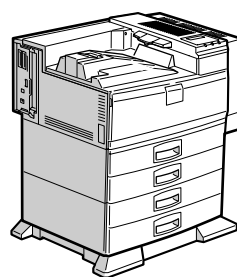




IPSiO SP 8100

ハードウェアガイド



-
- ① 各部の名称とはたらき
 - ② オプションを取り付ける
 - ③ パソコンとの接続
 - ④ インターフェース設定
 - ⑤ 用紙のセット
 - ⑥ 消耗品の交換
 - ⑦ 清掃・調整
 - ⑧ 困ったときには
 - ⑨ 紙づまりの対処
 - ⑩ 付録

ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「安全上のご注意」をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの

(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙

(関係法律)

- ・紙幣類似証券取締法
- ・通貨及証券模造取締法
- ・郵便切手類模造等取締法
- ・印紙等模造取締法
- ・(刑法 第148条 第162条)

2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

(関係法律)

- ・刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
- ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3) 著作権法で保護されているもの

著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

目次

安全上のご注意	4
表示について	4
表示の例	4
警告、注意のラベル位置について	10
エネルギースタープログラム	12
再生紙	12
使用説明書について	13
使用説明書の分冊構成	13
マークについて	14
使用説明書のインストール	15
お客様登録	16

1. 各部の名称とはたらき

全体	17
本体排紙トレイガイドについて	19
背面	20
内部	21
操作部	22

2. オプションを取り付ける

オプションの構成	25
オプション取り付けの流れ	26
オプションの取り付け	27
専用ねじ回しの使い方	29
1000 枚給紙テーブルを取り付ける	30
アカウント拡張モジュールを取り付ける	35
拡張 HDD を取り付ける	39
SDRAM モジュールを取り付ける	45
拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける	49
拡張無線 LAN ボードを取り付ける	52
拡張 1284 ボードを取り付ける	55
拡張エミュレーションカードや保存用カードを取り付ける	58
排紙中継ユニットを取り付ける	60
3000 枚フィニッシャー、3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付ける	64
1500 枚増設トレイユニットを取り付ける	69

3. パソコンとの接続

イーサネットケーブルで接続する	73
LED の見かた	75
USB ケーブルで接続する	76
パラレルケーブルで接続する	78

4. インターフェース設定

イーサネットを使用する	79
NetWare のフレームタイプを設定する	84
通信速度を設定する	86
拡張無線 LAN を使用する	88
無線 LAN のセキュリティ方式を設定する	92
WEP キーを設定する	92
WPA を設定する	95

5. 用紙のセット

使用できる用紙の種類とサイズ	99
用紙に関する注意	102
用紙をセットするとき	102
用紙を保管するとき	102
用紙の種類ごとの注意	103
普通紙	103
厚紙	103
OHP フィルム	104
レターヘッド付き用紙	104
ラベル紙	105
特殊紙	105
郵便はがき	105
使用できない用紙	108
印刷範囲	109
用紙をセットする	110
給紙トレイ（標準）、1000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする	110
海外向けサイズの用紙をセットする	113
不定形サイズの用紙をセットする	114
用紙の種類を設定する	119
1500 枚増設トレイユニット（オプション）に用紙をセットする	121
手差しトレイに用紙をセットする	123
不定形サイズの用紙をセットする	126
用紙の種類を設定する	128

6. 消耗品の交換

トナーを交換する	131
ステープラーの針を補給する	136
メンテナンスキットを交換する	139
転写ユニットを交換する	141
現像ユニットを交換する	144
定着ユニットを交換する	148

7. 清掃・調整

清掃するときの注意	153
印刷濃度を調整する	154
印刷位置を調整する	156

8. 困ったときには

操作部にメッセージが表示されたとき	159
オペレーターコールライトが点灯 / 点滅したとき	173
印刷がはじまらないとき	174
パソコンとケーブルで直接接続しているとき	175
思いどおりに印刷できないとき	177
その他のトラブルシューティング	181
ステープラーの針がつまったとき	183
パンチくずがいっぱいになったとき	186

9. 紙づまりの対処

用紙がつまったとき	189
「ヨウシミスフィード A,Y : キュウシグチ」の場合	190
「ヨウシミスフィード B, C, D : ホンタイナイク」の場合	194
「ヨウシミスフィード R : フィニッシャー」の場合	197
「ヨウシミスフィード U : LCT」の場合	200
「ヨウシミスフィード Z : リョウメンユニット」の場合	202

10. 付録

保守・運用について	205
使用上のお願い	205
保守契約	206
移動	207
近くに移動する	208
プリンターを輸送する	209
廃棄	209
消耗品一覧	210
トナー	210
メンテナンスキット	210
ステープラーの針	211
用紙	211
関連商品一覧	212
外部オプション	212
内部オプション	212
SDRAM モジュール	213
拡張エミュレーションカード	213
拡張ボード	213
拡張 HDD	214
セキュリティカード	214
保存用カード	214
インターフェースケーブル	214
仕様	215
本体	215
電波障害について	217
1000 枚給紙テーブル 8100	218
1500 枚増設トレイ 8100	218
3000 枚フィニッシャー 8100 / 3000 枚一穴対応フィニッシャー 8100	219
1Giga イーサネットボード タイプ B	220
拡張無線 LAN ボード タイプ I	221
拡張 1284 ボード タイプ A	221

索引	222
----	-----

安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。



△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

⊘の中に具体的な禁止内容が描かれています。
(左図の場合は、“分解禁止”を表します)



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

●の中に具体的な指示内容が描かれています。
(左図の場合は、“アース線を必ず接続すること”を表します)

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

警告



- ・アース接続してください。アースが接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。



- ・本機の内部右側に表示の、電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- ・延長コードの使用は避けてください。
- ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っばったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- ・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。



- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- ・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- ・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。



- ・万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けしないでください。
- ・万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。



- ・機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
- ・この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- ・使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

注意



- ・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- ・プリンター本体は約 64kg あります。
- ・機械を移動させるときは、前面と背面にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- ・給紙テーブルは約 27kg あります。
- ・給紙テーブルを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



- ・3000 枚フィニッシャーは約 57kg あります。
- ・3000 枚フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



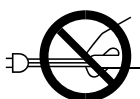
- ・ 3000 枚一穴対応フィニッシャーは約 58kg あります。
- ・ 3000 枚フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



- ・ 1500 枚増設トレイユニットは約 17kg あります。
- ・ 1500 枚増設トレイユニットを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



- ・ 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- ・ 連休等で長期間で使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・ 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。



- ・ 狭い部屋で長時間連続してご使用になるときは、換気にご注意ください。



- ・ ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。



- ・ 電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発の危険があります。使用済みの電池は、取扱指示に従って処分してください。



- ・ 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・ トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- ・ トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- ・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。



- ・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。



- ・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。



- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。



- ・用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。



- ・フィニッシャーのステーブルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。



- ・年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。



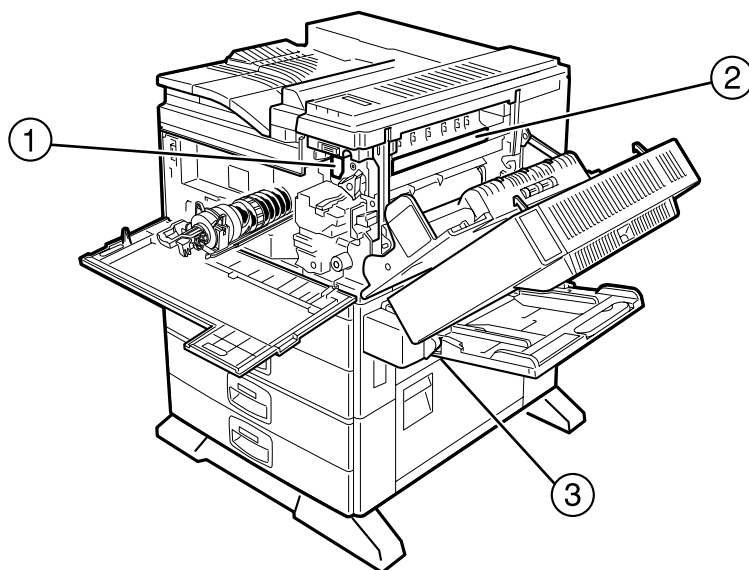
- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



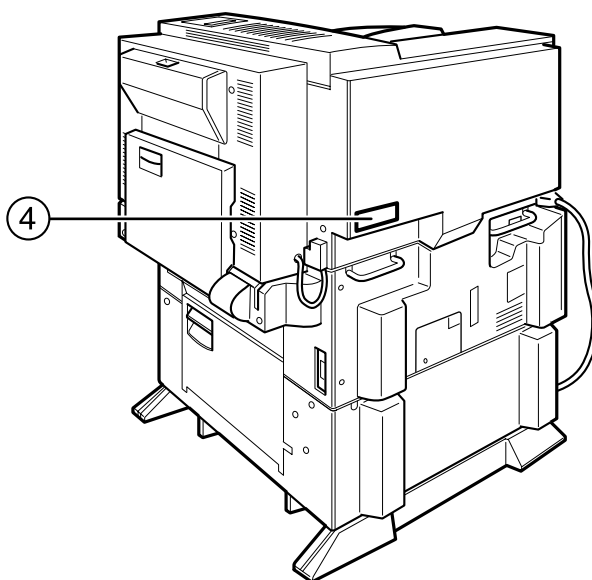
- ・定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンターの電源を切ってから30分以上待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

警告、注意のラベル位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、△警告、△注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。



AQU057S

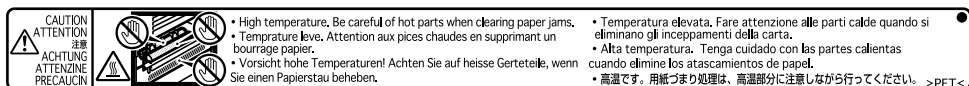


AQU058S

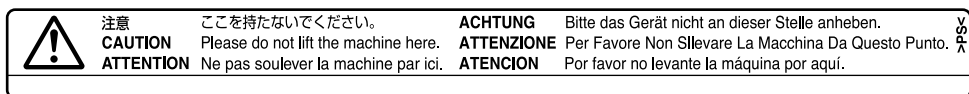
- 1) 高温です。定着部の交換・用紙づまり処理は、電源を切ってからしばらくお待ちください。



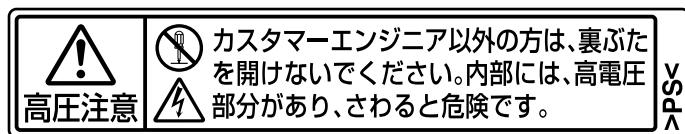
- 2) 高温です。用紙づまり処理は、高温部分に注意しながら行ってください。



- 3) ここを持たないでください。(本体右カバーに貼られています)



- 4) カスタマーエンジニア以外の方は、裏ぶたを開けないでください。内部には、高電圧部分があり、さわると危険です。



エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラム対応について説明します。



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

国際エネルギースタープログラムとは、地球温暖化など、環境問題に対応するため、エネルギー消費効率の高いオフィス用機器の開発、導入を目的とした国際的な省エネルギー制度です。このプログラムへの参加事業者は、製品が同プログラムの省エネルギー基準を満たしている場合に、エネルギースターロゴマークを製品に表示することができます。本製品は、同プログラムに掲げる低電力モードなどを搭載し、省エネルギーを実現しています。

◆ 低電力機能

- ・ 本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
- ・ 省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

◆ 機能の仕様

低電力機能	消費電力	6W 以下
	省エネモードへの移行時間	1 分
	復帰時間	15 秒以下

再生紙

エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

◆ かんたんセットアップ



本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバをインストールするまでの手順を説明しています。

◆ クイックガイド



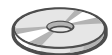
本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

◆ ハードウェアガイド（本書）



本機に同梱されています。オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。

◆ ソフトウェアガイド



付属の CD-ROM に、Web ブラウザでお読みいただく HTML 形式の電子マニュアルが収録されています。プリンタードライバのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。



- ・ PDF形式の使用説明書を表示するには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Readerが必要です。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

[]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

使用説明書のインストール

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書が収録されています。ご利用になる場合は、使用説明書をインストールしてください。

★重要

- ・インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
 - ・ OS が Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003 または Windows NT4.0 である
 - ・ ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）が 800×600 ピクセル以上である
- ・推奨ブラウザは以下のとおりです。
 - ・ Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
 - ・ Netscape 6.2 以降
- ・ Internet Explorer 3.02 以上または Netscape Navigator 4.05 以上をお使いの場合は、バージョンの低いブラウザ向けに簡素化したマニュアルが表示されます。
- ・ Macintosh をご利用の方でも、HTML 形式のマニュアルを開くことができます。

1 [マニュアルへの入り口] をクリックします。



2 [マニュアルをインストールする] をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールをします。

4 インストールが完了したら、[終了] をクリックします。

5 最初の画面で [終了] をクリックします。

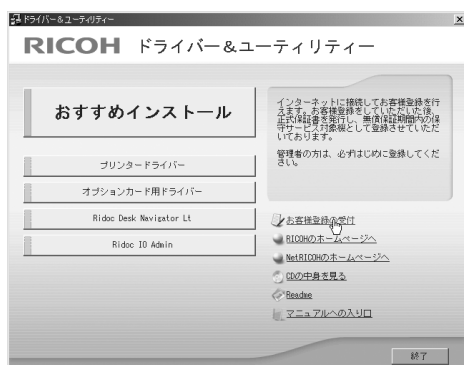
↓補足

- ・ マニュアルは通常用と簡易表示用の 2 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- ・ インストールがうまくできないときは、CD-ROM の「MANUAL」フォルダをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行します。
- ・ インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の [スタート] から [プログラム] をクリックし、[お使いの機種名] からアンインストールを実行してください。
- ・ 推奨外の Web ブラウザをお使いの場合で、簡素化したマニュアルが自動的に表示されないときは、CD-ROM の \MANUAL\DATA\LANG\JA\ (分冊名) \unv フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。

お客様登録

インターネットに接続してお客様登録を行えます。お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。すでにお客様登録はがきを返送されている場合は、インターネットからの登録は不要です。

1 [お客様登録の受付] をクリックします。



ご使用のブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2 ページ内の指示に従って登録します。

3 登録終了後、Web ブラウザを終了します。

4 最初の画面で [終了] をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

↓ 補足

- ・インターネットに接続している場合にご利用できます。
- ・お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

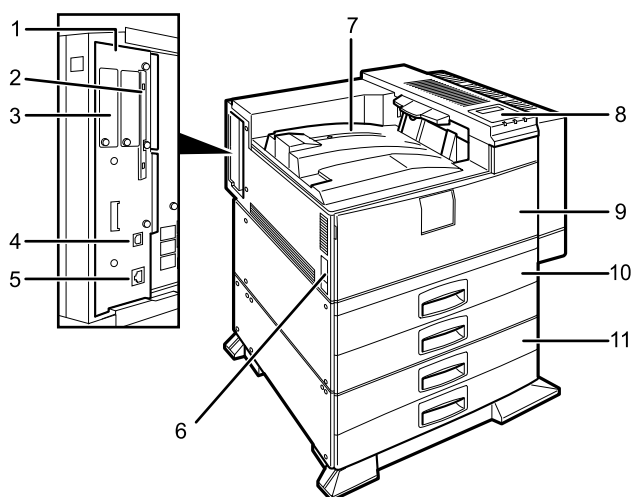
1. 各部の名称とはたらき

1

プリンターの各部の名称とはたらきについて説明します。

全体

プリンター前面・左側面の各部の名称とはたらきに関する説明です。



AQU001S

1 コントローラーボード

SDRAM モジュールや拡張 HDD、アカウント拡張モジュールを取り付けるときに引き抜きます。

2 拡張カード用スロット

拡張エミュレーションカードやセキュリティカードなどを取り付けます。装備している 2 つのスロットの上のスロットをご利用ください。

3 拡張インターフェースボード取り付け部

拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、拡張 1284 ボードを取り付けることができます。右側のスロットをご利用ください。

4 USB ポート

プリンターとパソコンを接続する USB ケーブルを接続します。

5 イーサネットポート

プリンターとネットワークを接続するイーサネットケーブルを接続します。

6 電源スイッチ

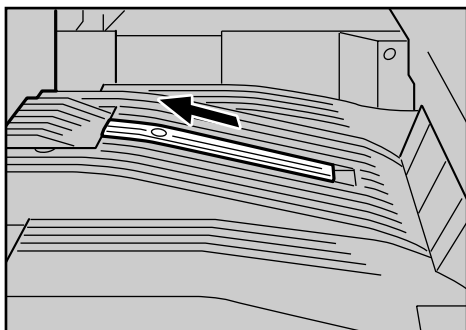
プリンターの電源を On/Off の状態にします。

- 7 本体排紙トレイ**
印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。
- 8 操作部**
プリンターを操作したり、動作状態を確認できます。
- 9 前カバー**
トナーを交換するときや、つまった用紙を取り除くときに開けます。
- 10 給紙トレイ【トレイ 1】【トレイ 2】**
用紙をセットします。各トレイに普通紙で最大 550 枚までセットできます。
- 11 1000 枚給紙テーブル（オプション）【トレイ 3】【トレイ 4】**
オプションの給紙トレイです。各トレイに普通紙で最大 550 枚までセットできます。

本体排紙トレイガイドについて

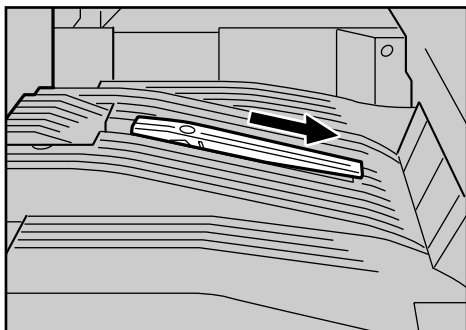
排出される用紙種類や用紙サイズに応じて、本体排紙トレイガイドを操作します。用紙がまるまって排出されるのを防ぎます。

- ◆ 普通紙や厚紙、A5 サイズより小さい用紙に印刷するとき
ガイドのくぼみを親指で押さえ、左側にずらします。



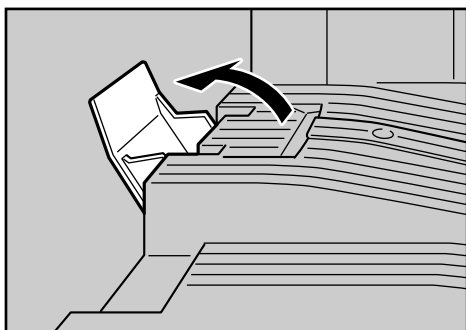
AQU074S

- ◆ OHP フィルムやトレーシングペーパー（第二原図用紙）などに印刷するとき
ガイドのくぼみを親指で押さえ、右側にずらします。



AQU075S

- ◆ A3 サイズの用紙サイズに印刷するとき
エンドフェンスを起こします。

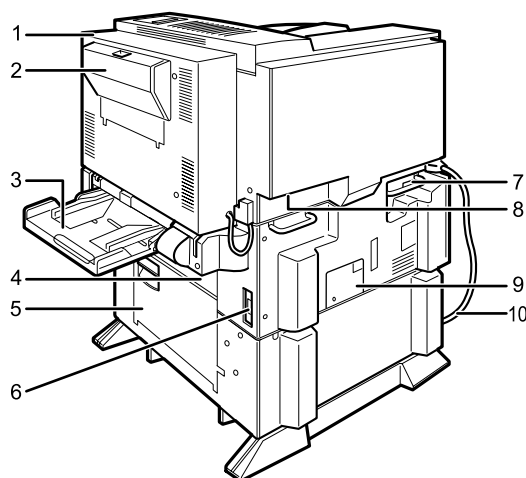


AQU077S

背面

プリンター背面の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



AQU002S

1 両面ユニット

両面に印刷するとき 사용됩니다。

2 両面ユニットカバー

つまった用紙を取り除くときなどに開けます。

3 手差しトレイ

用紙をセットします。普通紙で最大 50 枚までセットできます。

4 右カバー

つまった用紙を取り除くときなどに開けます。

オプションの 1500 枚増設トレイユニットを装着するときは、このカバーを取り外します。

5 右下カバー

つまった用紙を取り除くときなどに開けます。

6 1500 枚増設トレイユニット用コネクター

1500 枚増設トレイユニットのケーブルを接続します。

7 3000 枚フィニッシャー用コネクター

3000 枚フィニッシャーまたは 3000 枚一穴対応フィニッシャーのケーブルを接続します。

8 排気口

機械内部の熱を抑えるために空気が排出されます。物を立て掛けたりして、排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

9 1000 枚給紙テーブル用コネクターカバー

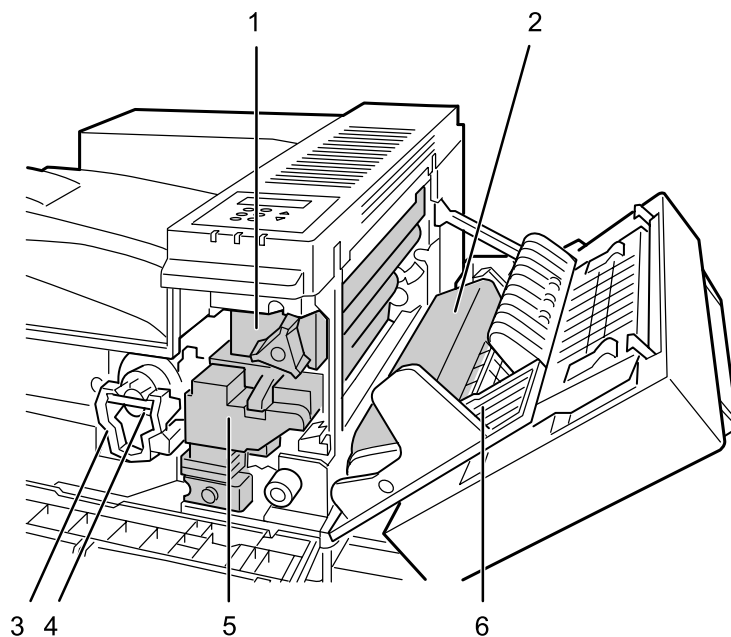
1000 枚給紙テーブルのケーブルを接続するときに取り外します。

10 電源ケーブル

電源プラグをコンセントに差し込みます。

内部

プリンター内部の各部の名称とはたらきに関する説明です。



AQU072S

1 定着ユニット

“メンテキットコウカン”のメッセージが表示されたら交換します。

2 転写ユニット

“メンテキットコウカン”のメッセージが表示されたら交換します。

3 トナー固定レバー

トナーを交換するときに引き上げます。

4 トナーホルダー

トナーを交換するときに引き出します。

“トナーエンド トナーヲホキュウ シテクダサイ”のメッセージが表示されたらトナーを交換します。

5 現像ユニット

“メンテキット コウカン”のメッセージが表示されたら交換します。

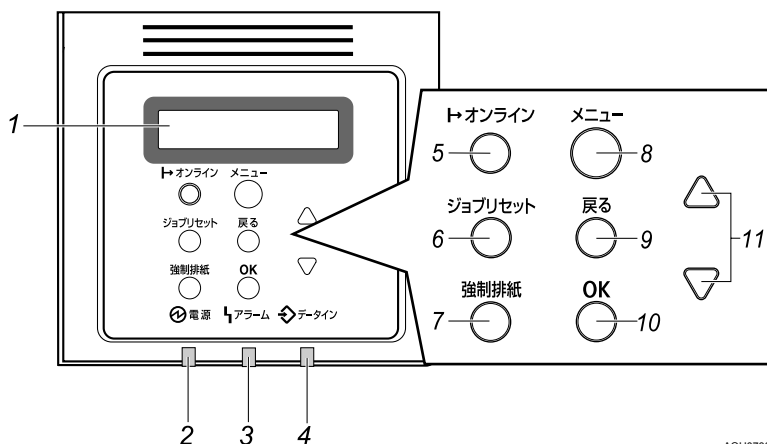
6 右上カバー

つまった用紙を取り除くとき、消耗品を交換するときに開けます。

操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1



AQU073S

1 画面

プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。

省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。省エネモードの設定については、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

2 電源ランプ

電源スイッチが「On」のときに点灯します。電源スイッチを「Off」にするか、プリンターが省エネモードのときは消灯します。

3 アラームランプ

エラーが発生しているときに点灯します。画面でエラーの内容を確認して対処してください。

4 データインランプ

パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

5 オンラインランプ / 【オンライン】キー

プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。

オンライン状態はパソコンからのデータを受信できる状態でランプは点灯します。オフライン状態はパソコンからデータを受信できない状態でランプは消灯します。各種の設定中に【オンライン】キーを押すと、通常の画面に戻ります。

6 【ジョブリセット】キー

印刷中または受信中のデータを取消すときに使用します。

7 [強制排紙] キー

オフライン状態のときはプリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。
オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に、強制的に印刷することができます。

8 [メニュー] キー

操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

9 [戻る] キー

設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、メニューから通常が表示に戻るときに使用します。

10 [OK] キー

設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

11 [▲] [▼] キー

表示画面をスクロールさせるとき、設定値を増減させるときに使用します。キーを押し続けると、表示が早くスクロールしたり、あるいは数値が 10 単位で増減します。

2. オプションを取り付ける

オプションの取り付け方について説明します。

オプションの構成

2

オプションを取り付けると、プリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、「関連商品一覧」を参照してください。

⚠ 注意



・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

◆ オプションリスト

本機に用意されている、おもなオプションは以下のとおりです。

- ・ 1000 枚給紙テーブル 8100
- ・ 1500 枚増設トレイ 8100
- ・ 3000 枚フィニッシャー 8100
- ・ 3000 枚一穴対応フィニッシャー 8100
- ・ 排紙中継ユニット 8100
- ・ 不定形サイズ対応キット 8100
- ・ オペレーターコールライト 9100
- ・ SDRAM モジュール（増設メモリー）
- ・ アカウント拡張モジュール タイプ G
- ・ 拡張 HDD タイプ G
- ・ 1Giga イーサネットボード タイプ B
- ・ 拡張無線 LAN ボード タイプ I
- ・ 拡張 1284 ボード タイプ A
- ・ 拡張エミュレーションカード：
 - IPSiO PS3 カード タイプ 8100
 - IPSiO エミュレーションカード タイプ 8100
 - IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ 8100
 - IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ 8100
- ・ IPSiO セキュリティカード タイプ A
- ・ IPSiO 保存用カード タイプ A

↓ 補足

- ・本文中ではオプションの略称を使用しています。

E 参照

- ・ P212 「関連商品一覧」

オプション取り付けの流れ

本機に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1 1000 枚給紙テーブルを取り付ける。

複数のオプションを取り付けるときは、最初に 1000 枚給紙テーブルを取り付けてください。

2 アカウント拡張モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のアカウント拡張モジュール用スロットに取り付けます。

3 拡張 HDD を取り付ける。

コントローラーボード内の装着スペースに拡張 HDD を取り付けます。拡張 HDD の取り付け作業中は、装着している SDRAM モジュールをすべて取り外します。

4 SDRAM モジュールを取り付ける。

コントローラーボード内のスロットに増設メモリーを取り付けます。増設メモリーには、128M バイトと 256M バイトの 2 種類があります。

次のオプションを使用するときは、メモリーを増設してください。256M バイト以上の搭載メモリーが必要です。

- ・拡張インターフェースボード：

- 拡張無線 LAN ボード

- ・拡張エミュレーションカード：

- PS3 カード

- PDF ダイレクトプリントカード

5 拡張インターフェースボードを取り付ける。

右側のスロットに拡張ギガビットイーサネットボード、拡張無線 LAN ボード、拡張 1284 ボードのいずれかを取り付けます。

6 拡張エミュレーションカードや保存用カードを取り付ける

コントローラーボードのカード用スロットに、拡張エミュレーションカードや保存用カードを差し込みます。

7 排紙中継ユニットを取り付ける

3000 枚フィニッシャーまたは 3000 枚一穴対応フィニッシャーを使用するために、本体排紙トレイを取り外してから排紙中継ユニットを取り付けます。

8 3000 枚フィニッシャー、3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付ける

1000 枚給紙テーブル、排紙中継ユニットを取り付けてから、本機の左側面に取り付けます。

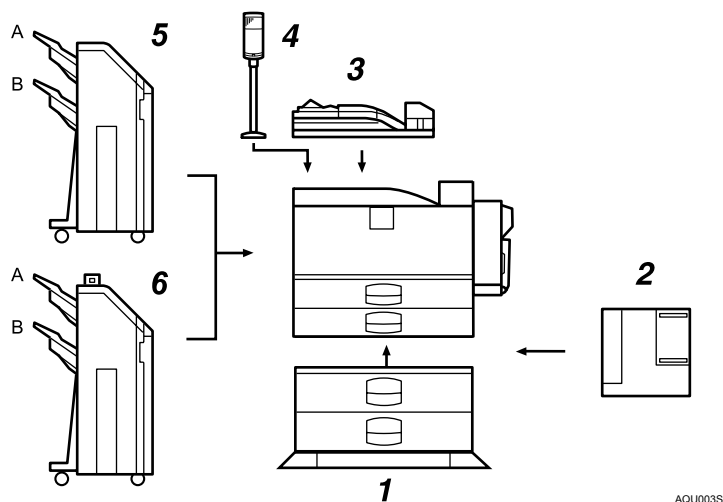
9 1500 枚増設トレイユニットを取り付ける

1000 枚給紙テーブルを取り付けてから、本機の右側面に取り付けます。

オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

◆ 外部



1 1000 枚給紙テーブル

最大 1,100 枚 (550 枚×2 段) の用紙をセットできます。プリンター本体を載せて、ねじで固定します。増設された 2 段の給紙トレイは、[トレイ 3]、[トレイ 4] になります。
P.30 「1000 枚給紙テーブルを取り付ける」

2 1500 枚増設トレイユニット

最大 1,500 枚の用紙をセットできます。1000 枚給紙テーブルを取り付けてから、本機の右側面に取り付けます。
P.69 「1500 枚増設トレイユニットを取り付ける」

3 排紙中継ユニット

3000 枚フィニッシャーまたは 3000 枚一穴対応フィニッシャーに用紙を送ります。本体排紙トレイを取り外してから排紙中継ユニットを取り付けます。
P.60 「排紙中継ユニットを取り付ける」

4 オペレーターコールライト

紙づまりや用紙の補給など、印刷中のエラー状態をブザー音とランプの点灯 / 点滅でお知らせします。設置については、サービス実施店に連絡してください。

5 3000 枚フィニッシャー

2 穴パンチユニットを装備したフィニッシャーです。複数部の印刷用紙を仕分けたり、ステープルやパンチができます。排紙中継ユニットを取り付けてから、本機の左側面に取り付けます。

- ・ A: フィニッシャー・シフトトレイ 1
- ・ B: フィニッシャー・シフトトレイ 2

P.64 「3000 枚フィニッシャー、3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付ける」

6 3000 枚一穴対応フィニッシャー

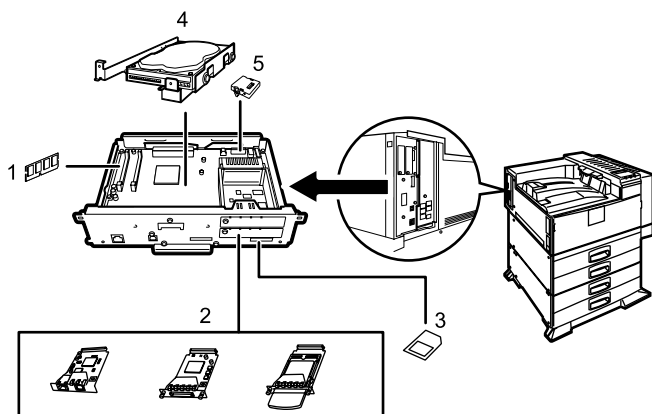
1 穴パンチユニットを装備したフィニッシャーです。複数部の印刷用紙を仕分けたり、ステープルやパンチができます。排紙中継ユニットを取り付けてから、本機の左側面に取り付けます。

- ・A: フィニッシャー・シフトトレイ 1
- ・B: フィニッシャー・シフトトレイ 2

P64 「3000 枚フィニッシャー、3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付ける」

2

◆ 内部



1 SDRAM モジュール

P.45 「SDRAM モジュールを取り付ける」

2 拡張インターフェースボード

拡張ギガビットイーサネットボード

P.49 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」

拡張無線 LAN ボード

P.52 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」

拡張 1284 ボード

P.55 「拡張 1284 ボードを取り付ける」

3 拡張エミュレーションカード／保存用カード

P.58 「拡張エミュレーションカードや保存用カードを取り付ける」

4 拡張 HDD

P.39 「拡張 HDD を取り付ける」

5 アカウント拡張モジュール

P.35 「アカウント拡張モジュールを取り付ける」

↓ 補足

- ・各オプションの仕様については、「仕様」を参照してください。

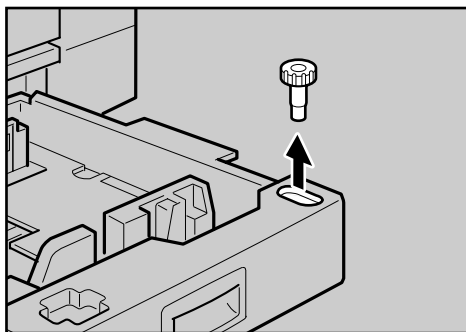
📖 参照

- ・P.215 「仕様」

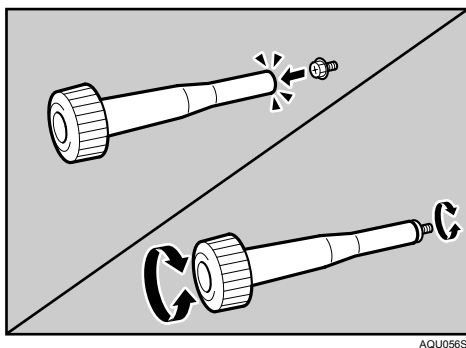
専用ねじ回しの使い方

オプションの取り付けに使用する専用のねじ回しは、上から 1 段目の給紙トレイに収納されています。ねじをカチッと音がするまで専用ねじ回しに押し込み使用すると、ねじが落ちません。

- 1** 上から 1 段目の給紙トレイを引き出し、専用ねじ回しを取り出します。



- 2** 専用ねじ回しにねじを差し込んで回します。



↓ 補足

- ・使用後の専用ねじ回しは、1 段目の給紙トレイに保管しておいてください。

1000 枚給紙テーブルを取り付ける

1000 枚給紙テーブルの取り付け方を説明します。

⚠ 注意



- プリンター本体は約 64kg あります。
- 機械を移動させるときは、前面と背面にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



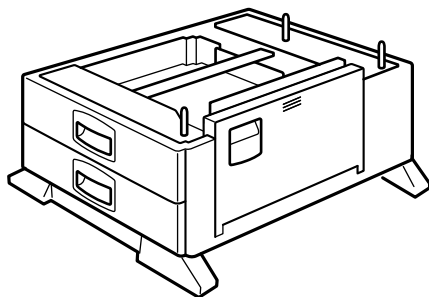
- 給紙テーブルは約 27kg あります。
- 給紙テーブルを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

★ 重要

- 複数のオプションを取り付けるときは、最初に 1000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- 1000 枚給紙テーブルを取り付けると、上の段から [トレイ 3] [トレイ 4] として認識されます。
- 取り付けた 1000 枚給紙テーブルを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。
- 1000 枚給紙テーブルの取り付け作業は、必ず 2 人以上で行ってください。

1 同梱品を確認します。

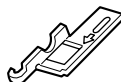
- 1000 枚給紙テーブル



- ねじ 1本



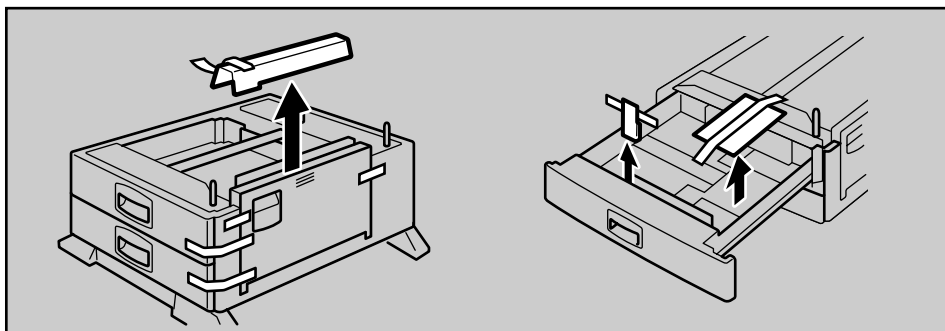
- つまみねじ 1本



- 固定具 1個

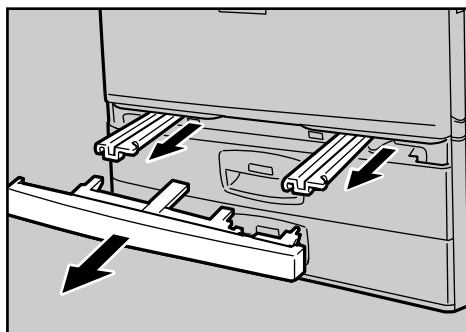
AQU005S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

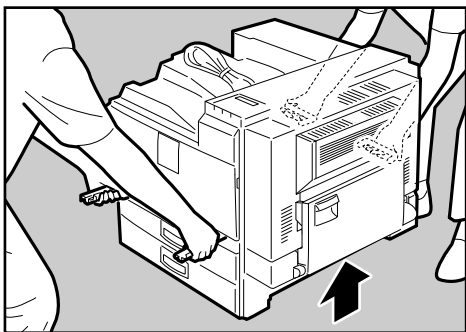
3 1000 枚給紙テーブルから固定テープを取り外します。

AQU906S

2

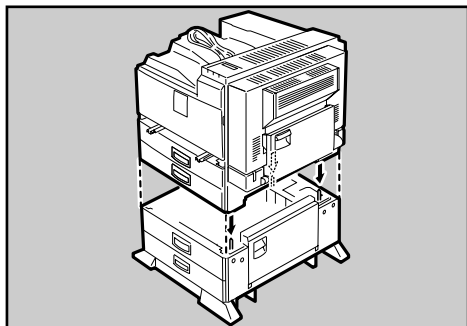
4 取っ手カバーを取り外してプリンターから取っ手を引き出します。

AQU068S

5 引き出した取っ手と背面の取っ手を持ち、プリンターを持ち上げます。
必ず2人以上で持ち上げてください。

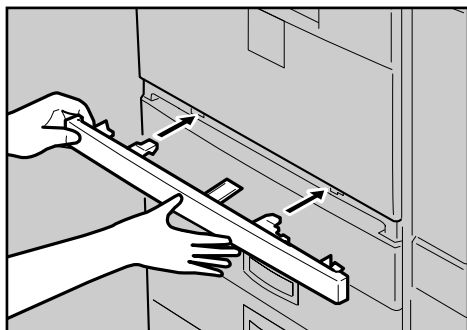
AQU007S

- 6** プリンターと給紙テーブルの側面を合わせるようにして、給紙テーブルの上にプリンターを載せます。



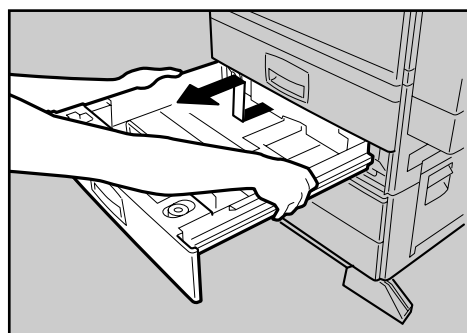
AQU008S

- 7** 前面の取っ手をプリンター内部に押し込み、取っ手カバーを取り付けます。



AQV001S

- 8** 上から2段目の給紙トレイを止まるまで引き出し、水平に持ち上げてから手前に引き抜きます。



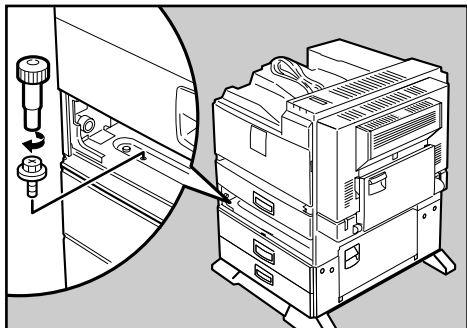
AQV732S

- 9** 1段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

- 10** 専用ねじ回しを使ってねじを1本締め、1000枚給紙テーブルとプリンター本体を固定します。

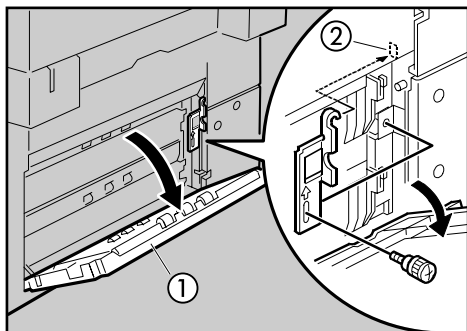


AQV009S

- 11** 給紙トレイを元に戻します。

- 12** 給紙テーブル右側面の右下カバー（縦搬送カバー）を開け（①）、固定具を内部の穴にひっ掛け（②）、つまみねじを締めて固定します。

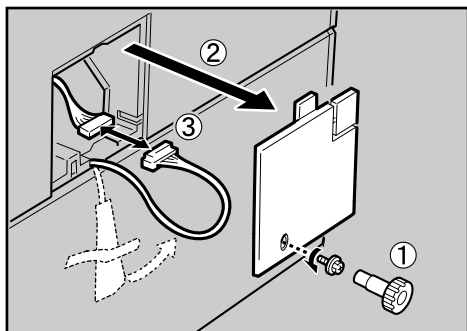
固定具を取り付けるときは、ケーブルをはさみこまないよう注意してください。断線の原因となります。



AQV042S

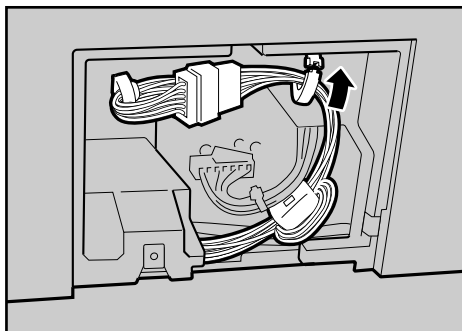
- 13** 右下カバーを閉めます。

- 14** プリンター本体背面のコネクターカバーを開け、1000枚給紙テーブルの背面から取り外したケーブルを、コネクターに接続します。



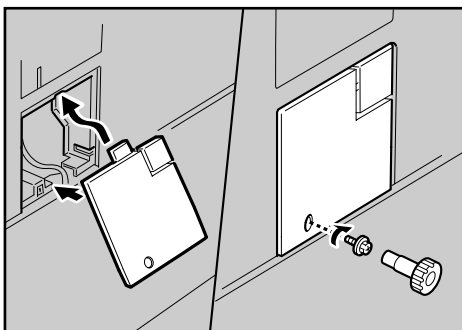
AQV009S

15 接続したケーブルをフックに引っ掛けて固定します。



AQV522S

16 コネクターカバーを元に戻します。



AQV010S

17 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

18 「システム設定リスト」を印刷して、1000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたことを確認します。

↓ 補足

- 1000 枚給紙テーブルが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「2 段バンク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- オペレーターコールライトを接続している本機と 1000 枚給紙テーブルを脱着させるときは、サービス実施店に連絡してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』『テスト印刷する』を参照してください。

目 参照

- 『かんたんセットアップ』『テスト印刷する』
- P.29 「専用ねじ回しの使い方」
- P.156 「印刷位置を調整する」

アカウント拡張モジュールを取り付ける

アカウント拡張モジュールの取り付け方法の説明です。

⚠ 注意



- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

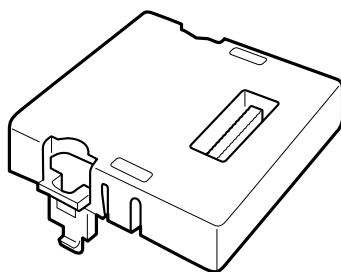
2

★ 重要

- ・操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりアカウント拡張モジュールが破損する恐れがあります。
- ・アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

アカウント拡張モジュール



AET080S

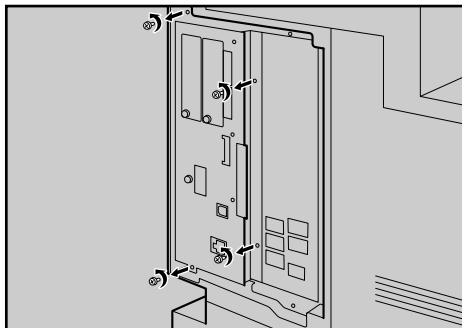
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

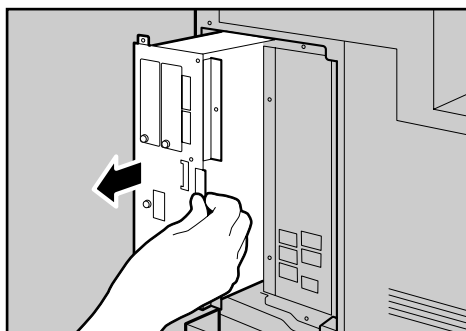
- 4** 専用ねじ回しを使って、コントローラーボードを固定している4本のねじを外します。



AQV500S

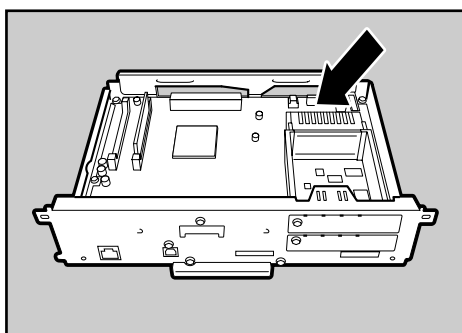
取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

- 5** 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



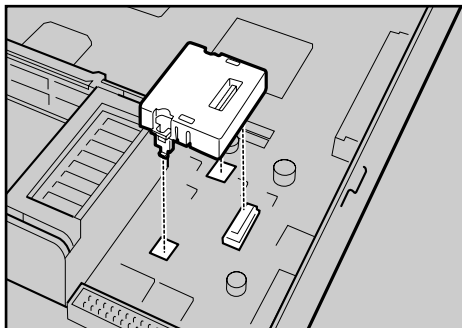
AQU201S

- 6** コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。アカウント拡張モジュールは、以下のイラストに示した場所に設置します。



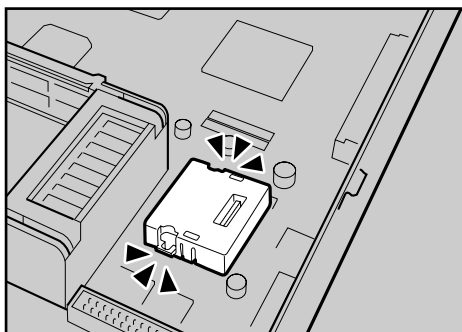
AQU012S

- 7** アカウント拡張モジュールの突起部分を、コントローラーボードの穴に差し込みます。



AQU013S

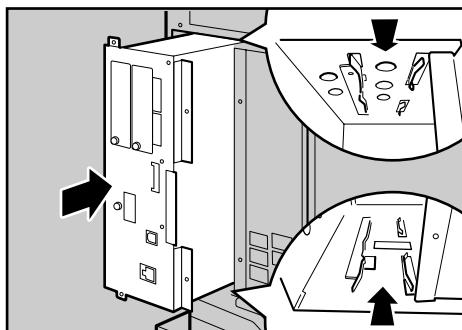
- 8** カチッと音がするまで差し込み、アカウント拡張モジュールが固定しているか確認してください。



AQU014S

- 9** コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

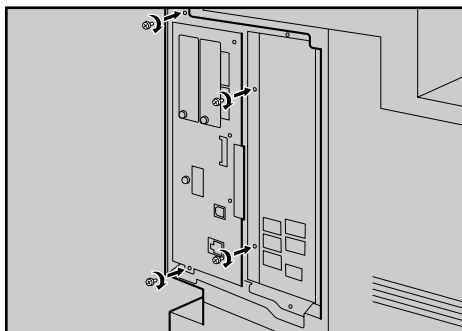
- 10** コントローラーボードを本機にセットします。コントローラーボードを上下のレールに合わせて、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



AQU011S

コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

// 専用ねじ回しを使ってねじを4本締め、コントローラーボードを固定します。



AOV503S

↓ 補足

- ・アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられるときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。
- ・正しく取り付けられない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ・不要となったアカウント拡張モジュールは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
- ・システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

F 参照

- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- ・P.29 「専用ねじ回しの使い方」

拡張 HDD を取り付ける

拡張 HDD の取り付け方法の説明です。

⚠ 注意



- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

★ 重要

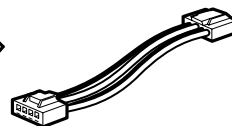
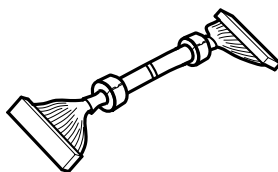
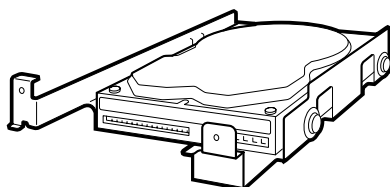
- ・操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 HDD が破損するおそれがあります。
- ・拡張 HDD の取り付け前に、装着されている SDRAM モジュールをコントローラーボードから取り外してください。装着したまま拡張 HDD の取り付け作業を行うと、SDRAM モジュールが破損するおそれがあります。
- ・拡張 HDD に物理的衝撃を与えないでください。
- ・取り付けた拡張 HDD を使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 同梱品を確認します。

・拡張 HDD

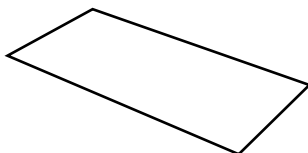
・フラットケーブル

・電源ケーブル



・ねじ4個

・保護シート



AQU059S

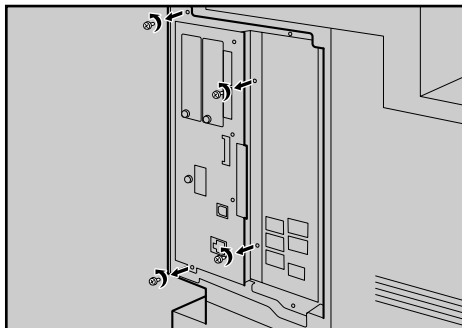
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

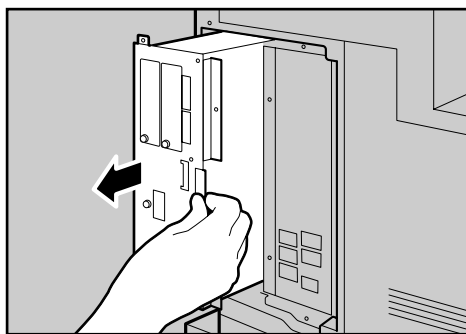
- 4** 専用ねじ回しを使って、コントローラーボードを固定している4本のねじを外します。



AQV500S

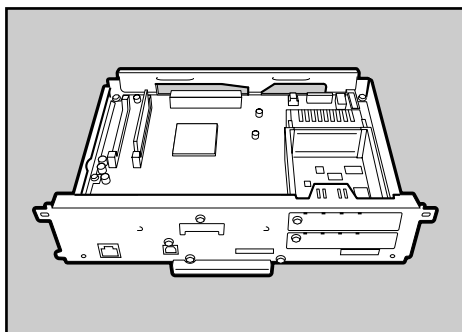
取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

- 5** 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



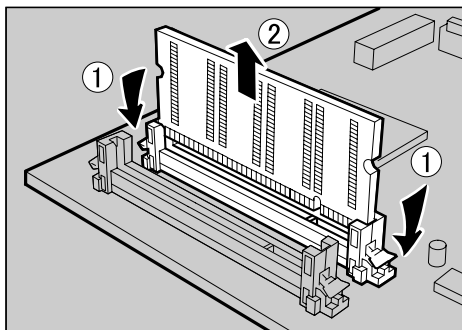
AQU201S

- 6** コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。



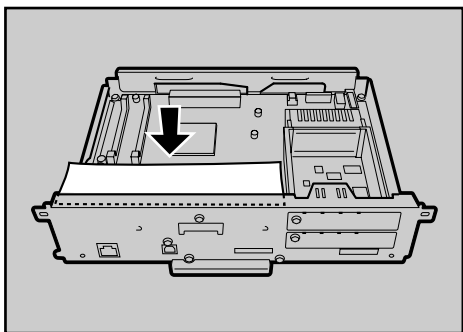
AQV516S

- 7** 装着されている SDRAM モジュールを取り外します。スロット両側のレバーを押し下げ、SDRAM モジュールを引き抜きます。



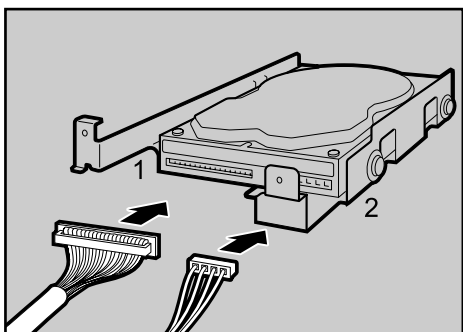
AET810S

- 8** コントローラーボードを保護するための保護シートを、以下のイラストに示した位置にセットします。



AQU202S

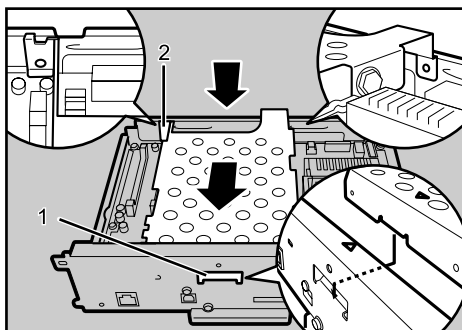
- 9** 拡張 HDD にフラットケーブルの黒色のコネクタ(①)と電源ケーブル(②)を接続します。



AQV519S

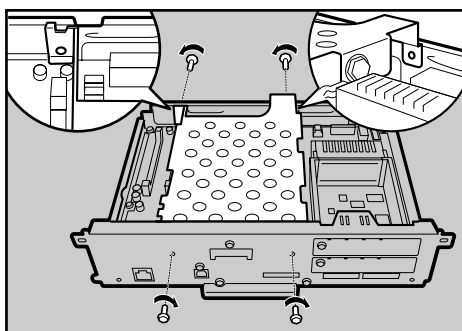
10 拡張 HDD をコントローラーボードに取り付けます。

コントローラーボードのパネル面のスリット (①) に、拡張 HDD の装着金具のフックを引っ掛け、装着金具とコントローラーボードのねじ穴を合わせます (②③)。



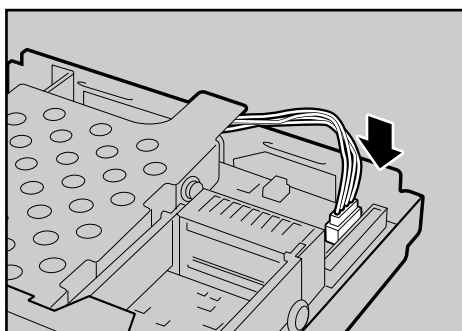
AQU203S

11 拡張 HDD をコントローラーボードに固定します。専用ねじ回しを使ってねじを 4 本締めます。



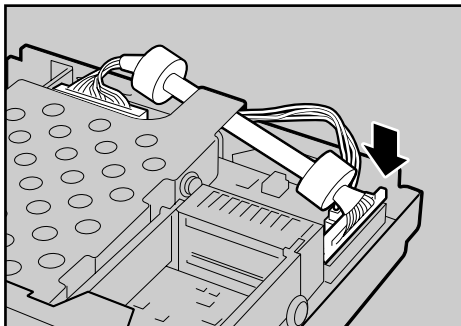
AQV730S

12 電源ケーブルをコントローラーボードに接続します。



AQV520S

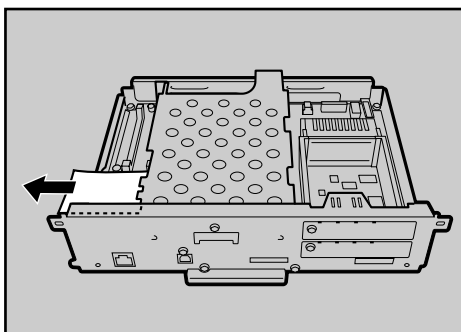
- 13** フラットケーブルの青色のコネクターの方をコントローラーボードに接続します。



AQU521S

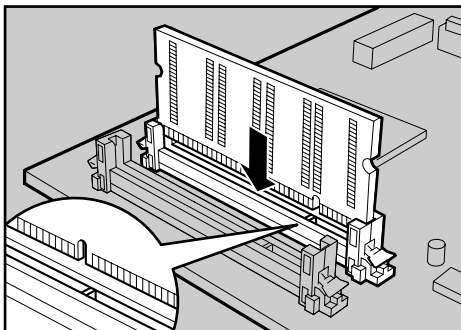
- 14** 拡張 HDD の取り付けが完了したら、先にセットした保護シートをゆっくり引き抜きます。

保護シートを引き抜く前に、拡張 HDD がしっかり固定されているか必ず確認してください。



AQU204S

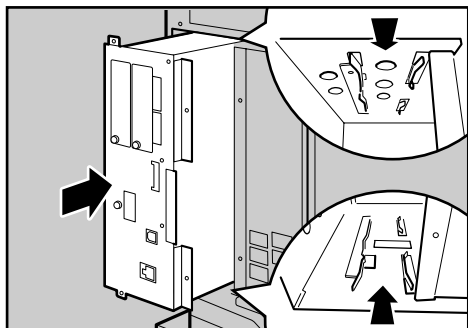
- 15** 最初に取り外した SDRAM モジュールをコントローラーボードに取り付けます。



AQU205S

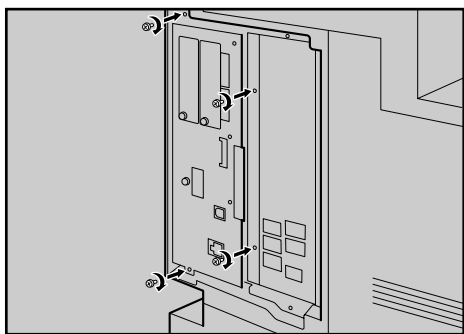
SDRAM モジュールの取り付けについては、P.45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

- 16** コントローラーボードを本機にセットします。コントローラーボードを上下のレールに合わせて、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

- 17** 専用ねじ回しを使ってねじを4本締め、コントローラーボードを固定します。



プリンターの電源を入れると、拡張 HDD の初期化（フォーマット）が自動的に開始されます。

↓ 補足

- 拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ハードディスク」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

☞ 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.45 「SDRAM モジュールを取り付ける」

SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールの取り付け方法を説明します。

⚠ 注意



- ・コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

2

★ 重要

- ・ SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- ・ SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- ・ 本機の搭載メモリーは 128M バイトです。最大 512M バイトまで増設できます。
- ・ 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

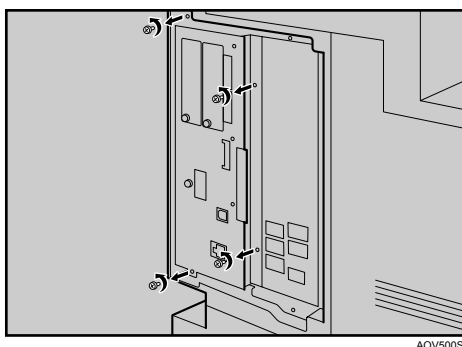
1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

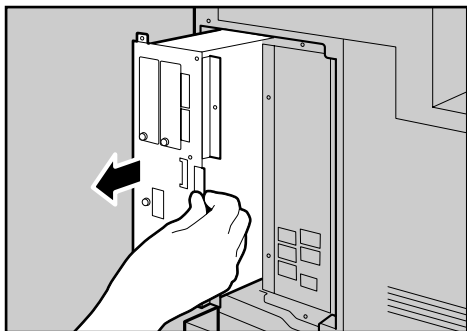
3 専用ねじ回しを使って、コントローラーボードを固定している 4 本のねじを外します。



AQV500S

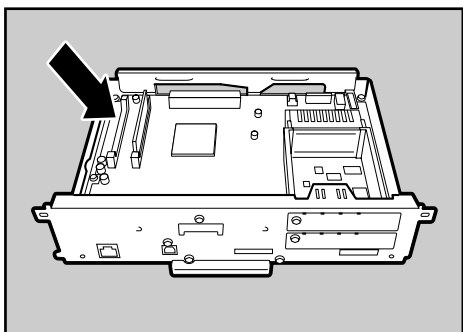
取り外したねじはコントローラーボードを固定するときに使用します。

- 4** 取っ手をつかみ、コントローラーボードをゆっくりと手前に引き抜きます。



AQU201S

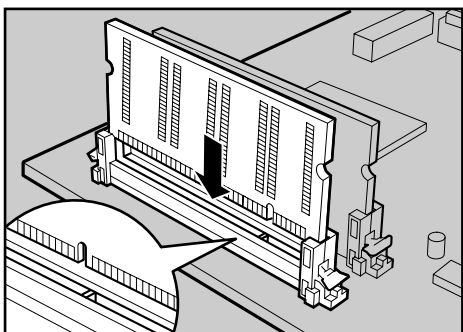
- 5** コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。SDRAM モジュールは以下のイラストに示したスロットに設置します。



AQV560S

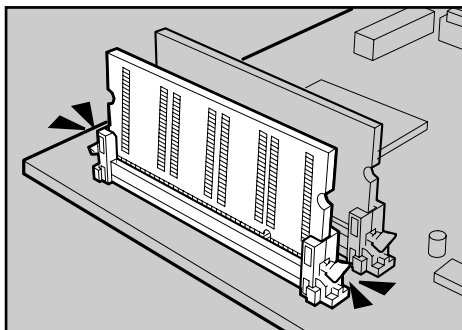
SDRAM モジュール用のスロットは 2 スロットあります。内側のスロットには、128M バイトの SDRAM モジュールがセットされています。メモリーを増設する場合は、外側の空いているスロットに増設する SDRAM モジュールを取り付けてください。

- 6** 空いているスロットに SDRAM モジュールを取り付けるときは、SDRAM モジュールの切り欠きを差し込み口の凸部分に合わせ、垂直に差し込みます。



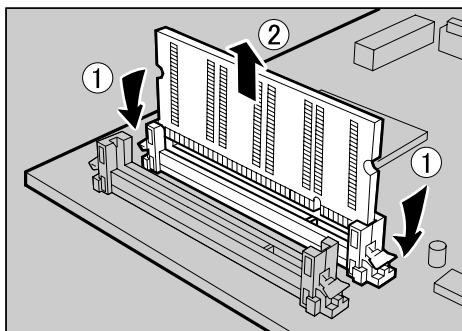
AET808S

- 7** カチッと音がするまで、SDRAM モジュールをしっかりと真上から押し込みます。



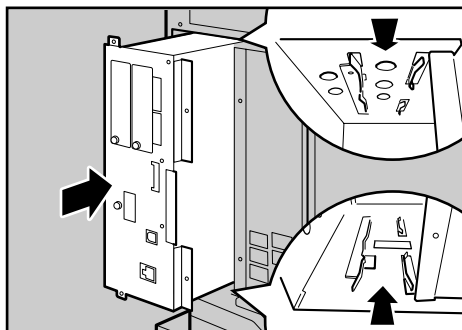
AET809S

- 8** 標準搭載の SDRAM モジュールを 256M バイトの SDRAM モジュールに差し替えるときは、スロット両側のレバーを押し下げ、SDRAM モジュールを引き抜きます。



AET810S

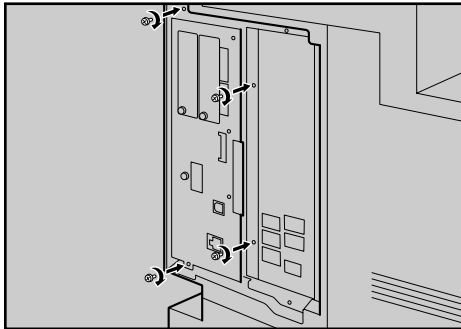
- 9** コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。
- 10** コントローラーボードを本機にセットします。コントローラーボードを上下のレールに合わせて、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。



AQU011S

コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

// 専用ねじ回しを使ってねじを4本締め、コントローラーボードを固定します。



↓ 補足

- SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- SDRAM モジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
標準メモリ（128MB）に増設した場合		
128 MB	128 MB	256 MB
128 MB	256 MB	384 MB
標準メモリ（128MB）を 256MB に差し替えた場合		
256 MB	128 MB	384 MB
256 MB	256 MB	512 MB

- 正しく取り付けられていない場合は、手順 // からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

📖 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.29 「専用ねじ回しの使い方」

拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける

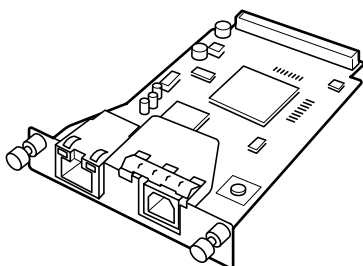
拡張ギガビットイーサネットボードの取り付け方法を説明します。

★重要

- ・ 拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。拡張ギガビットイーサネットボードのイーサネットポートと USB ポートをご利用ください。
- ・ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張ギガビットイーサネットボードが破損するおそれがあります。
- ・ 拡張ギガビットイーサネットボードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。

- ・ 拡張ギガビットイーサネットボード



- ・ 接続防止用キャップ
(イーサネットポート用、USBポート用各1個)



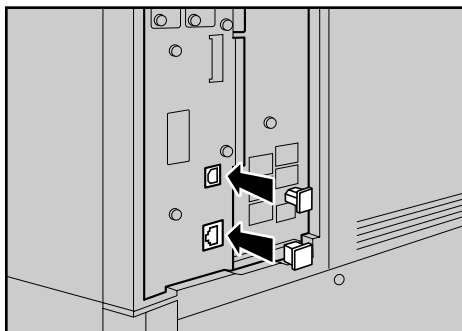
- ・ イーサネットケーブル用フェライトコア 2個



AQU069S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 本体標準のイーサネットポートと USB ポートからケーブルを抜き、接続防止用キャップをそれぞれはめ込みます。



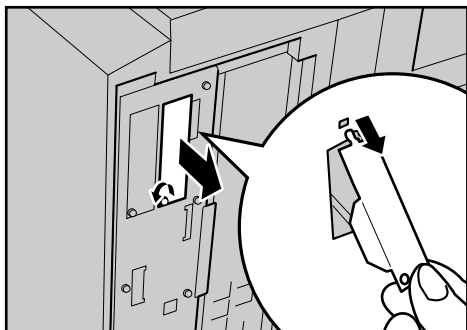
AQV562S

4 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

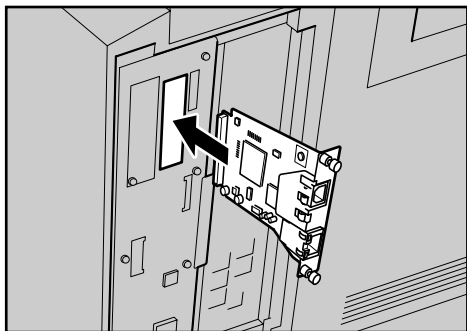
使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

5 専用ねじ回しを使ってねじを外し、右側のスロットカバーを取り外します。



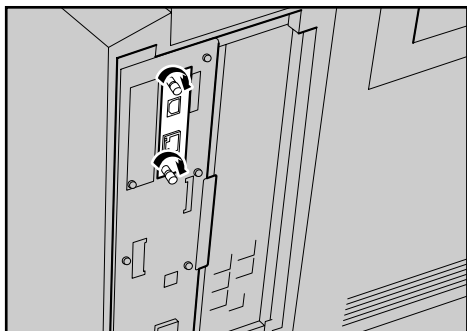
取り外したカバーは使用しません。

6 拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで差し込みます。



拡張ギガビットイーサネットボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

7 ねじを2本締め、拡張ギガビットイーサネットボードを固定します。



AQU121S

2

↓ 補足

- ・拡張ギガビットイーサネットボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「ギガビットイーサネットボード」と記載されます。
- ・正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ・システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。
- ・拡張ギガビットイーサネットボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、「イーサネットを使用する」を参照してください。

📖 参照

- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- ・P.29 「専用ねじ回しの使い方」
- ・P.73 「イーサネットケーブルで接続する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

拡張無線 LAN ボードを取り付ける

拡張無線 LAN ボードの取り付け方法の説明です。

★重要

- 拡張無線 LAN ボードを使用するときは、SDRAM モジュールを増設してください。256M バイト以上の搭載メモリーが必要です。
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

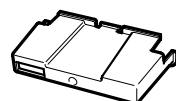
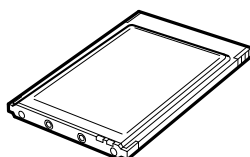
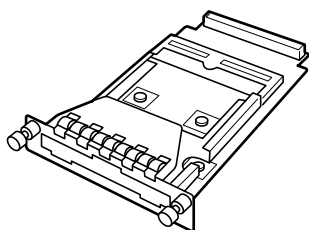
1 同梱品を確認します。

• インターフェースユニット

• カード

• アンテナ

• 静電気防止カバー



AQB019S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

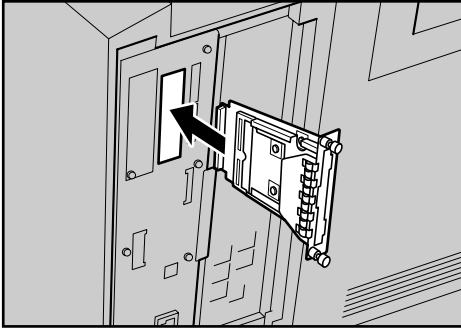
4 専用ねじ回しを使ってねじを外し、右側のスロットカバーを取り外します。



AQU015S

取り外したカバーは使用しません。

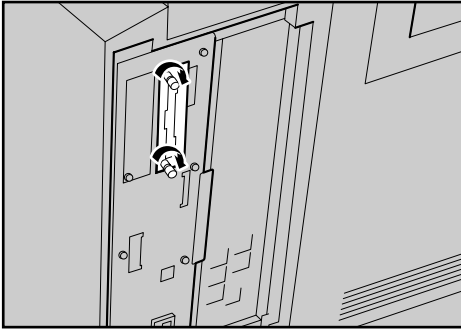
5 インターフェースユニットを奥まで差し込みます



AQU122S

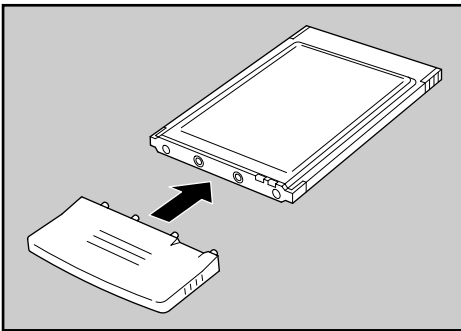
インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6 ねじを 2 本締め、インターフェースユニットを固定します。



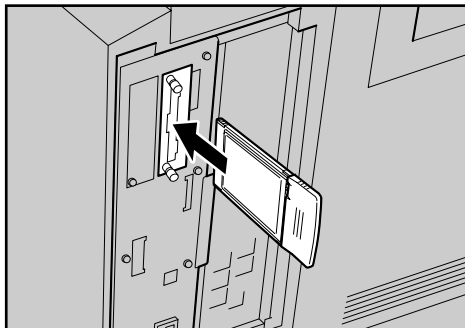
AQU123S

7 カードにアンテナを取り付けます。カードのラベルが貼られている面を下、アンテナの凹凸面を上にして取り付けてください。



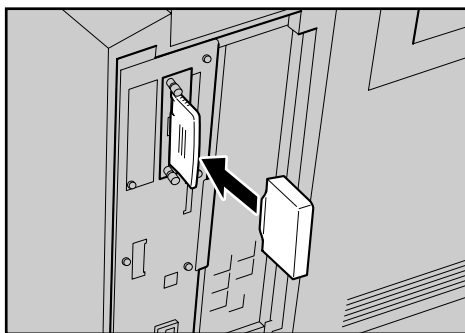
AET096S

- 8** 黒いアンテナ部分に凹凸のある方を本機の背面に向けて、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードを差し込みます。



AQU124S

- 9** 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を本機の背面に向けて、静電防止カバーをカードに取り付けます。



AQU125S

↓ 補足

- ・拡張無線 LAN ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「IEEE 802.11b（無線 LAN）」と記載されます。
- ・正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ・拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本機の手動部から設定する必要があります。詳しくは、「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
- ・システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

📖 参照

- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- ・P.29 「専用ねじ回しの使い方」
- ・P.88 「拡張無線 LAN を使用する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

拡張 1284 ボードを取り付ける

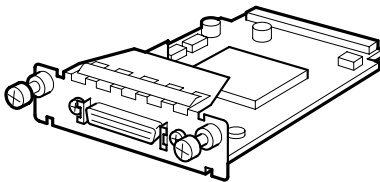
拡張 1284 ボードを取り付け方法の説明です。

★重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 1284 ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張 1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- 拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクタを使用します。

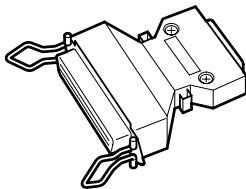
1 同梱品を確認します。

拡張 1284 ボード



ABT041S1

変換コネクタ



ACE091S

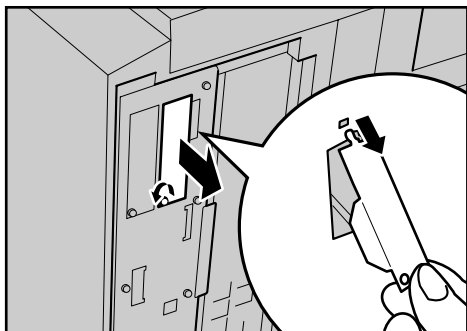
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

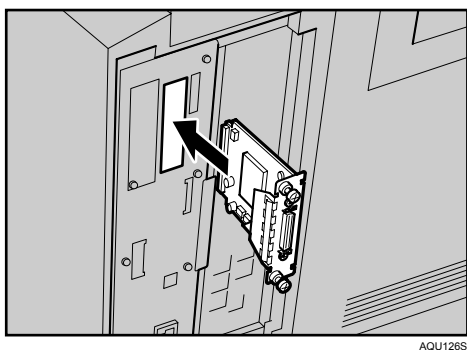
使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

4 専用ねじ回しを使ってねじを外し、右側のスロットカバーを取り外します。



取り外したカバーは使用しません。

5 拡張 1284 ボードを奥まで差し込みます



拡張 1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

6 ねじを 2 本締め、拡張 1284 ボードを固定します。



↓ 補足

- 拡張 1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

📖 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.29 「専用ねじ回しの使い方」
- P.78 「パラレルケーブルで接続する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

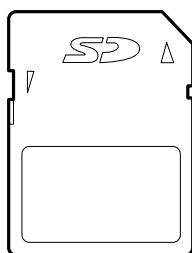
拡張エミュレーションカードや保存用カードを取り付ける

拡張エミュレーションカードや保存用カードの取り付け方法の説明です。

★重要

- ・拡張エミュレーションカードの PS3 カード、PDF ダイレクトプリントカードを使用するときは、SDRAM モジュールを増設してください。256M バイト以上の搭載メモリーが必要です。
- ・拡張エミュレーションカードや保存用カードに物理的衝撃を与えないでください。

1 同梱品を確認します。



AET104S

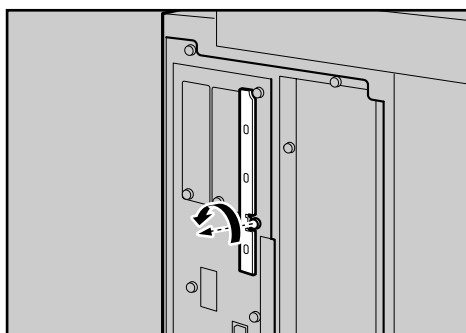
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。

専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

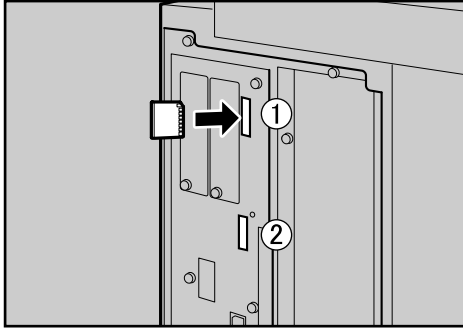
使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

4 専用ねじ回しを使ってねじを外し、拡張カード用のスロットカバーを取り外します。



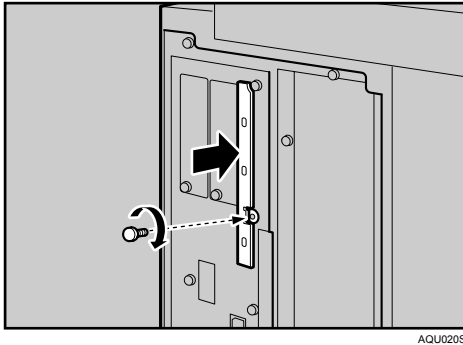
AQU018S

5 カチッと音がするまで、拡張カードをスロットに差し込みます。



同時に 2 種類のカードを使用する場合は、スロット①、②に差し込みます。1 種類のカードを使用する場合は、スロット①に取り付けてください。

6 専用ねじ回しを使ってねじを締め、スロットカバーを取り付けます。



↓ 補足

- ・本機を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずカバーを取り付けてください。
- ・拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
- ・正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ・システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

目 参照

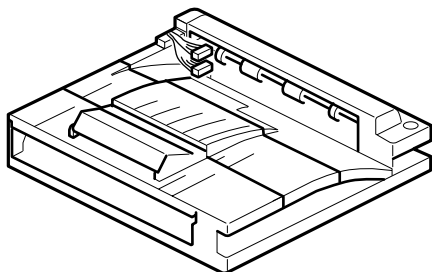
- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- ・P.29 「専用ねじ回しの使い方」

排紙中継ユニットを取り付ける

排紙中継ユニットの取り付け方法の説明です。

1 同梱品を確認します。

- 排紙中継ユニット



- コネクターカバー



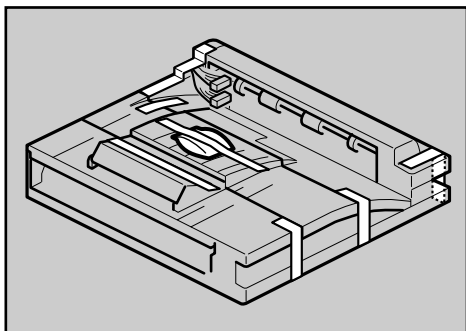
- ねじ 2本



AQU022S

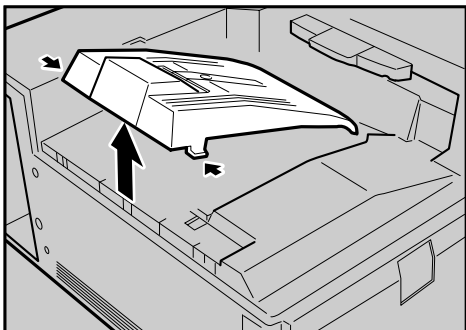
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 固定用テープと固定材を取り外します。



AQU021S

4 プリンター本体上面の本体排紙トレイを取り外します。

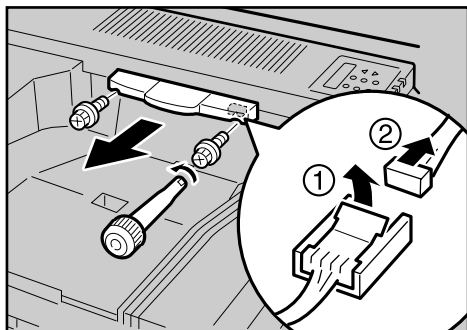


AQU023S

- 5** 1段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P.29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。

使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

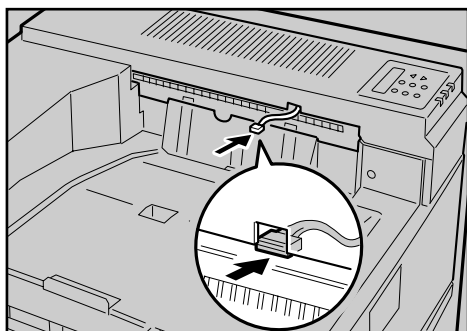
- 6** 専用ねじ回しを使ってねじを2本外し、満杯検知部品とコネクターを取り外します。コネクターを取り外すときはツメを上にならせ (①)、プリンター側のコードを引き抜きます (②)。



AQU024S

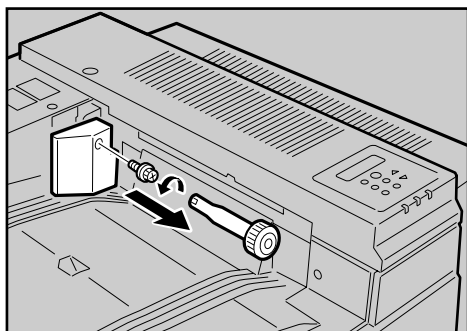
取り外した部品は使用しません。

- 7** プリンター本体から出ているコネクターとコードを本体の穴の中に押し込みます。



AQU025S

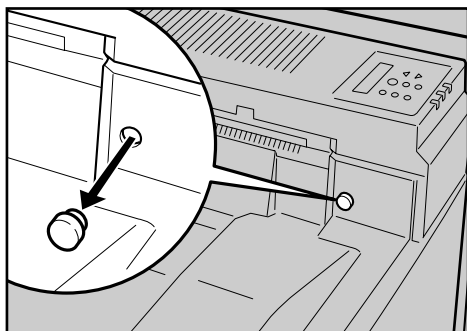
- 8** 専用ねじ回しを使ってねじを外し、プリンター本体上面、排紙部角のカバーを取り外します。



AQU026S

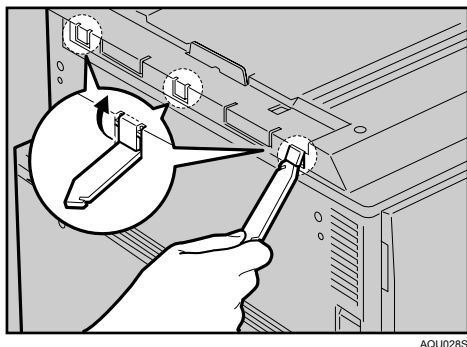
取り外した部品は使用しません。

- 9** 操作パネルの左側面のビニールキャップを取り外します。

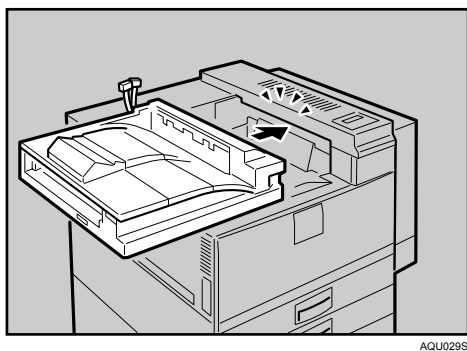


取り外した部品は使用しません。

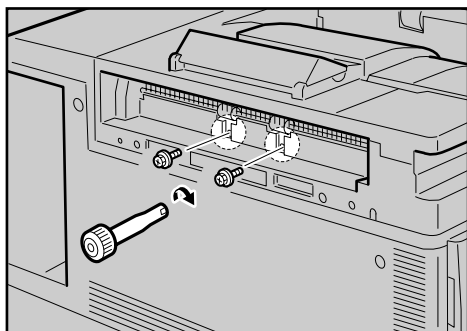
- 10** プリンター本体左側面上部のミシン目の部分（3箇所）を、プリンターに同梱の治具を使用して折り、取り外します。



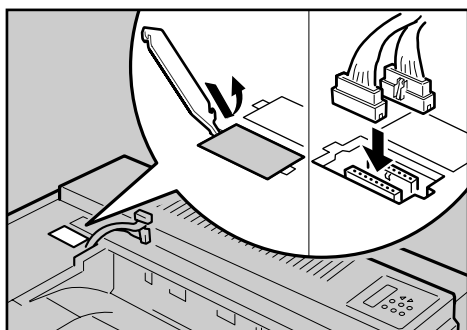
- 11** 一度、排紙中継ユニットをプリンターの上面に載せ、スライドさせるようにしてセットします。



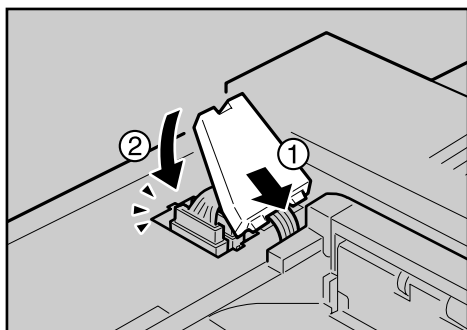
- 12** 専用ねじ回しを使ってねじを2本締め、排紙中継ユニットを固定します。



- 13** プリンター上面のカバー（左側のみ）を、プリンターに同梱の治具を使用して取り外し、大きさと向きを合わせてコネクタを接続します。



- 14** ケーブルを入れ込むようにして、コネクタカバーを取り付けます。



取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

3000 枚フィニッシャー、3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付ける

3000 枚フィニッシャー、3000 枚一穴対応フィニッシャーの取り付け方法の説明です。

⚠ 注意



- 3000 枚フィニッシャーは約 57kg あります。
- 3000 枚フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。



- 3000 枚一穴対応フィニッシャーは約 58kg あります。
- 3000 枚フィニッシャーを移動させるときは、両側面の中央部分を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

★ 重要

- 3000 枚フィニッシャーと 3000 枚一穴対応フィニッシャーの取り付け手順は同じです。ここでは「フィニッシャー」の略称で記載しています。
- フィニッシャーを取り付けるときは、先に 1000 枚給紙テーブルと排紙中継ユニットを取り付けてください。
- オプションの拡張 HDD や SDRAM モジュール、拡張インターフェースボード、拡張エミュレーションカードなどは、フィニッシャーを本体に接続する前に取り付けてください。
- 取り付けたフィニッシャーを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

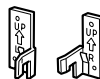
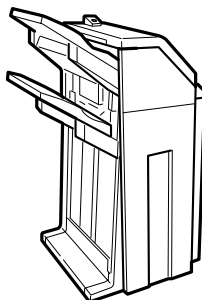
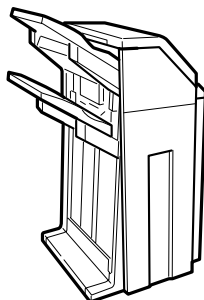
1 同梱品を確認します。

● 3000 枚フィニッシャー

● 3000 枚一穴対応フィニッシャー

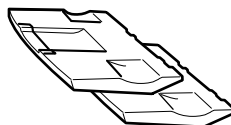
● 装着用金具 2 個 (右/左)

● アース金具 1 個



● フィニッシャートレイ 2 個 (上/下)

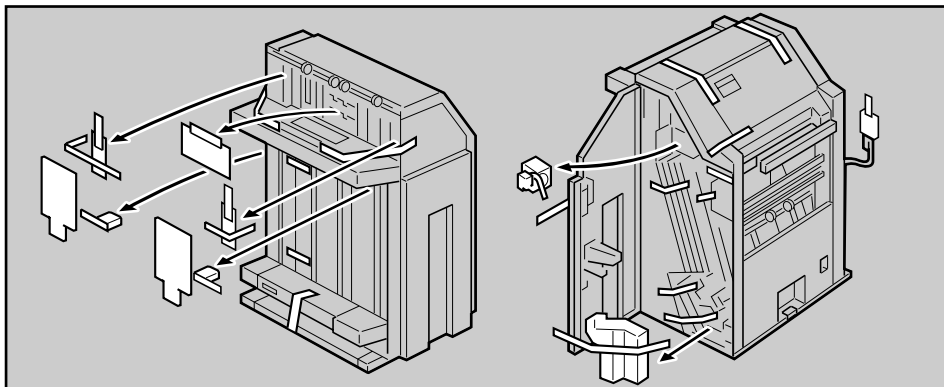
● ねじ 7 本
装着用金具取り付け用 × 5
フィニッシャートレイ取り付け用 × 2



AQU034S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

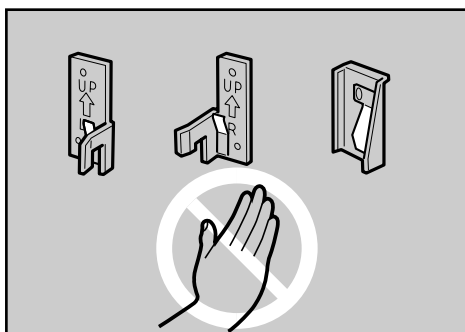
3 固定用テープと固定材を取り外します。



AQU033S

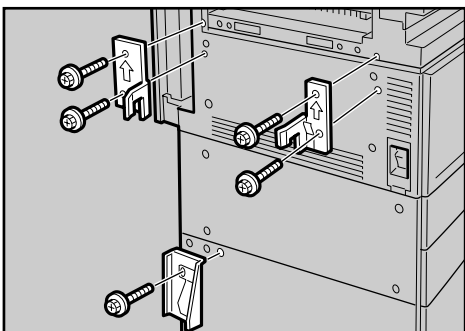
- 4** 1段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。
使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。

- 5** 装着用金具とアース金具を取り出します。装着用金具とアース金具の板バネには触らないでください。板バネを変形させるとアースが不確実になり、電波障害を起こす原因になります。



AQU037S

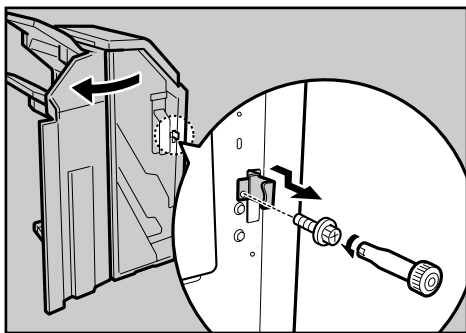
- 6** 専用ねじ回しを使ってねじを 5 本締め、装着用金具 2 個とアース金具をプリンター本体左側面に取り付けます。



AQU035S

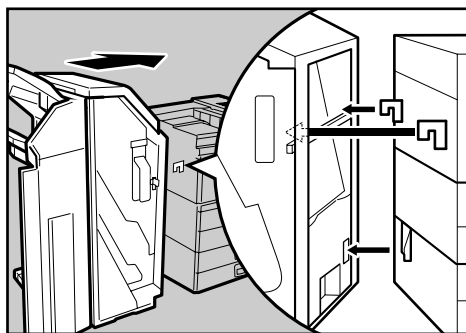
- 7** フィニッシャーの前カバーを開け、専用ねじ回しを使ってねじを外してから装着用レバーを手前に引きます。

装着用レバーが下ります。取り外したねじは装着用レバーを固定するときに使用します。



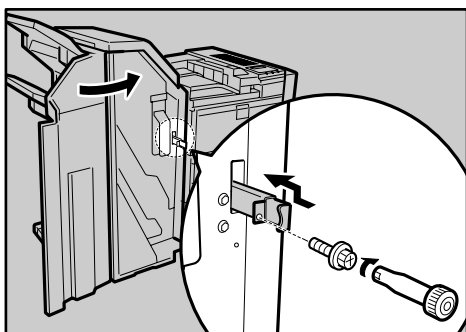
AQU038S

- 8** プリンター本体に取り付けた装着用金具が、フィニッシャー内壁に合うようにフィニッシャーを動かして結合させます。



AQU039S

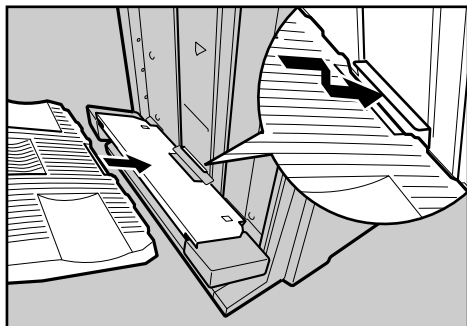
- 9** 装着用レバーを押し上げてから、専用ねじ回しを使ってねじを締めます。



AQU040S

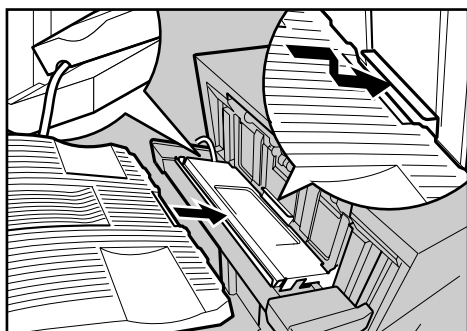
フィニッシャーの前カバーを閉めます。

- 10** フィニッシャートレイをセットします。フィニッシャートレイを滑らせるようにスライドさせ、トレイの根元の部分を受け金具の下に差し込みます。



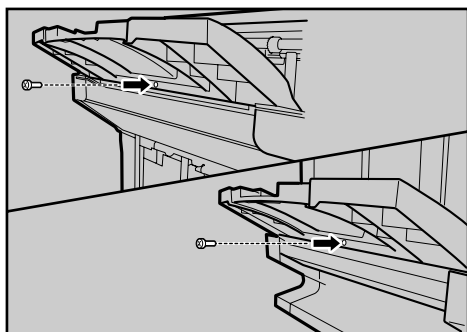
AQU042S

上側のフィニッシャートレイをセットするときは、トレイ左側面の切り欠きを、フィニッシャーから出ているケーブルに合わせます。



AQU041S

- 11** フィニッシャートレイを固定します。専用ねじ回しを使って、トレイの裏側からねじを締めます。
ここで短いねじを 1 本ずつ使用します。



AQU403S

12 フィニッシャーのケーブルを、プリンター本体背面のコネクターに接続します。



AQU044S

↓ 補足

- 3000 枚フィニッシャーまたは 3000 枚一穴対応フィニッシャーが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「3000 枚フィニッシャー」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

📖 参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- P.29 「専用ねじ回しの使い方」

1500 枚増設トレイユニットを取り付ける

1500 枚増設トレイユニットの取り付け方法の説明です。

⚠ 注意



- 1500 枚増設トレイユニットは約 17kg あります。
- 1500 枚増設トレイユニットを移動させるときは、両側面の下部を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

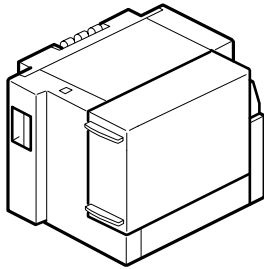
2

★ 重要

- 1500 枚増設トレイユニットを取り付けるときは、先に 1000 枚給紙テーブルを取り付けてください。
- 取り付けた 1500 枚増設トレイユニットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1 同梱品を確認します。

- 1500枚増設トレイユニット



- 装着用基準ねじ 2本



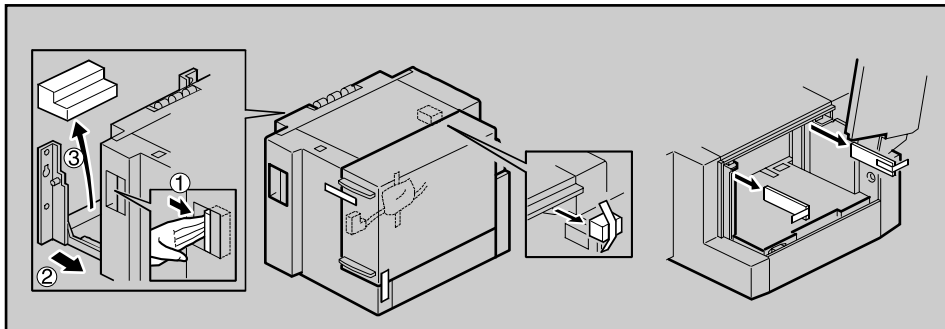
- ねじ 4本



AQU046S

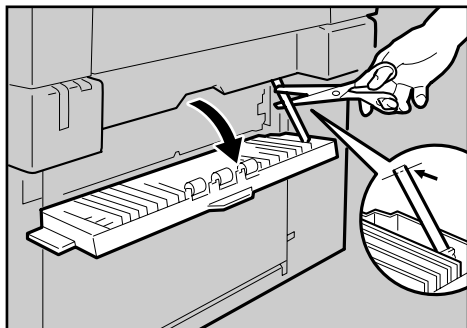
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 固定用テープと固定材を取り外します。



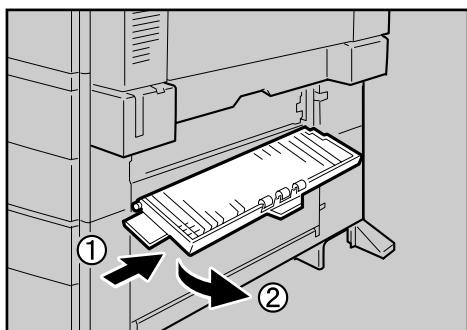
AQU045S

- 4** プリンター本体の右カバーを開け、はさみでベルトを根元から切り取ります。



AQU047S

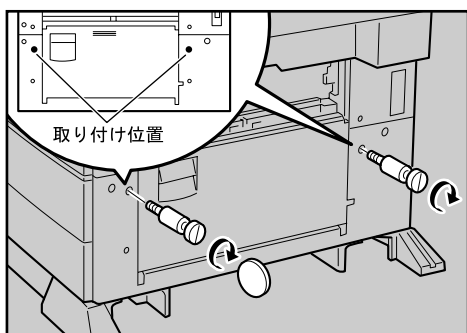
- 5** 奥に押し込みながら引き抜き、右カバーを取り外します。



AQU048S

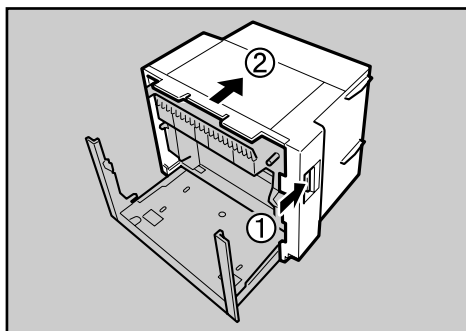
取り外したカバーは使用しません。

- 6** 装着用ねじ 2 本を給紙テーブルの右側面に取り付けます。
装着用ねじはコインなどを使って締めます。



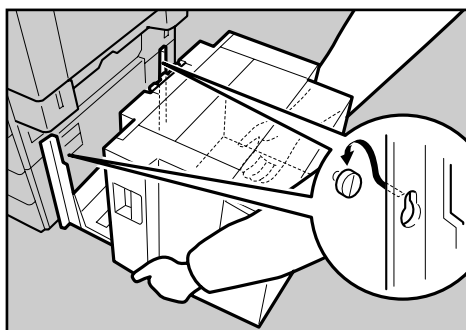
AQU049S

- 7** 増設トレイユニットの開閉レバーを引いて (①)、連結部を伸ばします (②)。



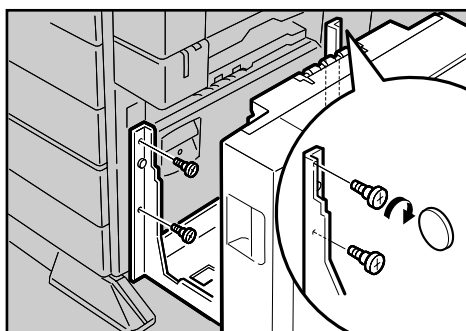
AQU050S

- 8** 増設トレイユニットを両手で持ち上げ、連結部の穴に連結基準ピンを合わせて入れ、ピンが固定されるように増設トレイユニットを下ろします。



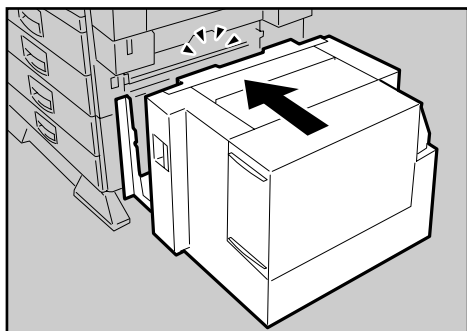
AQU051S

- 9** ねじを 4 本締め、連結部とプリンター本体を固定します。
ねじはコインなどを使って締めます。

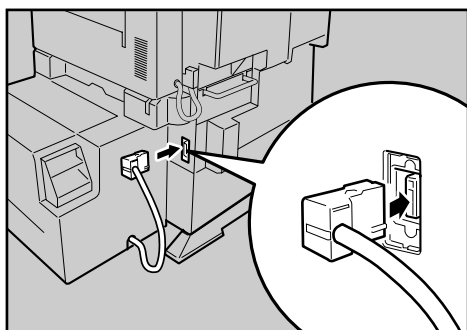


AQU052S

10 増設トレイユニットをスライドさせ、本体と合体させます。



11 増設トレイユニットのケーブルを、プリンター本体右側面のコネクタに接続します。



補足

- ・ 1500 枚増設トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「LCT」と記載されます。
- ・ 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- ・ システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- ・ 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」
- ・ P29 「専用ねじ回しの使い方」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

3. パソコンとの接続

パソコンやデジタルカメラにプリンターを接続する方法を説明します。

イーサネットケーブルで接続する

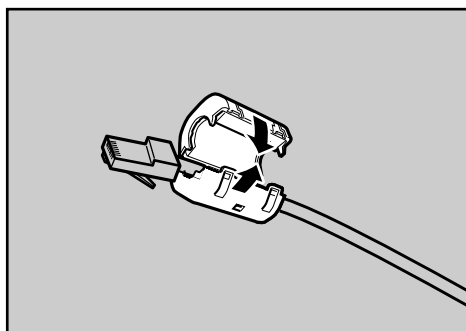
イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。

HUB などのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。本機のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。1000BASE-T 対応の拡張ギガビットイーサネットボードは、オプションとして用意されています。

★重要

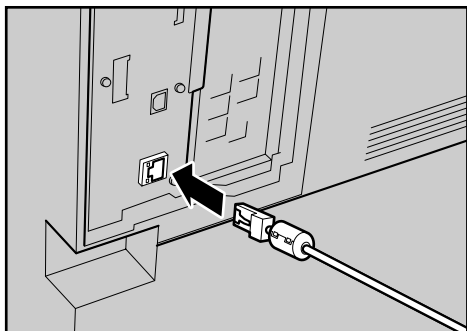
- ・イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。
- ・拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

- 1 本機に同梱されているコアをイーサネットケーブルに取り付けます。
コネクターの根元にコアを取り付けます。



AQU335S

2 プリンター本体のイーサネットポートにケーブルを接続します。

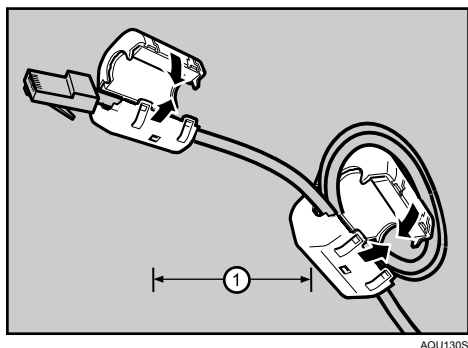


3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

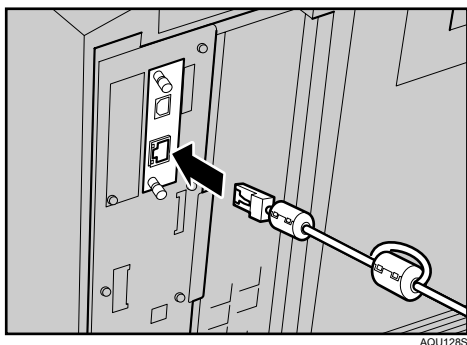
■拡張ギガビットイーサネットボードを使用する場合

1 イーサネットケーブルにコアを取り付けます。

コネクターの根元に小さい方のコアを取り付け、根元から 10cm (①) 離れたところにケーブルで二重の輪を作り、そこに大きい方のコアを取り付けます。



2 本機に装着した拡張ギガビットイーサネットボードのポートにケーブルを接続します。



拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

↓ 補足

- ・ネットワーク環境の設定については、「イーサネットを使用する」を参照してください。

E 参照

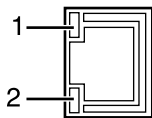
- ・ P.49 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- ・ P.79 「イーサネットを使用する」

LED の見かた

3

LED の見かたについて説明します。

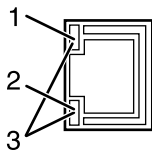
◆ 標準搭載のイーサネットポート



AQV563S

- 1 100BASE-TX 動作時は上側の LED が黄点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。
- 2 ネットワークに正常に接続していると下側の LED が緑点灯します。

◆ 拡張ギガビットイーサネットボード



AQU060S

- 1 10BASE-T 動作時は上側の LED が緑点灯します。
- 2 100BASE-TX 動作時は下側の LED が黄点灯します。
- 3 1000BASE-T 動作時は両方の LED が点灯します。

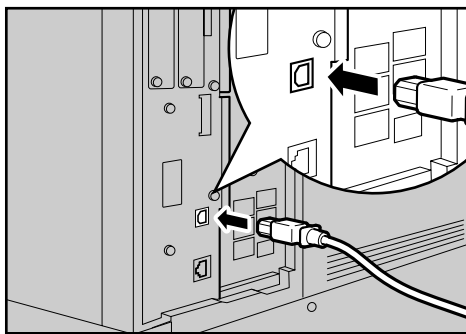
USB ケーブルで接続する

USB ケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。

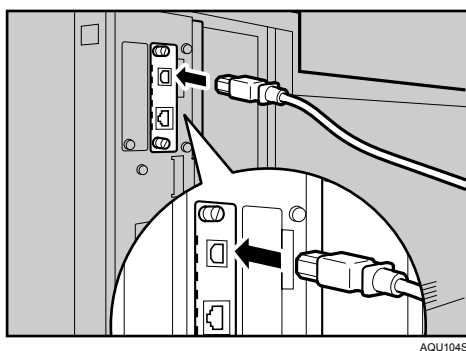
★重要

- USB 接続は、Windows Me/2000/XP、Windows Server 2003、Mac OS 9.x、Mac OS X 10.3.3 以降に対応しています。
- Windows Me のサポート速度は、USB1.1 相当です。
- Macintosh では、本体標準の USB ポートのみ対応しています。
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、「関連商品一覧」を参照してください。

- 1** プリンター本体の USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。



- 2** 拡張ギガビットイーサネットボードを使用する場合は、装着した拡張ギガビットイーサネットボードの USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクタを接続します。



拡張ギガビットイーサネットボードを装着すると、本体標準のイーサネットポートと USB ポートは使用できなくなります。

- 3 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。**
これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

↓ 補足

- ・プリンターが不正なデバイスとして Windows に認識されてしまった場合、その対処方法として『ソフトウェアガイド』「USB 接続がうまくいかないとき」を参照してください。

📖 参照

- ・『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」、「USB 接続がうまくいかないとき」
- ・P.49 「拡張ギガビットイーサネットボードを取り付ける」
- ・P.212 「関連商品一覧」

パラレルケーブルで接続する

パラレルケーブルをプリンターに接続する方法の説明です。

パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。インターフェースケーブルについては、「関連商品一覧」を参照してください。

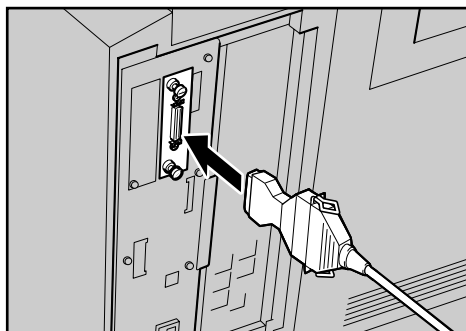
★重要

3

- ・必ず指定のインターフェースケーブル（IEEE 1284 準拠）をお使いください。他のケーブルを使うと電波障害を起こすことがあります。
- ・拡張 1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクタを使用します。

1 プリンター本体とパソコンの電源を切ります。

2 インターフェースケーブルを変換コネクタに接続し、拡張 1284 ボードのインターフェースコネクタに差し込みます。



AQU103S

3 パソコンのインターフェースコネクタにインターフェースケーブルのもう一方のコネクタを接続し、固定します。

これで、本機とパソコンの接続は終了です。次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

■参照

- ・『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」
- ・P212 「関連商品一覧」

4. インターフェース設定

イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定について説明します。

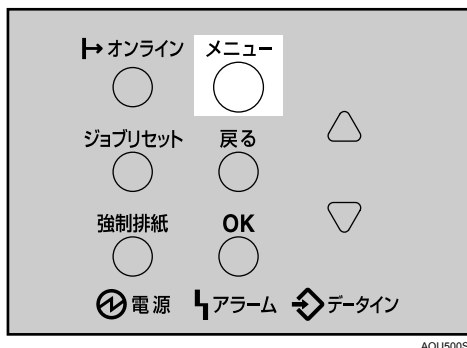
イーサネットケーブルやオプションの拡張無線 LAN ボードを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO Admin や Web ブラウザも使用できます。

★重要

- ・ [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
 - ・ 1.IPv4 セッテイ：
DHCP：Off
IPv4 アドレス：11.22.33.44
サブネットマスク：0.0.0.0
ゲートウェイアドレス：0.0.0.0
 - ・ 2.IPv6 セッテイ：
ステートレスセッテイ：ユウコウ
 - ・ 3.NW フレームタイプ：自動選択
 - ・ 4. ユウコウプロトコル：
IPv4：有効
IPv6：無効
NetWare：無効
SMB：有効
AppleTalk：有効
 - ・ 5. イーサネットソクド：ジドウセンタク
 - ・ 6.I/F センタク：イーサネット
- ・ DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- ・ 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの拡張エミュレーション、PS3 カードを装着したときに表示されます。
- ・ [5. イーサネットソクド] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「ネットワーク設定メニュー」を参照してください。
- ・ [6.I/F センタク] の項目は、オプションの拡張無線 LAN ボードを装着したときに表示されます。
- ・ [ネットワークセッテイ] メニューでの設定が済みましたら、セキュリティを設定してください。セキュリティの設定については、『セキュリティガイド』を参照してください。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

4

2 [▼] [▲] キーを押して【インターフェースセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。[▼] [▲] キーを押して【3. ネットワークセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

ご使用にならないプロトコルは【ムコウ】にしておくことをお勧めします。

4 [▼] [▲] キーを押して【4. ユウコウプロトコル】を表示させ、[OK] キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
4.ユウコウプロトコル

有効プロトコル設定画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを表示させ、[OK] キーを押します。

<ユウコウプロトコル>
1.IPv4

ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

- 6** [▼] [▲] キーを押して [ユウコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4>
*ユウコウ

約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [ムコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

NetWare 5/5.1J、Netware 6 のピュア IPv4 環境でお使いになる場合は、IPv4 を [ユウコウ] (有効) に設定してください。

- 7** 使用するプロトコルを続けて設定します。

- 8** 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 9** IPv4 を使用するときには、プリンターに割り当てる IPv4 アドレスを設定します。[▼] [▲] キーを押して [1.IPv4 セッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
1.IPv4セッテイ

IPv4 設定画面が表示されます。

- 10** [▼] [▲] キーを押して [2.IPv4 アドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。DHCP を使用する場合は、**14**に進んでください。

<IPv4セッテイ>
2.IPv4アドレス

現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。

設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11 [▼] [▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPv4アドレス>
 11. 22. 33. 44.

- ・ [▼] [▲] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- ・ [OK] [戻る] キーを押すと、フィールドを移動します。
- ・ 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

12 すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス>
 192.168.xxx.xxx.

IPv4 設定画面に戻ります。

13 IPv4 を使用するときには、IPv4 アドレスの設定と同様の手順で、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] の項目を設定します。

[▼] [▲] キーを押して [3. サブネットマスク] または [4. ゲートウェイアドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セッテイ>
 3.サブネットマスク

<IPv4セッテイ>
 4.ゲートウェイアドレス

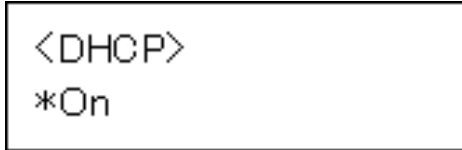
アドレスの入力方法は、先に設定した IP アドレスとのときと同様です。

14 IPv4 で DHCP を使用するときには、DHCP の設定をします。[▼] [▲] キーを押して [1.DHCP] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セッテイ>
 1.DHCP

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

- 15** [▼] [▲] キーを押して [On] を表示させ、[OK] キーを押します。



約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

- 16** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

- 17** システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

E 参照

- ・『ソフトウェアガイド』「ネットワーク設定メニュー」
- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

NetWare のフレームタイプを設定する

NetWare を使用するときには、NetWare のフレームタイプを設定します。設定できるフレームタイプは、以下のとおりです。

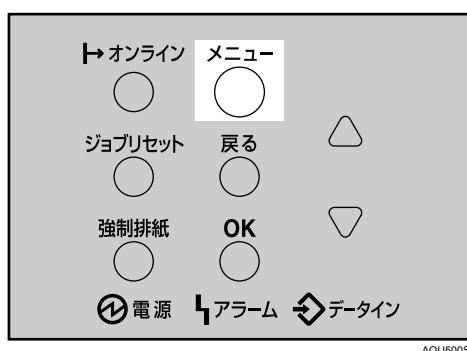
- ジドウセンタク（工場出荷時）
- Ethernet II
- Ethernet 802.2
- Ethernet 802.3
- Ethernet SNAP

★重要

- NetWare のフレームタイプを [ジドウセンタク] に設定した場合は、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは、目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを設定してください。

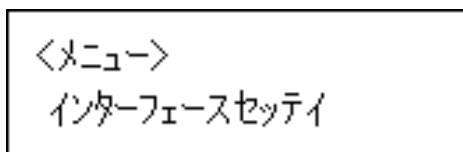
4

1 操作部の [メニュー] キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッティ] を表示させ、[OK] キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜インターフェースセッテイ＞
3. ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して [3.NW フレームタイプ] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ネットワークセッテイ＞
3.NWフレームタイプ°

4

フレームタイプ設定画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して使用するフレームタイプを表示させ、[OK] キーを押します。

＜NWフレームタイプ°＞
*シフトウセンタク

約2秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6** [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

- 7** システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。
システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

E 参照

- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。

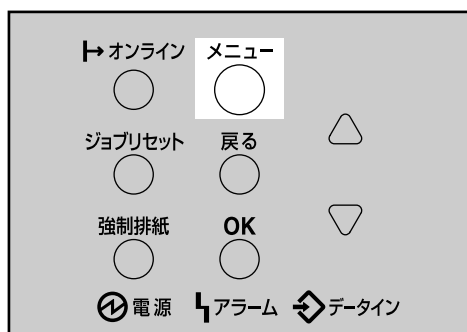
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	プリンター側				
	10BASE-T 半二重固定 (10M ハンニ ジュウ)	10BASE-T 全二重固定 (10M ゼンニ ジュウ)	100BASE-TX 半二重固定 (100M ハンニ ジュウ)	100BASE-TX 全二重固定 (100M ゼンニ ジュウ)	自動選択 (ジドウセン タク)
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシ エーション (自動選択)	○	-	○	-	○

★重要

- ・インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- ・通常は「ジドウセンタク」を選択してください。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

- 2** [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
3. ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して [5. イーサネット ソクド] を表示させ、[OK] キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
5. イーサネット ソクド

通信速度設定画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して設定したい通信速度を表示させ、[OK] キーを押します。

<イーサネット ソクド>
※シフトウセンタク

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6** [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

- 7** システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。
システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

↓ 補足

- イーサネットと無線 LAN (IEEE 802.11b) の両方を接続しているときは、ネットワーク設定メニューの [6. I/F センタク] で、使用するインターフェースを設定します。

拡張無線 LAN を使用する

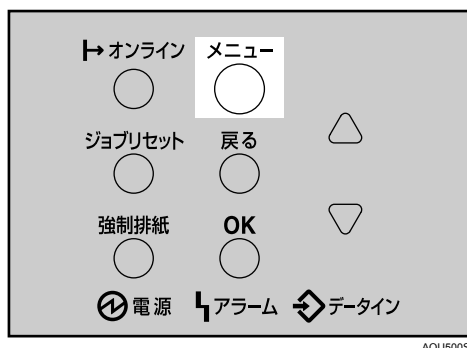
IEEE 802.11b を使用するときに必要な項目を設定します。

★重要

- [IEEE 802.11b] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
 - 1. ツウシンモード：802.11 アドホックモード
 - 2. チャンネル：11
 - 3. ツウシンソクド：ジドウセッテイ
 - 4. SSID：入力値設定なし
 - 5. セキュリティー ホウシキ：センタク シナイ
- 無線 LAN を使用するには、ネットワーク設定メニューの [I/F センタク] で [IEEE 802.11b] を選択したあと、ネットワーク設定メニューの [IPv4 セッテイ] (IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス)、[NW フレームタイプ]、[ユウコウプロトコル] を設定する必要があります。設定方法については、P.79 「イーサネットを使用する」を参照してください。
- 拡張無線 LAN は、イーサネットインターフェースと同時に使用することはできません。

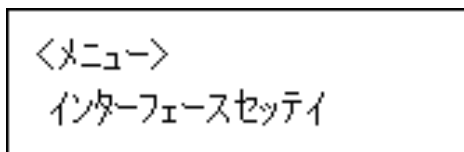
4

1 操作部の [メニュー] キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [5.IEEE 802.11b] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜インターフェースセッティ＞
5.IEEE 802.11 b

IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して [1. ツウシンモード] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜IEEE 802.11 b＞
1.ツウシンモード

通信モード設定画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して使用する通信モードを表示させ、[OK] キーを押します。

＜ツウシンモード＞
*802.11 アドホック

約 2 秒後に IEEE802.11b 設定画面に戻ります。

- 6** 通信モードで [802.11 アドホックモード] または [アドホックモード] を選択した場合は、通信に使用するチャンネルを設定します。[インストラクチャーモード] を使用する場合は、**9**に進んでください。

設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。

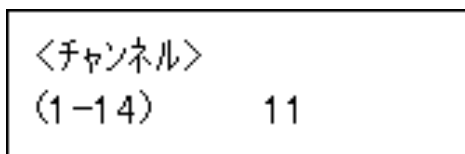
SSID を指定しない場合は、[アドホックモード] を選択します。

- 7** [▼] [▲] キーを押して [2. チャンネル] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜IEEE 802.11 b＞
2.チャンネル

現在設定されているチャンネルが表示されます。

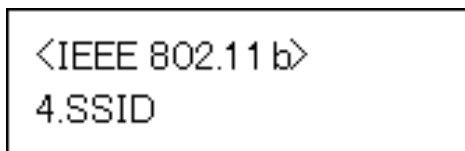
- 8** [▼] [▲] キーを押してチャンネル数値を入力し、[OK] キーを押します。



<チャンネル>
(1-14) 11

- 9** IEEE 802.11b 設定画面が表示されるので、同様の手順で [3. ツウシンソクド] を設定します。

- 10** 通信モードで [802.11 アドホックモード] または [インフラストラクチャー] を選択した場合は、通信に使用する SSID を設定します。[▼] [▲] キーを押して [4.SSID] を表示させ、[OK] キーを押します。



<IEEE 802.11 b>
4.SSID

SSID 設定画面が表示されます。

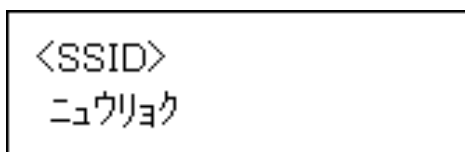
- 11** [ヒョウジ] を実行すると、SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。



<SSID>
ヒョウジ

SSID が未設定のときは、「SSID ハ ニュウリョク サレテイマセン」と表示されます。設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

- 12** [▼] [▲] キーを押して [ニュウリョク] を表示させ、[OK] キーを押します。



<SSID>
ニュウリョク

SSID 入力画面が表示されます。

13 [▼] [▲] キーで文字を選択して、[OK] キーを押します。

<SSID>	[1]
A	

カーソルが次の桁に移ります。

<SSID>	[1]
A_	

上段右端のカッコ内の数字は、入力済みの桁数を表しています。

SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。

4

14 続けて文字列を入力します。

SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。

[戻る] キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

15 文字列の入力が完了したら、[OK] キーを押します。

設定が確定し、IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

16 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

17 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

E 参照

- ・『ソフトウェアガイド』「IEEE 802.11b 設定メニュー」
- ・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

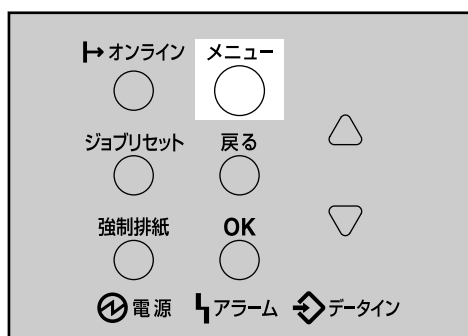
無線 LAN のセキュリティー方式を設定する

無線 LAN のセキュリティー方式の設定方法について説明します。ここでは WEP キーと WPA の設定について説明します。

WEP キーを設定する

ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーを設定します。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

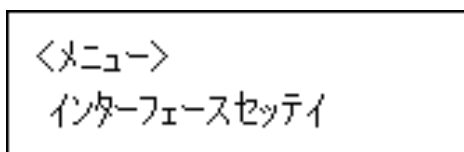
- 1 操作部の【メニュー】キーを押します。



AQU500S

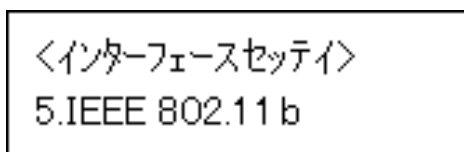
メニュー画面が表示されます。

- 2 [▼] [▲] キーを押して【インターフェースセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

- 3 [▼] [▲] キーを押して【5.IEEE 802.11b】を表示させ、[OK] キーを押します。



IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して [5. セキュリティー ホウシキ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IEEE 802.11 b>
5.セキュリティ ホウシキ

セキュリティ方式選択画面が表示されます。

- 5** ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーを設定します。

設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

- 6** [▼] [▲] キーを押して [WEP] を表示させ、[OK] キーを押します。

<セキュリティ ホウシキ>
*WEP

WEP キー設定画面が表示されます。

- 7** [▼] [▲] キーを押して、WEP キーを 16 進数で入力する場合は [1. ヘンコウスル (HEX)] を表示させ、ASCII 文字列で入力する場合は [2. ヘンコウスル (ASCII)] を表示させ、[OK] キーを押します。

WEP キー入力画面が表示されます。

<WEPキー> [0]
-

上段右端のカッコ内の数字は、入力済みの桁数を表しています。

- 8** [▼] [▲] キーで文字を選択して、[OK] キーを押します。

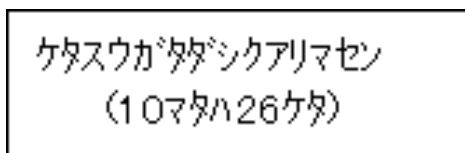
<WEPキー> [1]
A

カーソルが次の行に移ります。

<WEPキー> [1]
*_

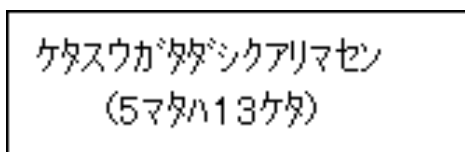
続けて文字列を入力します。

- 64bit WEP を使用する場合、16 進数では 10 桁、ASCII 文字列では 5 桁の文字列が使用できます。128bit WEP を使用する場合、16 進数では 26 桁、ASCII 文字列では 13 桁の文字列が使用できます。
 - 入力できる桁数は、16 進数の場合は 10 桁か 26 桁、ASCII 文字列の場合は 5 桁か 13 桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、以下のメッセージがディスプレイに表示されます。
- 16 進数の場合：



ケタスウカ^{*}タ^{*}シクアリマセン^{*}
(10マタハ26ケタ)

ASCII 文字列の場合：



ケタスウカ^{*}タ^{*}シクアリマセン^{*}
(5マタハ13ケタ)

- ASCII 文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。
- [戻る] キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

9 文字列の入力が完了したら、[OK] キーを押します。

設定が確定し、WEP キー設定画面に戻ります。

10 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

11 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

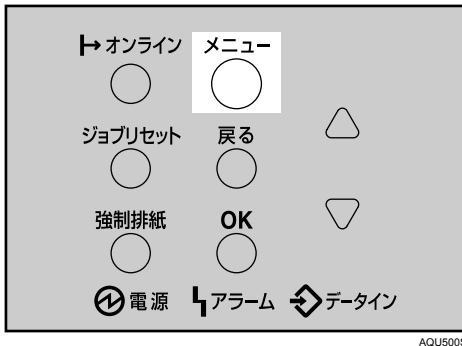
WPA を設定する

ネットワーク内で WPA を使用している場合は、通信に使用する WPA を設定します。設定する WPA はネットワーク管理者に確認してください。

★重要

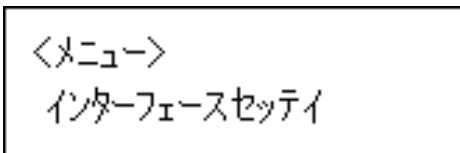
- WPA の設定には、オプションの拡張 HDD または保存用カードを装着してください。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



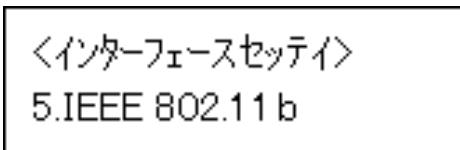
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【インターフェースセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



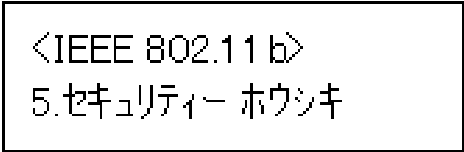
インターフェース設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して【5.IEEE 802.11b】を表示させ、[OK] キーを押します。



IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

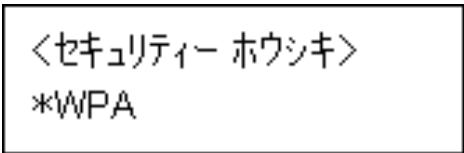
- 4** [▼] [▲] キーを押して [5. セキュリティー ホウシキ] を表示させ、[OK] キーを押します。



<IEEE 802.11 b>
5. セキュリティー ホウシキ

セキュリティー方式選択画面が表示されます。

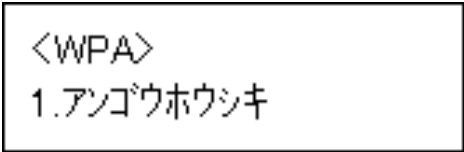
- 5** [▼] [▲] キーを押して [WPA] を表示させ、[OK] キーを押します。



<セキュリティー ホウシキ>
*WPA

WPA 設定画面が表示されます。

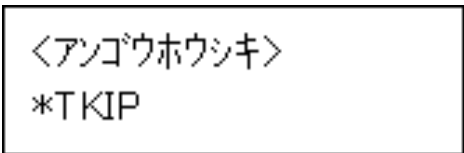
- 6** [▼] [▲] キーを押して [1. アンゴウ ホウシキ] を表示させ、[OK] キーを押します。



<WPA>
1. アンゴウホウシキ

暗号方式の選択画面が表示されます。

- 7** [▼] [▲] キーを押して使用する暗号方式を表示させ、[OK] キーを押します。



<アンゴウホウシキ>
*TKIP

設定する暗号方式は管理者に確認してください。

暗号方式の設定値は次のとおりです。

- TKIP

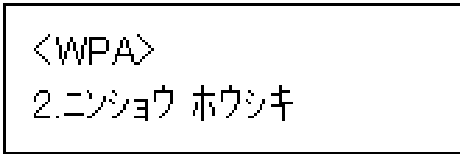
アルゴリズムに WEP と同じ RC4 を用いながら鍵の攪拌等により脆弱性を下げることができます。

- CCMP (AES)

AES (Advanced Encryption Standard) を使用することにより更にセキュリティを高められます。

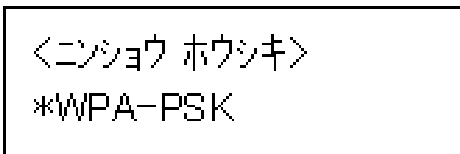
約 2 秒後に WPA 設定画面に戻ります。

- 8** [▼] [▲] キーを押して [2. ニンショウ ホウシキ] を表示させ、[OK] キーを押します。



認証方式の選択画面が表示されます。

- 9** [▼] [▲] キーを押して使用する認証方式を表示させ、[OK] キーを押します。



設定する認証方式は管理者に確認してください。

認証方式の設定値は次のとおりです。

- WPA-PSK

アクセスポイントとクライアントが共有する暗号鍵（共有鍵：Pre-Shared Key）を利用して認証を行います。事前共有鍵と呼ばれる 8～63 桁の ASCII 文字列を設定します。

WPA 設定画面で [3.PSK ニュウリョク] を実行し、文字列を入力してください。

- WPA (802.1x)

この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。

証明書の導入については、『ソフトウェアガイド』「SSL（暗号化通信）の設定」を参照してください。

約 2 秒後に WPA 設定画面に戻ります。

- 10** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

- 11** システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

5. 用紙のセット

本機で利用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

↓ 補足

- ・海外向けサイズの内紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	11×17	Legal	Letter	5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂
操作部の表示	DL	LG	LT	HL
RPCS プリンタードライバー の表示	DL (11×17)	Legal (8 ¹ / ₂ ×14)	Letter (8 ¹ / ₂ ×11)	5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂

- ・□は縦方向に用紙をセットすることを表し、操作部には「タテ」と表示されます。
- ・□は横方向に用紙をセットすることを表し、操作部には「ヨコ」と表示されます。

本体給紙トレイ / 1000 枚給紙テーブル (オプション)

用紙の種類	用紙サイズダイヤルで設定できる用紙サイズ	用紙サイズダイヤルを「✱」に合わせ、操作部での設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙	<ul style="list-style-type: none"> 定型サイズ： A3□、B4□、A4□□、 B5□□、A5□ 	<ul style="list-style-type: none"> 海外向けサイズ： 11×17□、Legal (8¹/₂×14)□、 Letter (8¹/₂×11)□□、 5¹/₂×8¹/₂□ 不定形サイズ： 幅 148～297mm、 長さ 180～400mm 	普通紙：550 枚

★ 重要

- ・セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを合わせてください。海外向けサイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「✱」に合わせ、操作部で用紙サイズの設をしてください。
- ・不定形サイズの用紙をセットするときは、不定形サイズ対応キット (オプション) を給紙トレイにセットしてください。
- ・不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、P.126 「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。

↓ 補足

- ・給紙トレイ、1000 枚給紙テーブルにセットできる用紙厚は 64～105g/m² (55～90kg) です。

1500 枚増設トレイユニット (オプション)

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙	<ul style="list-style-type: none"> 定型サイズ： A4□ 海外向けサイズ： Letter (8¹/₂×11)□ 	普通紙：1,500 枚

↓ 補足

- ・1500 枚増設トレイユニットにセットできる用紙厚は 64～105g/m² (55～90kg) です。
- ・Letter サイズの用紙をセットするときは、サービス実施店に連絡してください。

手差しトレイ

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 色紙 レターヘッド付き用紙 ラベル紙 OHP フィルム 厚紙	<ul style="list-style-type: none"> 定型サイズ： A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、 郵便はがき□ 海外向けサイズ： 11×17□、Legal (8¹/₂×14)□、Letter (8¹/₂×11)□、 5¹/₂×8¹/₂□ 不定形サイズ： 幅 100～297mm、長さ 148～600mm 	普通紙：50 枚

★ 重要

- 手差しトレイに用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。詳しくは、P.123 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
- 不定形サイズ of 用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、P.126 「不定形サイズ of 用紙をセットする」を参照してください。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の画像印刷保証範囲は、給紙方向に対して長さ 432mm までです。詳しくは、P.109 「印刷範囲」を参照してください。

↓ 補足

- 手差しトレイにセットできる用紙厚は 52～157g/m² (45～135kg) です。
- 45kg 紙 (52g/m²)、または A4□以上の長さ of 用紙は、直角に裁断されていないと正しく給紙されないことがあります。
- ラベル紙、OHP フィルム、厚紙は両面印刷できません。
- A5□、B6□、A6□、郵便はがきは両面印刷できません。

用紙に関する注意

用紙のセットや保管、印刷範囲について説明します。

用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

★重要

- ・リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、「消耗品一覧」を参照してください。
- ・インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- ・用紙は以下の向きにセットしてください。
 - ・本体給紙トレイ：印刷面を上
 - ・1000 枚給紙テーブル：印刷面を上
 - ・1500 枚増設トレイユニット：印刷面を下
 - ・手差しトレイ：印刷面を下
- ・手差しトレイにセットするときは、用紙がサイドフェンスのつめの下に収まるようにしてください。
- ・用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- ・セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- ・複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。

目 参照

- ・ P210 「消耗品一覧」

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- ・用紙は以下の点に注意して保管してください。
 - ・湿気の多い所には置かない。
 - ・直射日光の当たる所には置かない。
 - ・立て掛けない。
- ・残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

普通紙

紙の厚さ	64～105g/m ² (55～90kg)
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから [フツウシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] から [普通紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・ [トレイ 1]～[トレイ 4] (給紙トレイ、1000 枚給紙テーブル) : 550 枚 ・ [LCT] (1500 枚増設トレイユニット) : 1,500 枚 ・ 手差しトレイ : 50 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド (サイドフェンス) に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薄い紙や A5 より小さいサイズの下紙に印刷するときは、本体排紙トレイガイドを左側にずらします。詳しくは、P.19 「本体排紙トレイガイドについて」を参照してください。

5

厚紙

紙の厚さ	105～216g/m ² (90～185.7kg)
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ] から [アツガミ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] から [厚紙] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	用紙ガイド (サイドフェンス) に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 ・ 厚紙や A5 サイズより小さいサイズの下紙に印刷するときは、本体排紙トレイガイドを左側にずらしてください。詳しくは、P.19 「本体排紙トレイガイドについて」を参照してください。

OHP フィルム

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ] から [OHP フィルム] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [OHP フィルム] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	20 枚 手差しトレイにセットする場合は、用紙ガイド（サイドフェンス）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷速度が普通紙より遅くなります。 ・モード切替をするため、印刷データを受け始めたタイミングから数十秒間の待機状態になります。 ・リコー推奨の OHP フィルムを使用してください。推奨以外の用紙を使用すると、定着ユニットに用紙が巻き付くことがあり、故障の原因になります。リコー推奨の用紙については、P.210 「消耗品一覧」を参照してください。 ・OHP フィルムをセットするときは、裏表を誤らないように注意してください。故障の原因となります。 ・OHP フィルムは印刷のたびに、さばいてからセットしてください。トレイにセットしたまま放置していると密着して用紙送りを妨げる原因になります。 ・OHP フィルムを投影するときは、4000ANSI ルーメン以上の透過型オーバーヘッドプロジェクターのご使用を推奨します。 ・OHP フィルムが重なって送られる場合は、1 枚ずつセットしてください。

レターヘッド付き用紙

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから [レターヘッドツキヨウシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [レターヘッド付き用紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	<ul style="list-style-type: none"> ・[トレイ 1]～[トレイ 4] (給紙トレイ、1000 枚給紙テーブル) : 550 枚 ・[LCT] (1500 枚増設トレイユニット) : 1,500 枚 ・手差しトレイ : 50 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド（サイドフェンス）に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。

ラベル紙

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ] から [ラベルシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [ラベル紙] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	1 枚ずつセット
両面印刷	不可
その他の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・リコー推奨の用紙を使用してください。リコー推奨の用紙については、P.210 「消耗品一覧」を参照してください。 ・ラベル紙に印刷するときは、手差しトレイに 1 枚ずつセットしてください。

特殊紙

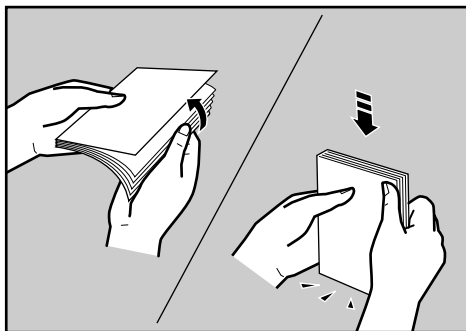
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから [トクシュシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [特殊紙] を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示 (▼) を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイド (サイドフェンス) に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

郵便はがき

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ] から [はがき] を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の 2 つを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・[原稿サイズ] で [郵便はがき] を選択 ・[用紙種類] で [厚紙] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	15 枚 用紙ガイド (サイドフェンス) に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
使用できないはがき	<ul style="list-style-type: none"> ・インクジェットプリンター専用はがき ・私製はがき 絵はがきなどの厚いはがき、絵入りはがきなど裏映り防止用の粉のついているはがき、他のプリンターで一度印刷したはがき、表面加工されているはがき、表面に凸凹のあるはがき
その他の注意	・印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

↓ 補足

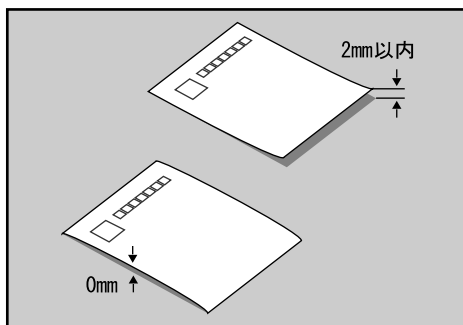
- はがきをセットするときは図のように、はがきをさばいて端をそろえます。



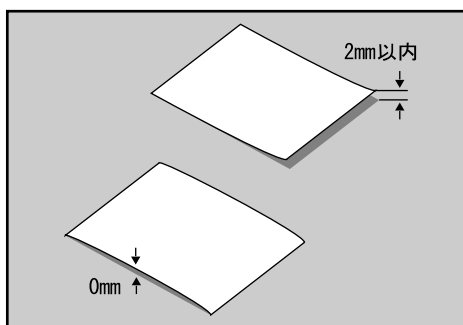
TPOH800J

- はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

5

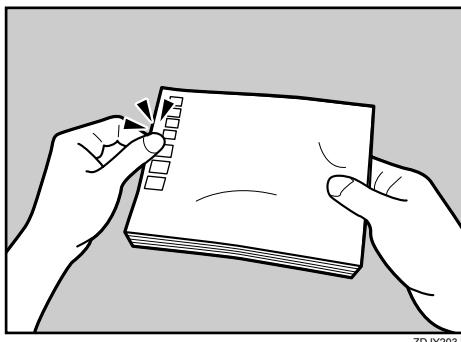


AEX310



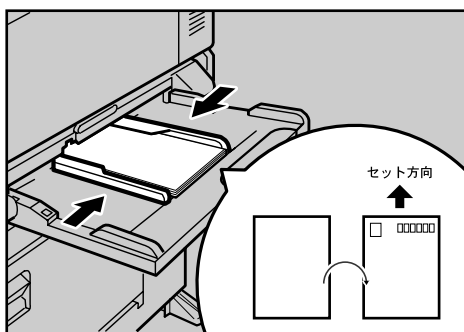
AEX311

- はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。



ZDJY203J

- はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、はがきを平らなところに置き、定規などを水平に1～2回動かしてはがきの4辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出了る紙粉を払います。
- はがきは印刷面を下にして手差しトレイにセットします。



AQU061S

- はがきの両面に印刷する場合は、裏面→表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

★重要

- 以下のような用紙は使用しないでください。
 - インクジェット専用紙
 - ジェルジェット専用紙
 - しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
 - カール（反り）のある用紙
 - 湿気を吸っている用紙
 - 乾燥して静電気が発生している用紙
 - 一度印刷した用紙他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
- 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ミシン目などの加工がされている用紙
- 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
- ステーパー・クリップなどを付けたままの用紙
- 写真用の年賀状、インクジェット用の年賀状

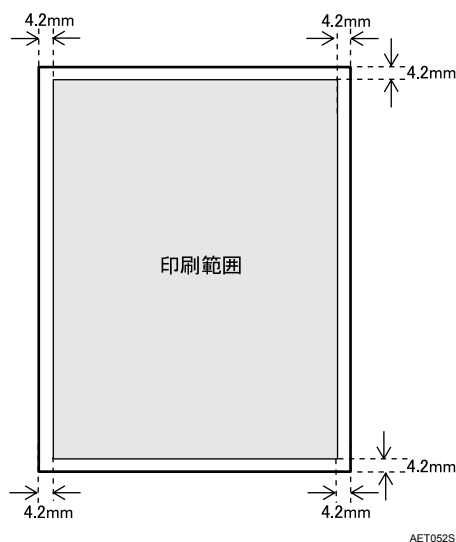
↓補足

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

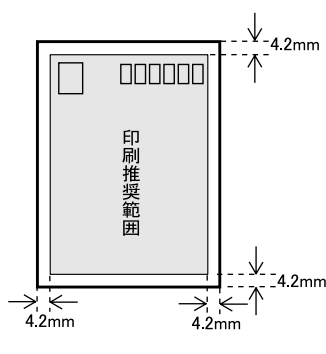
◆ 用紙



↓ 補足

- ・プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては用紙の全面に印刷することができますが、上下左右 4.2mm ずつは品質保証対象外となります。
- ・手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- ・長尺紙の印刷範囲は、給紙方向に対して長さ 600mm までです。

◆ はがき



↓ 補足

- ・プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては用紙の全面に印刷することができますが、上下左右 4.2mm ずつは品質保証対象外となります。

用紙をセットする

給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法について説明します。

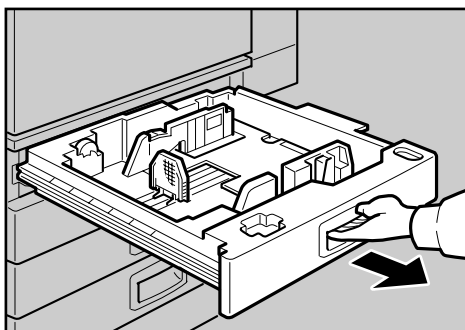
給紙トレイ（標準）、1000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする

給紙トレイ、1000 枚給紙テーブルに用紙をセットする方法について説明します。本体の給紙トレイ [トレイ 1] [トレイ 2] と、オプションの 1000 枚給紙テーブル [トレイ 3] [トレイ 4] の用紙のセット方法は同じです。ここでは給紙トレイ [トレイ 1] を例に説明します。

★重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前カバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。

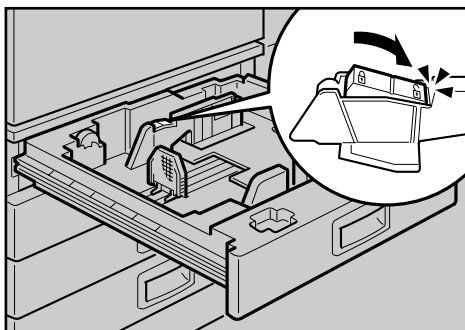
1 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出します。



AQV136S

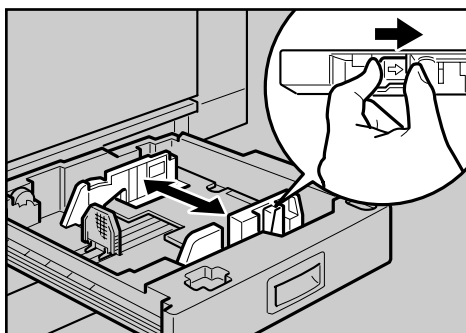
手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

2 サイドフェンスのロックを解除します。



AQV585S

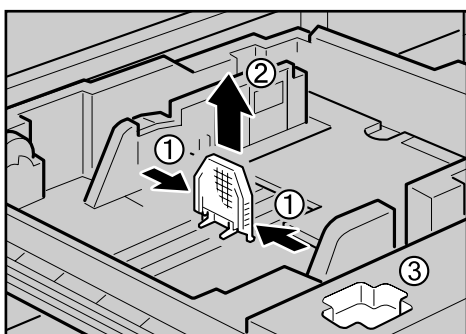
3 解除レバーを押しながらサイドフェンスをセットする用紙サイズに合わせます。



AQV586S

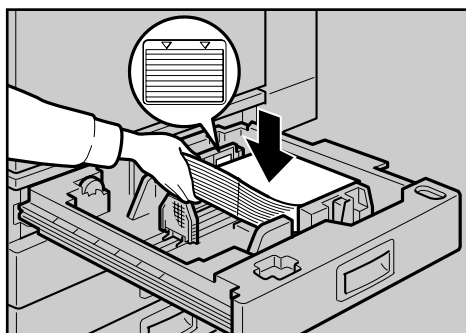
4 エンドフェンスをセットする用紙サイズに合わせます。

エンドフェンスの両側をつまみ (①)、トレイから取り外し (②)、セットする用紙サイズの位置にエンドフェンスをはめ込みます。セットする用紙サイズが 11"×17" のときは、エンドフェンスを ③ のスポットに収納してください。



AQU107S

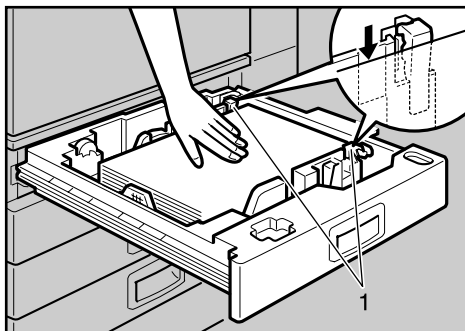
5 用紙をそろえて、印刷する面を上にしてセットします。



AQV139S

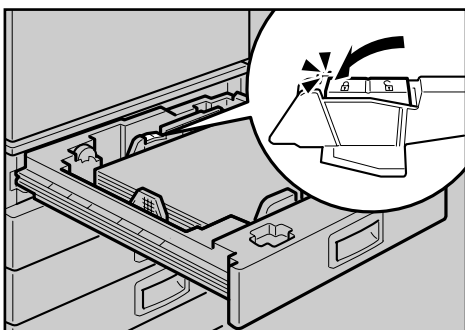
- ・用紙の量が上限表示を超えないようにしてください。
- ・用紙の先端が右側にそろっていることを確認してください。
- ・複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてからセットしてください。
- ・カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。
- ・サイドフェンスと用紙に隙間があいているときは、サイドフェンスを用紙の幅に合わせてセットし直してください。

6 用紙を軽くおさえ、サイドフェンスの内側に確実にセットします。

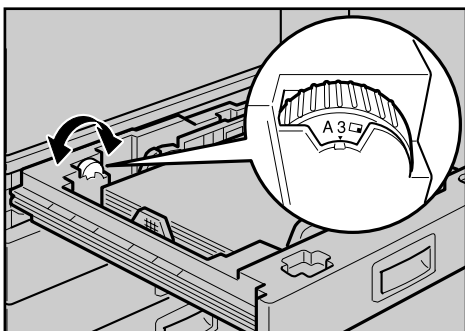


用紙の端が図の1の上にかからないようにしてください。

7 サイドフェンスをロックします。



8 給紙トレイの用紙サイズ切り替えダイヤルを変更した用紙サイズに合わせます。



9 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

↓ 補足

- ・用紙サイズダイヤルにないサイズの用紙をセットするときは、ダイヤルを「*」に合わせて操作部で用紙サイズを設定します。詳しくは、「用紙サイズダイヤルにないサイズの用紙をセットする」を参照してください。

☞ 参照

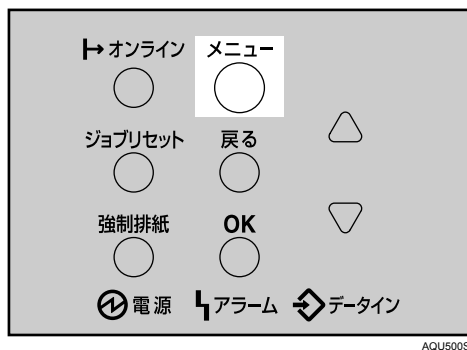
- ・P.113 「海外向けサイズの用紙をセットする」

海外向けサイズの下紙をセットする

給紙トレイに用紙サイズダイヤルにないサイズの下紙、11×17□、Legal (8 $\frac{1}{2}$ ×14)□、Letter (8 $\frac{1}{2}$ ×11)□、5 $\frac{1}{2}$ ×8 $\frac{1}{2}$ □をセットしたときは、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。

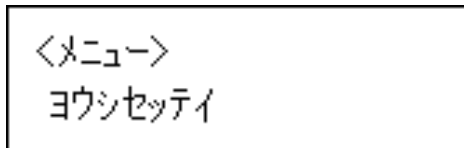
1 給紙トレイの下紙サイズダイヤルを「✱」に合わせて、用紙をセットします。

2 操作部の【メニュー】キーを押します。



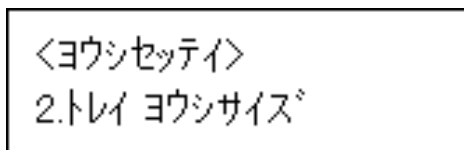
メニュー画面が表示されます。

3 【▼】【▲】キーを押して【ヨウシセッテイ】を表示させ、【OK】キーを押します。



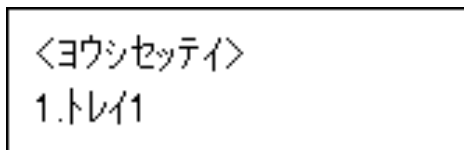
用紙設定画面が表示されます。

4 【▼】【▲】キーを押して【2.トレイ ヨウシサイズ】を表示させ、【OK】キーを押します。



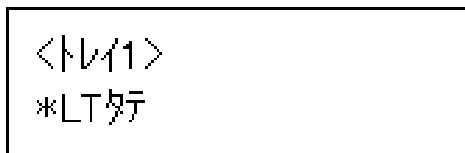
給紙トレイ選択画面が表示されます。

5 【▼】【▲】キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、【OK】キーを押します。



用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 6 [▼] [▲] キーを押してセットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、[OK] キーを押します。



設定が確定し、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 7 [オンライン] キーを押します。

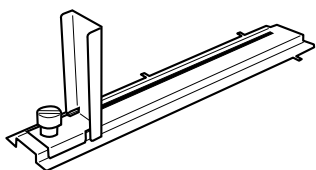
通常の画面に戻ります。用紙サイズの設定が完了しました。

不定形サイズの下紙をセットする

給紙トレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

不定形サイズの用紙に印刷するときは、不定形サイズ対応キット（オプション）を給紙トレイにセットしてください。

5

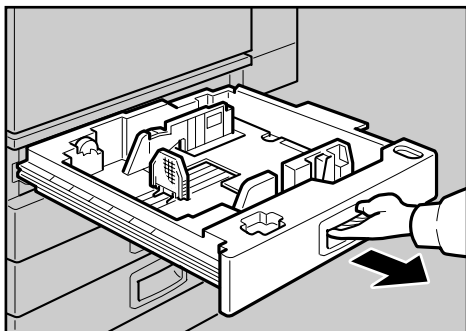


AQU108S

★重要

- ・不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- ・不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL 以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDL は、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- ・給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は、幅 148～297mm、長さ 180～400mm です。
- ・不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。

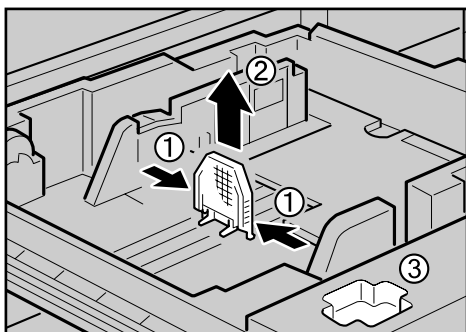
- 1** 給紙トレイを止まる位置までゆっくりと引き出します。



AQU136S

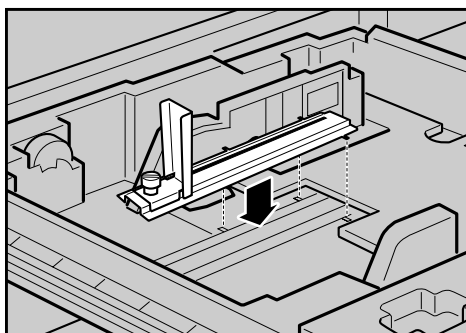
手差しトレイから印刷中のときは、給紙トレイを引き出さないでください。

- 2** エンドフェンスの両側をつまみ (①)、給紙トレイから取り外します (②)。取り外したエンドフェンスは、③のスポットに収納してください。



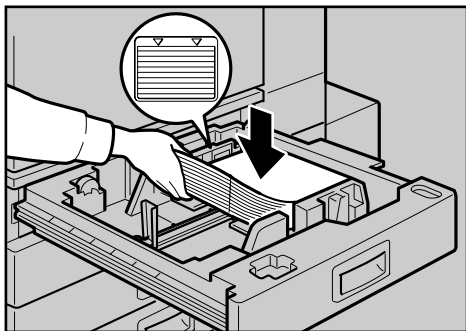
AQU107S

- 3** 給紙トレイに不定形サイズ対応キットをセットします。



AQU109S

4 不定形サイズ用の紙をそろえて、印刷する面を上にしてセットします。

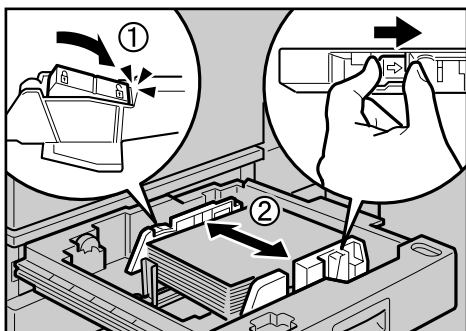


AQU110S

- ・用紙の量が上限表示を超えないようにしてください。
- ・用紙の先端が右側にそろっていることを確認してください。
- ・複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてからセットしてください。
- ・カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。

5

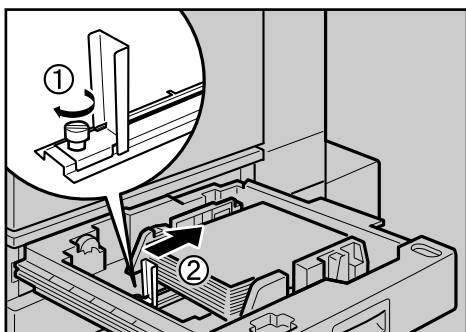
5 サイドフェンスのロックを解除し (①)、解除レバーを押しながらサイドフェンスをセットした用紙に合わせます (②)。



AQU111S

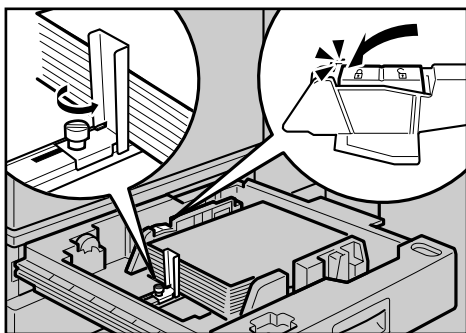
サイドフェンスと用紙の間に隙間がないことを確認してください。隙間がある場合は、サイドフェンスを操作して調整してください。

6 エンドフェンスのねじをゆるめ (①)、セットした用紙に合わせます (②)。



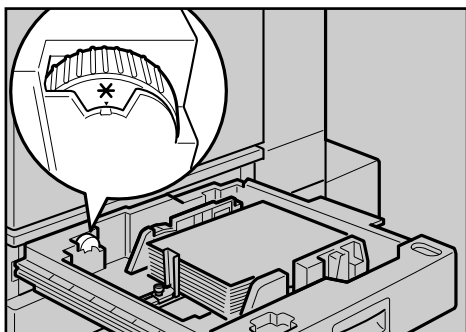
AQU112S

7 エンドフェンスとサイドフェンスを固定します。



AQU113S

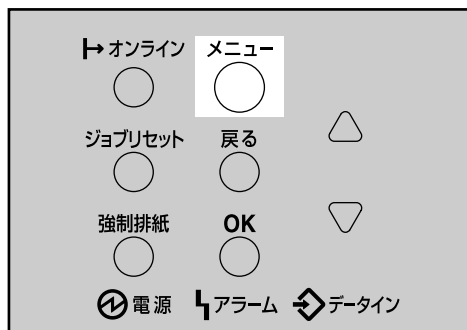
8 給紙トレイの用紙サイズダイヤルを「※」に合わせます。



AQU114S

9 給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

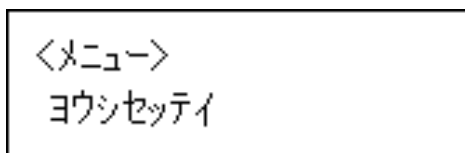
10 操作部の【メニュー】キーを押します。



AQU500S

メニュー画面が表示されます。

11 [▼][▲]キーを押して[ヨウシセッテイ]を表示させ、[OK]キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

- 12** [▼] [▲] キーを押して [2.トレイ ヨウシサイズ] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシセッテイ＞
2.トレイ ヨウシサイズ*

給紙トレイ選択画面が表示されます。

- 13** [▼] [▲] キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシセッテイ＞
1.トレイ1

用紙サイズ選択画面が表示されます。

- 14** [▼] [▲] キーを押して [フテイケイサイズ (カスタム)] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜トレイ1＞
フテイケイサイズ(カスタム)

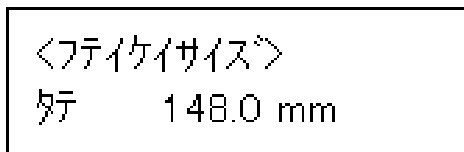
不定形サイズの設定画面が表示されます。

- 15** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

＜フテイケイサイズ＞
ヨコ 210.0 mm

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

- 16** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。



押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙サイズ選択画面に戻ります。

- 17** [オンライン] キーを押します。

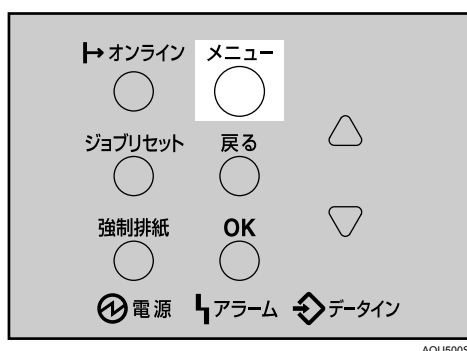
通常の画面に戻ります。不定形サイズの設定が完了しました。

用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

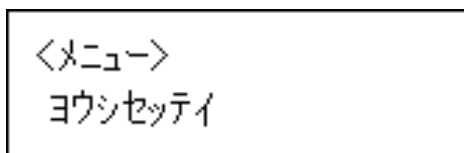
5

- 1** 操作部の [メニュー] キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

- 2** [▼] [▲] キーを押して [ヨウシセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [3. ヨウシシュルイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシセツテイ＞
3.ヨウシシュルイ

給紙トレイ選択画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシシュルイ＞
1.トレイ1

5

用紙種類の選択画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、[OK] キーを押します。

＜トレイ1＞
＊レターヘッドツキヨウシ

設定が確定し、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 6** [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

1500 枚増設トレイユニット（オプション）に用紙をセットする

1500 枚増設トレイユニットに用紙をセットする方法について説明します。

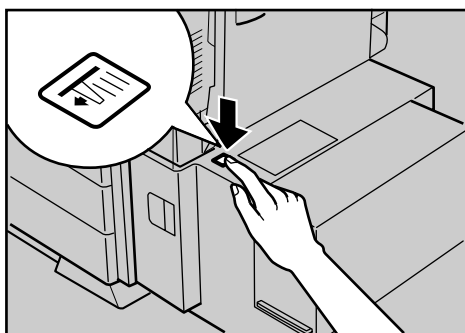
1500 枚増設トレイユニットには、A4□と Letter (8¹/₂×11)□の用紙サイズをセットできます。工場出荷時、用紙サイズは A4 に設定されています。

Letter の用紙をセットするときはサービス実施店に連絡してください。

★重要

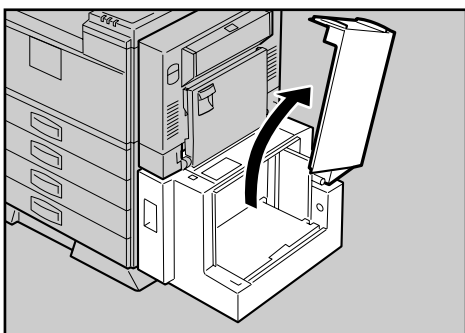
- ・用紙の先端がプリンター本体側にそろっていることを確認してください。
- ・セットする用紙の量は、トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。

1 トレイ下降キーが点灯していないときは、キーを押します。



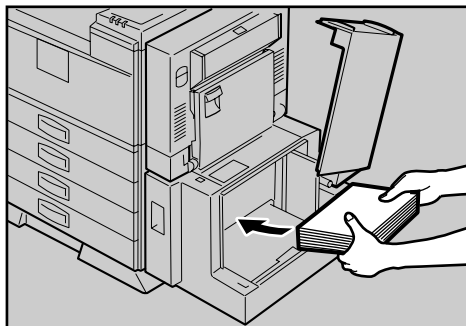
AQV051S

2 トレイ下降キーが点滅から点灯に変わった後、上カバーを開けます。



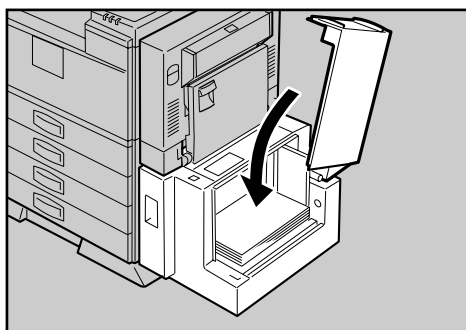
AQV154S

- 3** 印刷する面を下にして、プリンター本体側に用紙を押し当てるようにしてセットします。



AQV156S

- 4** 上カバーを閉めます。



AQV155S

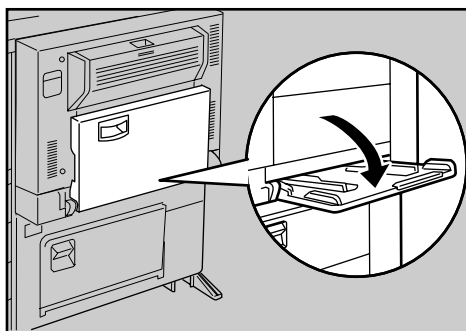
手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイに用紙をセットする方法について説明します。

★重要

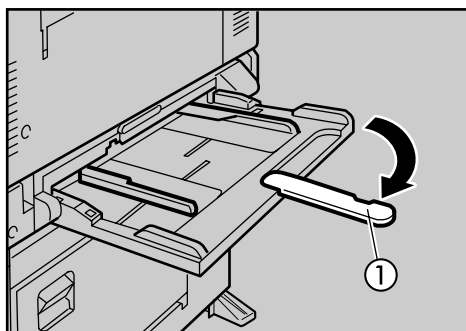
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。
- セットした用紙の、用紙サイズとセット方向を操作部およびプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 手差しトレイにセットできる枚数は用紙の種類によって異なります。用紙の量が用紙ガイドにある上限表示（▼）を超えないようにしてください。
- 手差しトレイにセットした用紙を印刷するときは、次の機能が使用できません。
 - 両面印刷
 - ステープル／パンチ
 - リミットレス給紙

1 手差しトレイを開けます。



AQV132S

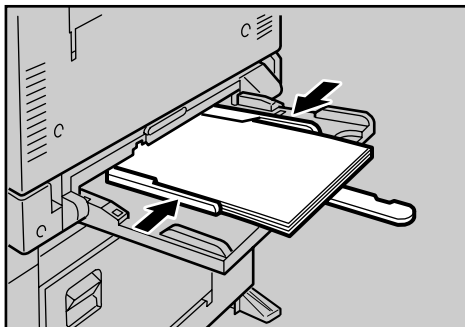
2 A4よりも大きなサイズの用紙をセットするときは、用紙支持板（①）を引き出します。



AQV133S

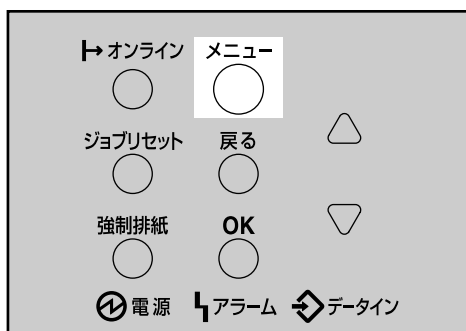
3 サイドフェンスを広げ、印刷する面を下にして、用紙を先端が突き当たるまで差し込みます。

4 サイドフェンスを用紙に押し当てます。



AQV134S

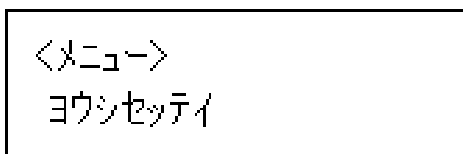
5 操作部の【メニュー】キーを押します。



AQU500S

メニュー画面が表示されます。

6 [▼] [▲] キーを押して【ヨウシセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

- 7 [▼] [▲] キーを押して [1. テサシ ヨウシサイズ] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシセッテイ＞
1. テサシ ヨウシサイズ*

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

- 8 [▼] [▲] キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、[OK] キーを押します。

＜テサシ ヨウシサイズ＞
*A3ヨコ

設定が確定し、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 9 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

↓ 補足

- セットした用紙がサイドフェンスのつめの下に収められていることを確認してください。
- 不定形サイズの用紙をセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。不定形サイズの設定については、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 厚紙、OHP フィルム、郵便はがきなどをセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで厚紙または OHP フィルムの設定をしてください。用紙の種類の設定については、「用紙の種類を設定する」を参照してください。

📖 参照

- P.126 「不定形サイズの用紙をセットする」
- P.128 「用紙の種類を設定する」

不定形サイズの内紙をセツトする

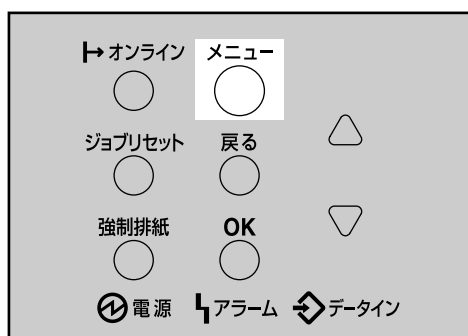
手差しトレイに不定形サイズの用紙をセツトする方法の説明です。

★重要

- ・不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- ・不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL 以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDL は、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- ・手差しトレイにセツトできる用紙サイズの範囲は、幅 100～297mm、長さ 148～600mm です。
- ・不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

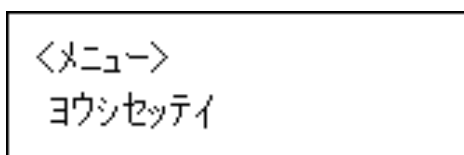
5

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【ヨウシセツテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

- 3** [▼] [▲] キーを押して [1. テサシ ヨウシサイズ] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜ヨウシセッテイ＞
1. テサシ ヨウシサイズ^{*}

手差しトレイの用紙サイズを選択画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して [フテイケイサイズ (カスタム)] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜テサシ ヨウシサイズ＞
＊フテイケイサイズ^{*}(カスタム)

不定形サイズの入力画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

＜フテイケイサイズ＞
ヨコ 297.0 mm

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

- 6** [▼] [▲] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを入力し、[OK] キーを押します。

＜フテイケイサイズ＞
タテ 210.0 mm

押し続けると 1mm、10mm 単位でスクロールします。
設定内容が表示され、約 2 秒後に用紙サイズを選択画面に戻ります。

- 7** [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

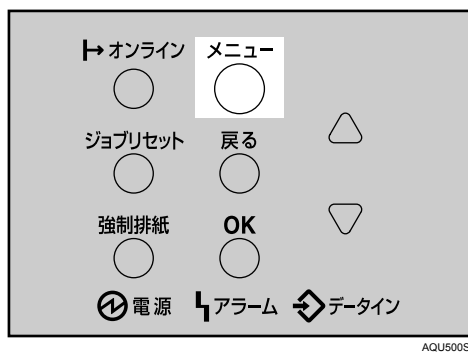
用紙の種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

★重要

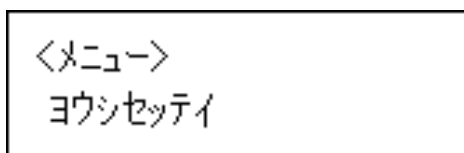
- 厚紙や OHP フィルムを手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙の種類を設定してください。
- 用紙の種類の設定では、操作部での設定よりもプリンタードライバーでの設定が優先されます。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



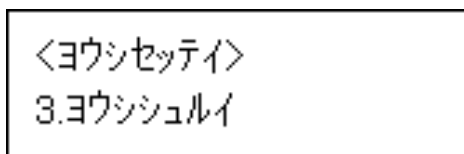
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【ヨウシセッテイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



用紙設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して【3. ヨウシシュルイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



給紙トレイ選択画面が表示されます。

- 4** [▼] [▲] キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、[OK] キーを押します。

<ヨウシシュルイ>
6.テサントレイ

用紙種類の選択画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、[OK] キーを押します。

<テサントレイ>
*アツガミ

設定が確定し、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

- 6** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。



- ・両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
 - ・OHP フィルム、ラベル紙、厚紙

6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法について説明します。消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。

消耗品をお買い求めの際は、「消耗品一覧」を参照してください。

トナーを交換する

トナーの交換方法について説明します。

⚠ 警告



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠ 注意



- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。



- ・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。



- ・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーを交換してください。

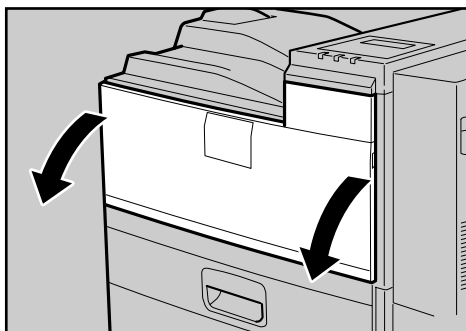
トナーエンド
トナーヲホキュウ シテクダサイ

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーを用意してください。

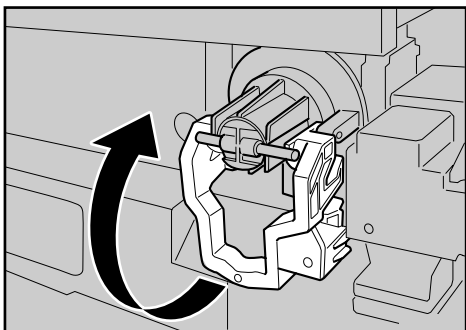
トナー ノコリワスカ

★重要

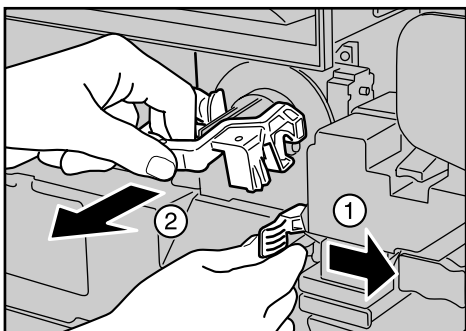
- ・トナーを取り外すときは、トナーを落とさないように静かに行ってください。
- ・トナーは無理に押し込まないでください。
- ・トナーを斜めに立てかけたり逆さまにしないでください。
- ・トナーは冷暗所に保管してください。
- ・トナーの印刷可能ページ数は、目安として約 30,000 ページです。この印刷可能ページ数は A4 タテ 5% チャートを印刷した場合の目安で、実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは使用期間によっても劣化するため、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。
- ・トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡してください。

1 前カバーを開けます。

AQU317S

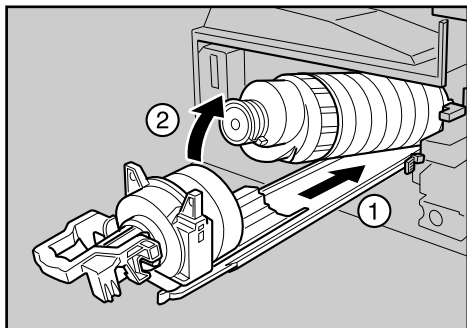
2 トナーホルダーのレバーを上げます。

AQUV110S

3 トナーホルダーのストッパーを右側に押しながら (①)、トナーホルダーをゆっくりと引き出します (②)。

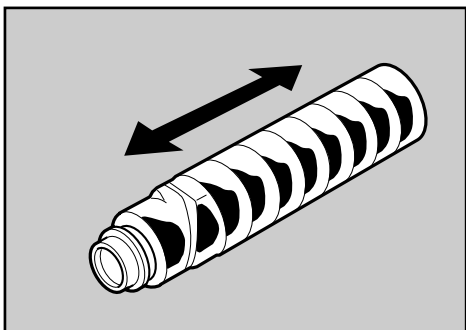
AQUV111S

- 4** トナーを奥側にずらし (①)、トナー口を持ち上げてトナーを取り出します (②)。



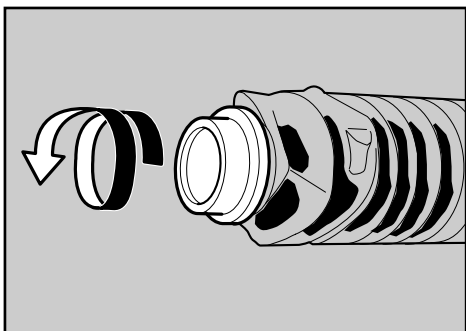
AQV746S

- 5** 新しいトナーを箱から取り出し、前後に 5～6 回振ります。



AQV054S

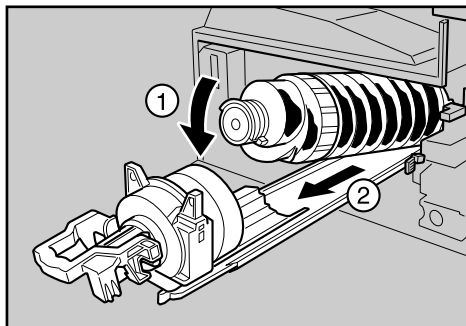
- 6** トナーのキャップを取り外します。



AQV055S

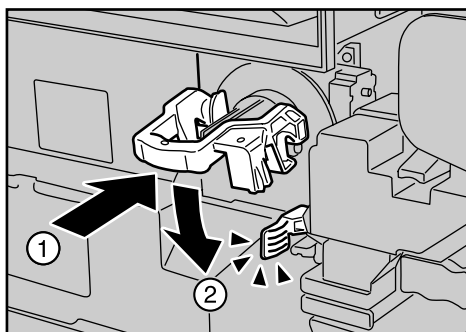
キャップを取り外したあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーを振ったり衝撃を与えないようにしてください。
トナーが飛散しないよう、トナーの取り扱いに注意してください。

- 7** トナーの底部をトナーホルダーの奥側に載せてからトナー口を手前に倒し（①）、トナー口をレバー側に押し付けます（②）。



AQV113S

- 8** トナーホルダーをカチッと音がするまで押し込み（①）、レバーを下ろします（②）。



AQV114S

- 9** 前カバーを閉めます。

操作部に「オマチクダサイ」のメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。

ご使用後のトナーは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

ステープラーの針を補給する

ステープラーの針がなくなったときの補給について説明します。

★重要

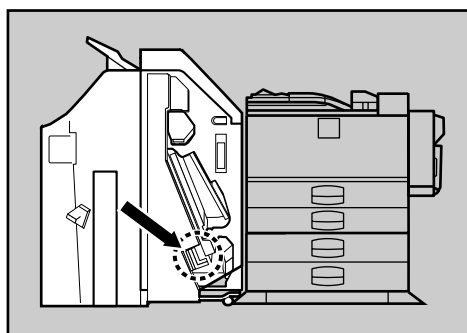
- ・ステープラーのカートリッジは、当社製品の指定のカートリッジお使いください。違うタイプのカートリッジを使うとステープルされなかったり、針づまりの原因になります。詳しくは、「消耗品一覧」を参照してください。
- ・カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5～7回ほど空打ちされます。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ステープラーの針を補給してください。

ステープルホキウ

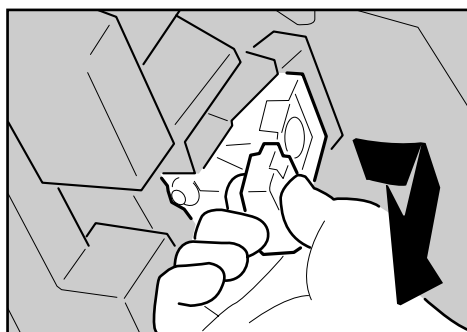
ステープルヲ
ホキウシテクダサイ

- 1** フィニッシャーの前カバーを開けます。
ステープラーは図の位置にあります。



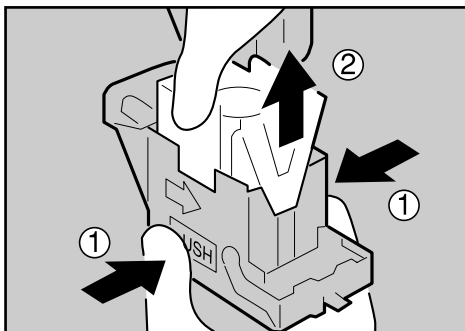
AQU063S

- 2** カートリッジのレバーを持って、静かにカートリッジを引き抜きます。



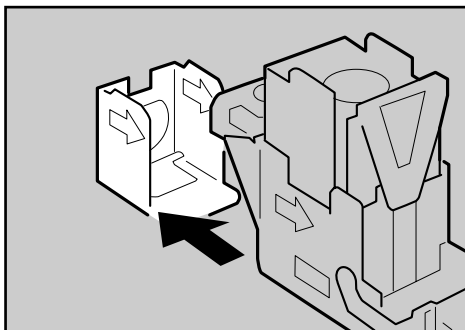
AQV701S

- 3** カートリッジの両側を押さえ (①)、上部ユニットを引き上げます (②)。



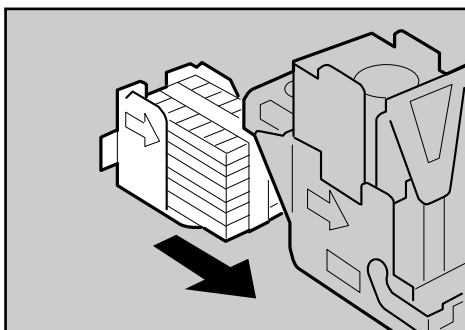
AQV702S

- 4** 空になった針ケースを矢印の方向に取り外します。



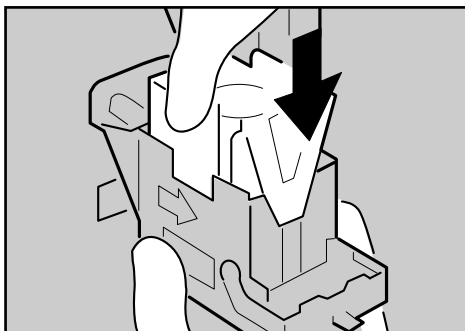
AQV703S

- 5** 新しい針ケースを、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



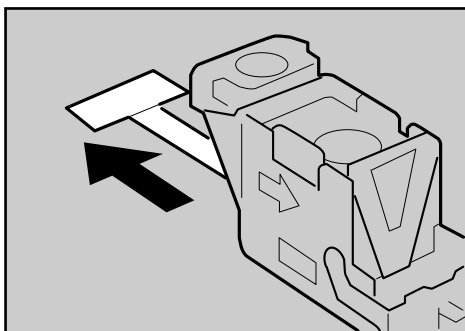
AQV704S

6 上部ユニットを静かに下ろします。



AQV705S

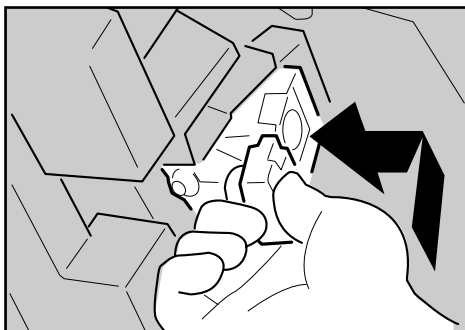
7 セットした針ケースからリボンを引き抜きます。



AQV706S

リボンは針ケースをひと巻きしています。最後まで抜き取ってください。

8 カートリッジをセットします。カートリッジのレバーを持って、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



AQV707S

9 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

↓ 補足

- ・カートリッジの両端を押さえても上部ユニットが引き上がらないときは、カートリッジの針がまだ残っています。針を補給しないでそのまま使用してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

メンテナンスキットを交換する

メンテナンスキットの交換方法について説明します。

⚠ 警告



- ・使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。



- ・定着ユニットは高温になります。定着ユニットの交換はプリンターの電源を切ってから 30 分以上待ち、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

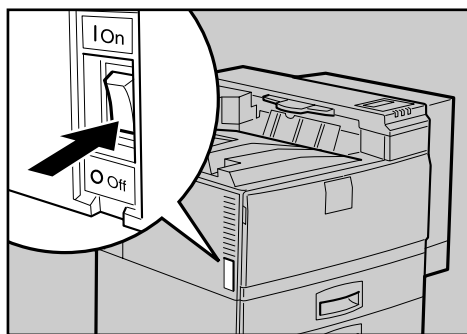
操作部に次のメッセージが表示されたときは、メンテナンスキットを交換してください。

メンテキットコウカン

メンテナンスキットの交換作業に入る前に、以下の確認をしてください。

1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

機械内部には定着ユニットなど高温になる部分があります。プリンターの電源が入っているときははじめに電源を切ります。また、定着ユニットの交換は電源を切って 30 分以上経過してから行ってください。



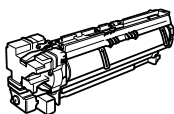
AQU303S

2 同梱品を確認します。

メンテナンスキットは梱包箱 A と梱包箱 B で構成されています。各梱包箱には以下の部品が入っています。すべての部品がそろっていることを確認してください。不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

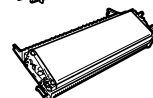
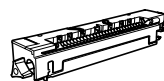
梱包箱A

- 現像ユニット



梱包箱B

- 定着ユニット
- 転写ユニット
- 手袋

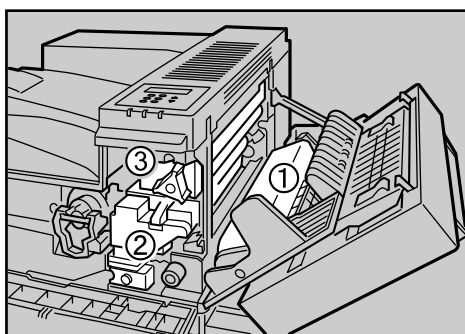


AQU116S

それぞれの梱包箱には、交換手順書と使用済みのユニットを入れる回収袋が同梱されています。

3 ユニットの交換する順番を確認します。

6



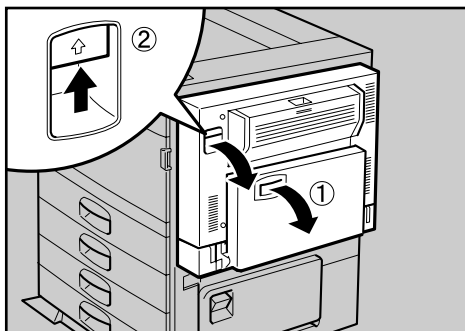
AQU117S

- ① 転写ユニット
- ② 現像ユニット
- ③ 定着ユニット

転写ユニットを交換する

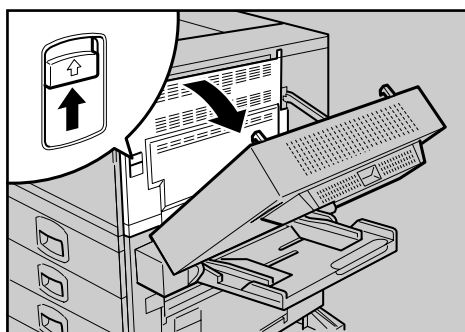
転写ユニットの交換方法について説明します。

- 1 手差しトレイを開け (①)、プリンター本体右側面のレバーを上げて (②) 両面ユニットを開けます。



AQU066S

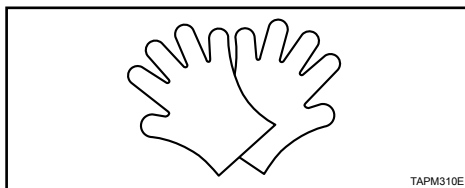
- 2 レバーを上げ、右上カバーを開けます。



AQU066S

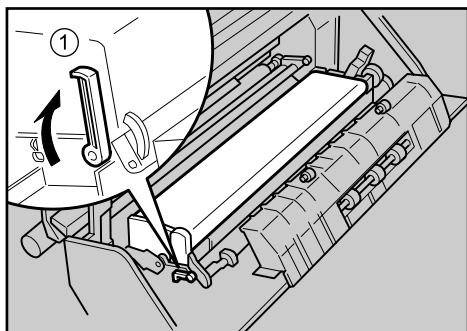
- 3 同梱されている手袋を両手にはめます。

手を汚さないようにするためや新品の転写ユニットのベルト面を傷付けないようにするために手袋をしてください。



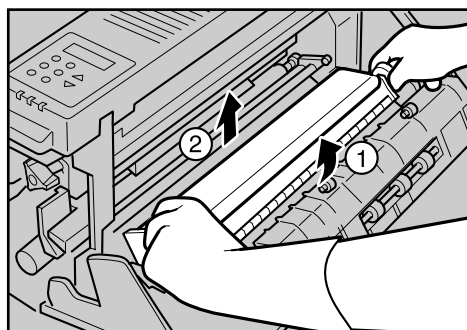
TAPM310E

- 4** 右上カバーの内側、転写ユニットを固定している緑色のレバーを上げます。



AQV226S

- 5** 転写ユニットを両手で持ち、手前側をおこしてから (①)、上に取り外し (②)、回収袋の中に入れます。

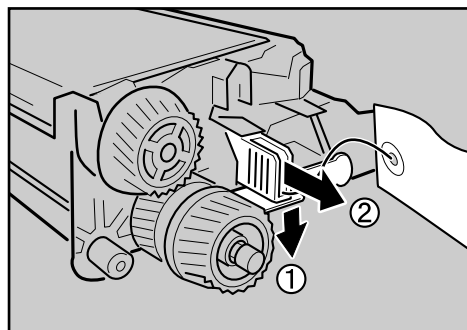


AQV210S

取り外した転写ユニットは傾けたり、振ったりしないで、取り付けられた角度をできるだけ保ったまま、同梱品の回収袋の中に入れてください。転写ユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。

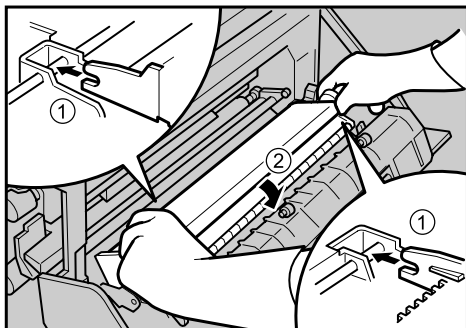
- 6** 新しい転写ユニットを梱包箱から取り出し、ビニール袋から出します。
乾燥剤を取り外します。

- 7** 転写ユニット側部のレバーを下げ (①)、赤い札が付いているクリップを引き抜きます (②)。



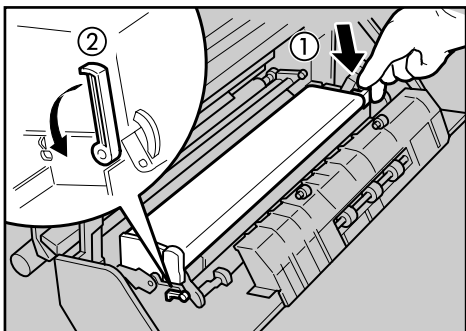
AQU600S

- 8** 転写ユニットの取り付け部を、右上カバーの根元部分、矢印のシールが貼ってあるシャフトに合わせてから (①)、カバー側に倒します (②)。



AQV227S

- 9** 矢印の位置を押しながら緑色のレバーを倒して、転写ユニットを固定します。



AQV228S

これで転写ユニットの交換は終了しました。右上カバーを開けたまま、現像ユニットを交換します。まずは新しい現像ユニットを梱包箱から取り出します。

↓ 補足

- ・転写ユニットがきちんとセットされないときは、緑色のレバーを立てた状態にしてもう一度転写ユニットをセットし直してください。

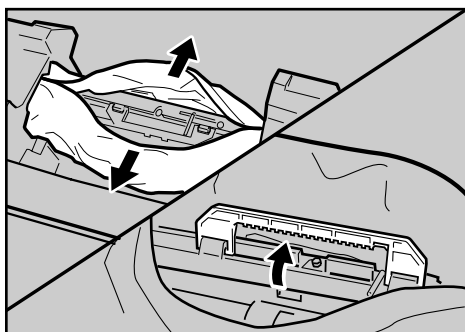
現像ユニットを交換する

現像ユニットの交換方法について説明します。

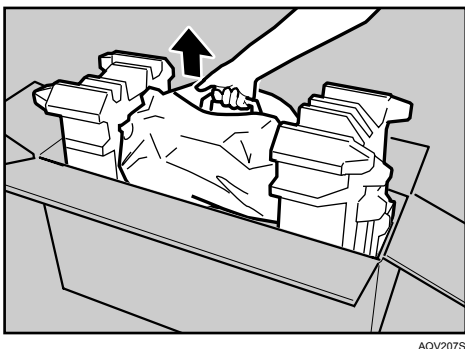
★重要

- 新しい現像ユニットを梱包箱から取り出すときは、ユニット上部の緑色の取っ手をつかんで取り出してください。
- 現像ユニットの側面には触れないでください。

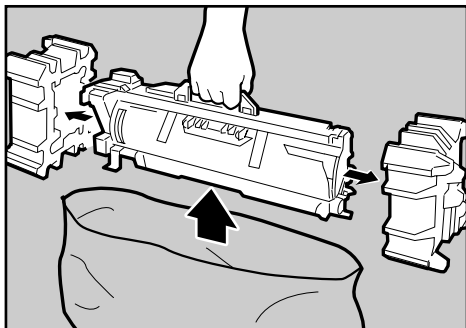
1 新しい現像ユニットを梱包箱から取り出す前に、ビニール袋を開き、ユニット上部の緑色の取っ手をおこします。



2 ユニット上部の緑色の取っ手をつかみ、緩衝材（発砲スチロール）が付いた状態まま、現像ユニットを梱包箱から取り出します。



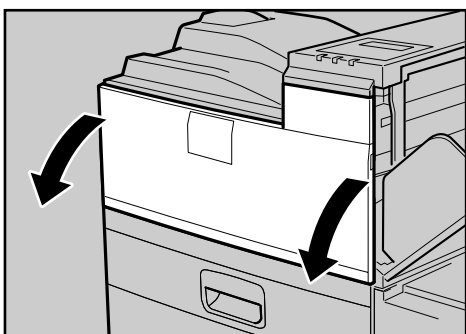
- 3** 取っ手をつかんだ状態で緩衝材を取り外し、現像ユニットをビニール袋から取り出します。



AQV209S

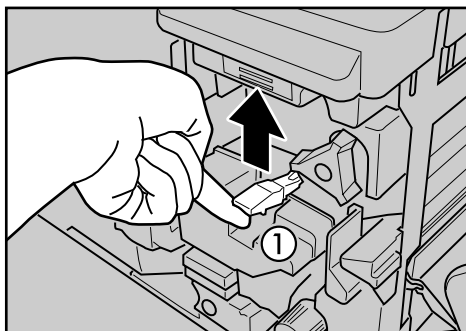
- 4** 現像ユニットを机などの平らな場所に静かに置きます。

- 5** 前カバーを開けます。



AQU400S

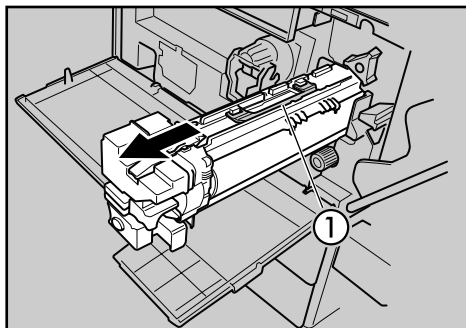
- 6** 前カバー内部の緑色のレバーを上げ(①)、現像ユニットを 10cm ほど引き出します。



AQV212S

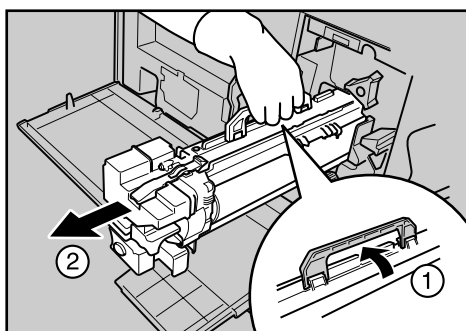
7 現像ユニットを取手が操作できる位置 (①) まで引き出します。

現像ユニットは図の位置でいったん止めてください。そのまま引き出すと、落下して前カバーなどを破損する恐れがあります。



AQV211S

8 緑色の取手をおこし (①)、現像ユニットを手前に引き抜き (②)、回収袋の中に入れます。



AQV213S

取り外した現像ユニットは傾けたり、振ったりしないで、取り付けられた角度をできるだけ保ったまま、同梱品の回収袋の中に入れてください。現像ユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。

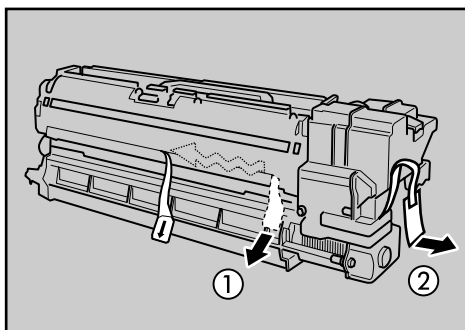
9 先に取り出した新しい現像ユニットを用意します。

梱包箱から取り出した現像ユニットは、ぶつけたり衝撃を与えたりしないでください。

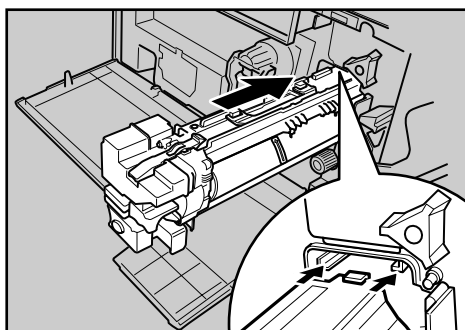
10 赤い札の付いているシールを剥がし(①)、透明のテープを引き抜きます(②)。

シールは現像ユニットを図の状態に保ったまま引き抜いてください。振ったり傾けたりするとトナーがこぼれる可能性があります。

現像ユニットの緑色の部分を保護している黒色の保護シートは、現像ユニットを本体にセットしてから取り外します。



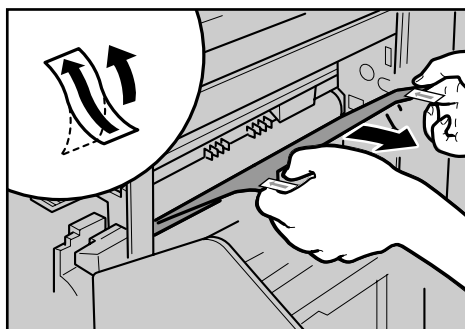
AQV215S

11 新しい現像ユニットを本体のレールに合わせて差し込み、カチッとロックされるまで押し込みます。

AQV214S

12 右上カバーを開けた側から矢印のシールを2枚はがし、黒色の保護シートを両手で引き抜きます。

保護シートを取り外した内部、緑色の部分には触れないでください。



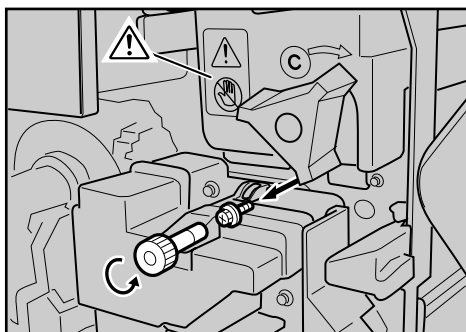
AQV229S

これで現像ユニットの交換は終了しました。前カバーと右上カバーを開けたまま、定着ユニットを交換します。

定着ユニットを交換する

定着ユニットの交換方法について説明します。

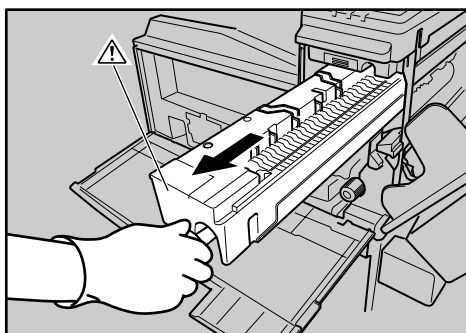
- 1** 電源を切ってから 30 分以上経過していることを確認します。
- 2** 1 段目の給紙トレイを引き出して専用ねじ回しを取り出し、給紙トレイを戻します。
専用ねじ回しの取り扱いに関しては、P29 「専用ねじ回しの使い方」を参照してください。
使用後のねじ回しは給紙トレイに保管しておいてください。
- 3** 前カバーを開けた側から、定着ユニットを固定しているねじを取り外します。



AQV216S

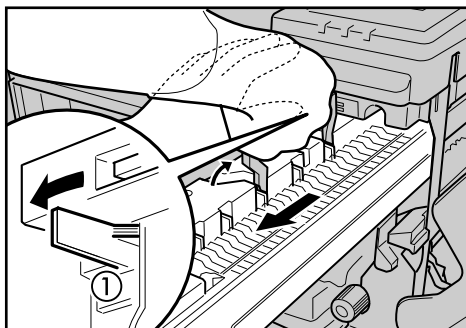
取り外したねじは、新しい定着ユニットを固定するときに使用します。

- 4** 青色のノブを持ち、定着ユニットを緑色の取っ手全体が見えるまでゆっくりと引き出します。



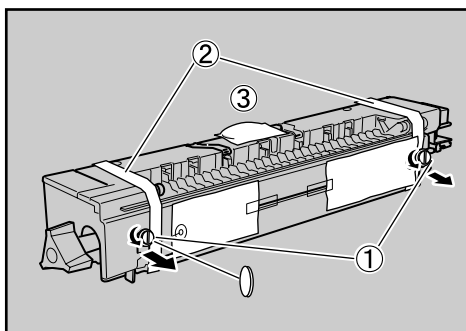
AQV217S

- 5** 定着ユニットの左側面にある緑色のレバーを左に押しながら、緑色の取っ手をおこして取っ手を持ち、定着ユニットをゆっくりと取り出します。



AQV218S

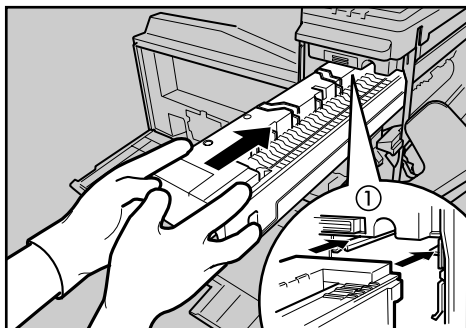
- 6** 新しい定着ユニットを梱包箱から取り出し、ビニール袋から出します。
- 7** 赤い札のついた2本のねじをコインなど使って引き抜き (①)、固定用のテープ (3枚) (②) と乾燥剤 (③) を取り外します。



AQV221S

定着ユニットの底面にも固定用のテープがありますので取り外してください。

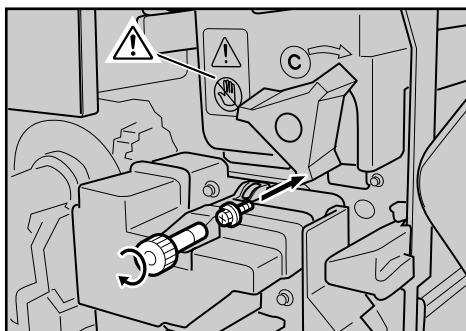
- 8** 新しい定着ユニットを両手で持ち、水平に保ちながら本体のレールに合わせて差し込み、突き当たるまで押し込みます。



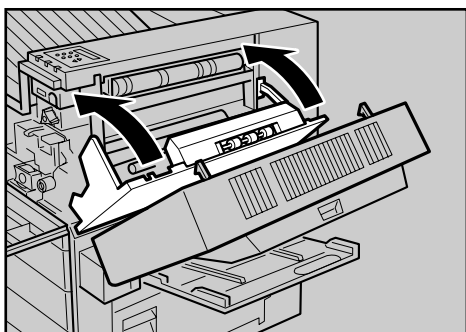
AQV219S

緑色の取っ手を定着ユニット上部の凹部に収めた状態で、本体に押し込んでください。

9 手順 **3** で取り外したねじを締めて定着ユニットを固定します。

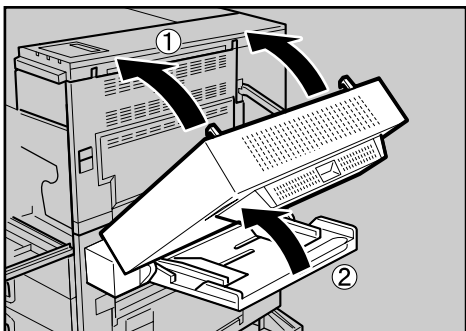


10 右上カバーを閉めます。



右上カバーが閉まらないときは無理に閉めようとせず、現像ユニットや定着ユニットがきちんと奥まで押し込まれていること、転写ユニットがきちんと固定されていることを確認してください。

11 両面ユニットを閉め (①)、手差しトレイを閉めます (②)。



12 前カバーを閉めます。

13 手袋を外します。

14 プリンターの電源を入れます。

定着ユニット交換後の最初の電源投入時に、数回大きめの音が発生します。これは、新しい現像ユニットが初期化のための動作を行なう際に発生するもので、異常音ではありません。

メンテナンスキットの交換作業はこれで終了です。操作部の画面に表示されていた「メンテキットコウカン」のメッセージが消えていることを確認してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

7. 清掃・調整

本機の手清掃と調整について説明します。

清掃するときの注意

プリンターを清掃するときの注意事項です。

⚠ 警告



- ・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

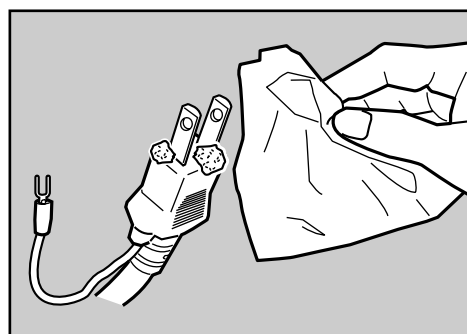
⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



- ・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。



プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

★重要

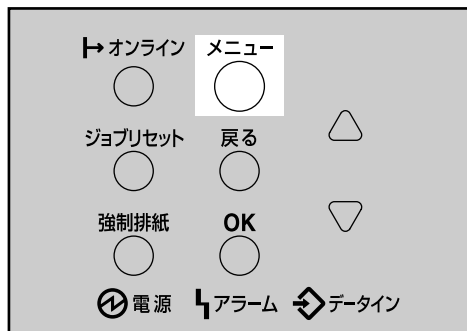
- ・ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- ・プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

印刷濃度を調整する

印刷濃度の調整について説明します。

印刷面にかすれや汚れが出たときなどに印刷濃度を調整します。

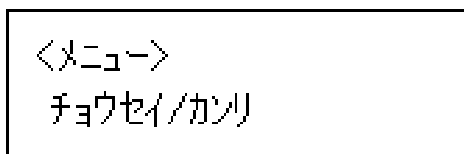
1 操作部の【メニュー】キーを押します。



AQU500S

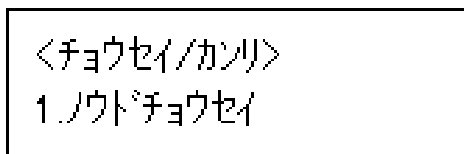
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【チョウセイ/カンリ】を表示させ、[OK] キーを押します。



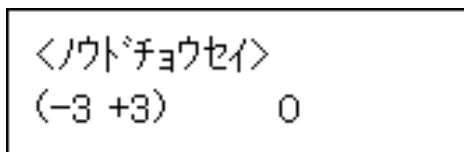
調整 / 管理メニューが表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して【1. ノウドチョウセイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



印刷濃度の設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して印刷濃度の調整値を現在の設定から変更します。



印刷濃度は-3～+3 の 7 段階で調整できます。数値をプラス方向に増やすと濃くなり、マイナス方向に増やすと薄くなります。

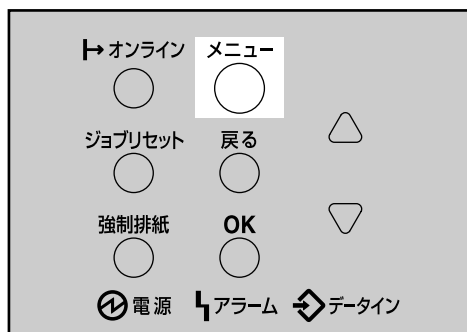
- 5** [OK] キーを押します。
調整 / 管理メニューに戻ります。
- 6** [オンライン] キーを押します。
通常の画面に戻ります。

印刷位置を調整する

印刷位置の調整について説明します。

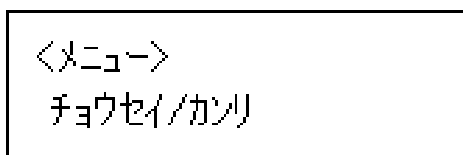
トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの 1000 枚給紙テーブルや 1500 枚増設トレイユニットを取り付けたときに調整します。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



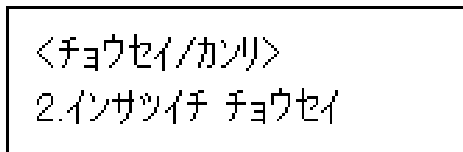
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【チョウセイ/カンリ】を表示させ、[OK] キーを押します。



調整 / 管理メニューが表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して【2. インサツイチ チョウセイ】を表示させ、[OK] キーを押します。



印刷位置調整のメニューが表示されます。

- 4** 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。[1. チョウセイシート インサツ] が表示されているの確認して、[OK] キーを押します。

＜インサツイチ チョウセイ＞
1. チョウセイシート インサツ

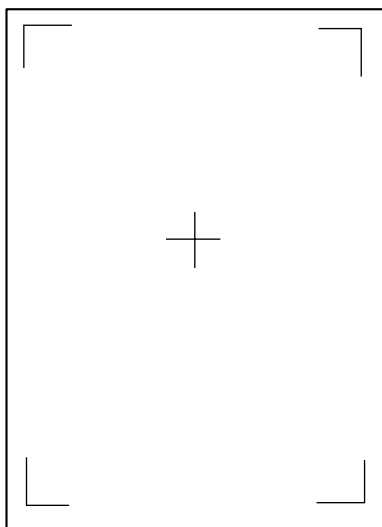
トレイ選択画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。

＜チョウセイシート インサツ＞
3. トレイ3

「インサツチュウデス」のメッセージが表示され、調整シートが印刷されます。印刷位置調整のメニューに戻ります。

- 6** 印刷した調整シートを確認して、実際に印刷位置を調整します。



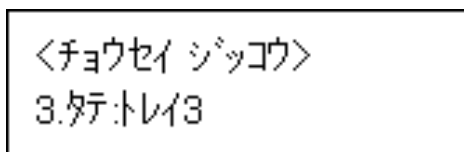
[戻る] キーを押して印刷位置調整メニューに戻ります。ここでの設定は調整シートの余白部分が等しくなるように調整します。

- 7** [▼] [▲] キーを押して [2. チョウセイ ジッコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

＜インサツイチ チョウセイ＞
2. チョウセイ ジッコウ

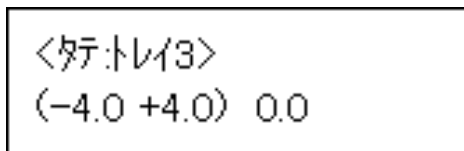
トレイ選択画面が表示されます。

- 8** [▼] [▲] キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。

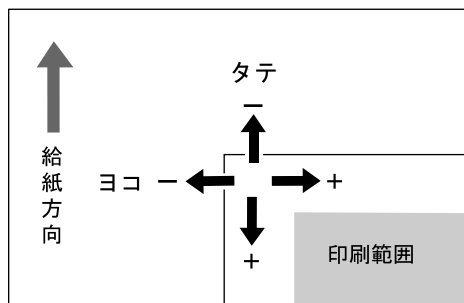


印刷位置の設定画面が表示されます。

- 9** [▼] [▲] キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。



数値を大きくすると、印刷範囲を＋方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を－方向にずらして印刷します。



TS3X001E

[▼] [▲] キーを押しつづけると、1.0mm 単位で設定できます。

- 10** [OK] キーを押します。

印刷位置調整のメニューに戻ります。

- 11** 調整シートを印刷して、調整した結果を確認します。

- 12** [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部の画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下の表を参考にして対処してください。

↓ 補足

- ・省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- ・エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- ・「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの「エラーヒヨウジセッテイ」を「スベテヒヨウジ」に設定すると、画面に表示されるようになります。

◆ エラーコードが表示されないメッセージ（アルファベット順）

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
DHCP ガセッテイサレテ イマス アドレスヘンコウハデキ マセン	インターフェース設定メ ニューで [DHCP] が [On] に設定されているため、 IPv4 アドレス、サブネッ トマスク、ゲートウェイア ドレスを変更することが できません。	操作部で DHCP を [Off] に設定してく ださい。詳しくは、『ソフトウェアガイ ド』「インターフェース設定メニュー」を 参照してください。
Gate セツゾクエラー	RCG (Remote Communication Gate) と通信できません。	管理者に連絡してください。
HDD エラー	拡張 HDD に異常が発生し ました。	拡張 HDD をセットし直してください。 それでも同じメッセージが表示される ときは、サービス実施店に連絡してく ださい。 拡張 HDD の取り付けについては、P.39 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してく ださい。
LCT エラー	1500 枚増設トレイユニッ トに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同 じメッセージが表示されるときは、サー ビス実施店に連絡してください。

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	印刷しようとしている PDF ファイルが正しいかどうか確認してください。
SSID ハ ニュウリョクサレティマ セン	インターフェース設定メ ニューでSSIDが入力され ていません。	操作部で SSID を入力してください。詳 しくは、P88 「拡張無線 LAN を使用す る」を参照してください。
USB エラー	USB インターフェースに 異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同 じメッセージが表示されるときは、サー ビス実施店に連絡してください。

◆ エラーコードが表示されないメッセージ (50 音順)
ア行

メッセージ / 交互表示されるメッセージ	原因	対処方法・参照先
アドホックモードデハ デンバソクティデキマセン	インターフェース設定メ ニューの通信モードで、 [アドホック] または [802.11 アドホック] が設 定されている状態で、電波 状態を確認しました。	電波状態を測定するには、通信モードで [インフラストラクチャー] に設定され ている必要があります。詳しくは、P88 「拡張無線 LAN を使用する」を参照して ください。
イーサネットエラー	イーサネットボードに異 常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同 じメッセージが表示されるときは、サー ビス実施店に連絡してください。
イチジテイシチュウデス	処理中のすべてのジョブ が一時停止中です。	しばらくお待ちください。
インサツチュウデス	印刷実行中です。	-
インサツデキマス	印刷可能な状態です。	-
インサツデキマセン	印刷不許可のファイルを 印刷しようとしています。	印刷不許可の設定を解除して印刷して ください。
ウェイティング	データ待ちの状態です。	しばらくお待ちください。
オプション RAM エラー	SDRAM モジュールに異常 が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。 SDRAM モジュールの交換については、 P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」 を参照してください。
オフライン	オフライン状態です。	印刷を実行するときは、[オンライン] キーを押して、オンライン状態にしてく ださい。
オマチクダサイ	準備中またはトナー補給 中です。	「インサツデキマス」と表示されるまで お待ちください。

力行

キューシトレイ # エラー	表示されたトレイ # (1~4) に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
キューセイインサツマタハ ジョブリセットシテクダサイ / (用紙サイズ) (用紙種類)	自動選択の対象となるトレイ # (1~4、LCT) に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定した用紙をセットします。操作部または用紙サイズダイヤルで用紙サイズ、用紙種類を合わせます。 給紙トレイを変更して印刷する場合は [強制排紙] キーを、送信データを取り消すときは [ジョブリセット] キーを押してください。
ケタスウガタダシクアリ マセン (10 マタハ 26 ケタ)	インターフェース設定で入力された WEP キーが正しくありません。	WEP キーを正しく入力してください。詳しくは、P92 「WEP キーを設定する」を参照してください。

サ行

サービスコール SC デンゲン サイトウニユウ / ナオラナイバアイハ レンラクシテクダサイ	本機の内部で通信エラーが発生しています。	電源を入れ直して確認してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
サービスコール XXX-X デンゲン サイトウニユウ / ナオラナイバアイハ レンラクシテクダサイ	故障しています。	電源を入れ直して確認してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード (左記の「XXX-X」部分) も連絡してください。
シフトキノウ エラー	シフト機能使用時にシフトトレイのシフトモードが動作不良を起こしました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
ショウエネモード	省エネモード状態になっています。	そのままご使用になれます。
ショウメイコウシンエラー	@Remote 証明書の更新に失敗しました。	電源を入れ直して再度更新を行ってください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
ショウメイコウシンチュウ	@Remote 証明書の更新中です。	しばらくお待ちください。
ジョブリセットチュウ	印刷ジョブをリセット中です。	「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
ステーブル エラー	ステーブル機能に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

ステープルホキユウ	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーの前カバーを開けてステープラーの針を補給してください。詳しくは、P.136 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。
ステープルヲ ホキユウシテクダサイ / マタハ キョウセイハイ シキーデ キノウヲカイジョシテイ ンサツ	ステープラーの針がなくなりました。	フィニッシャーの前カバーを開けてステープラーの針を補充してください。詳しくは、P.136 「ステープラーの針を補給する」を参照してください。 [強制排紙] キーを押すとステープル機能を解除して排紙されます。
セツテイヘンコウチュウ	設定変更中です。	しばらくお待ちください。

タ行

チュウケイユニットカバー (###)ヲ シメテクダサイ	排紙中継ユニットの中継ユニットカバー（右）、（中）、（左）のいずれかが開いた状態です。（###：ミギ、ナカ、ヒダリ）	中継ユニットカバー（右）、（中）、（左）を閉めてください。
テイチャクユニットガアリマセン タダシクセットシテクダサイ	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
デンシャベルトヲ コウカンシテクダサイ	転写ベルトの交換時期になりました。	サービス実施店に連絡してください。
ドウサチュウハ センタクデキマセン	プリンターの動作中に補正メニューを選択しようとしています。	プリンターの動作中は補正メニューを選択できません。待機中に行ってください。
トナーエンド トナーヲホキユウ シテクダサイ	トナーがなくなりました。	トナーを交換してください。詳しくは、P.131 「トナーを交換する」を参照してください。
トナーノコリワズカ	トナーが残りわずかです。	新しいトナーを用意してください。
トレイ # ニ ヨウシヲ ホキユウシテクダサイ / (用紙サイズ) (用紙種類)	表示されたトレイ#(1~4、LCT、テサシ) に用紙がありません。	表示されたトレイに用紙を補給してください。
トレイ#ニ ヨウシヲホキユウ (マタハ キョウセイインサツ) / (用紙サイズ) (用紙種類)	表示されたトレイ#(1~4、LCT、テサシ) に用紙がありません。	表示された給紙トレイに用紙を補給してください。給紙トレイを変更して印刷する場合は[強制排紙] キーを、送信データを取り消すときは[ジョブリセット] キーを押してください。

トレイ # ノ セッテイヲ ヘンコウ (マタハ キョウセイイン サツ) / (用紙サイズ) (用紙種類)	表示されたトレイ#(1~4、 LCT、テサシ) の用紙のサ イズまたは種類が、プリン タードライバーや操作部 で指定した用紙のサイズ または種類と異なります。	表示されたトレイに必要なサイズと種 類の用紙をセットした上で、操作部また は用紙サイズダイヤルで用紙サイズま たは用紙種類を設定し直してください。 その後、印刷が始まります。 給紙トレイを変更して印刷する場合は [強制排紙] キーを、送信データを取り 消すときは [ジョブリセット] キーを押 してください。
トレイ # ノ サイズヲヘ ンコウ (マタハ キョウセイイン サツ) / (用紙サイズ) (用紙種類)	表示されたトレイ#(1~4、 LCT、テサシ) の用紙サイ ズが、プリンタードライ バーや操作部で指定した サイズと異なります。	表示されたトレイに必要なサイズの用 紙をセットした上で、操作部または用紙 サイズダイヤルで用紙サイズを設定し 直してください。その後、印刷が始まり ます。 給紙トレイを変更して印刷する場合は [強制排紙] キーを、送信データを取り 消すときは [ジョブリセット] キーを押 してください。
トレイ # ヲ タダシクセツシテクダサイ	表示されたトレイ#(1~4、 LCT、テサシ)が正しくセッ トされていません。	表示されたトレイを正しくセットして ください。

八行

パスワードガ タダシクアリマセン	機密印刷のパスワード設 定が正しくありません。	パスワードを確認してください。
パスワードフィッチ	暗号化された PDF ファイ ルのパスワードが一致し ていません。	正しいパスワードを入力してください。
ハッチュウシツパイ	消耗品の自動発注に失敗 しました。	電源を入れ直してください。それでも同 じメッセージが表示されるときは、サー ビス実施店に連絡してください。
パラレルエラー	パラレルインターフェー スに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切 なインターフェースケーブルを使用し ていることを確認してください。それ でも同じメッセージが表示されるときは、 サービス実施店に連絡してください。
パンチクズマンパイ	パンチくずが満杯になり ました。	フィニッシャーの前カバーを開けてパ ンチくずを取り除いてください。詳しく は、P.186「パンチくずがいっぱいになっ たとき」を参照してください。

パンチクズマンパイ トリノゾイテクダサイ / マタハ キョウセイハイ シキーデ キノウヲカイジョシテイ ンサツ	パンチくずが満杯になり ました。	フィニッシャーの前カバーを開けてパ ンチくずを取り除いてください。詳しく は、P.186「パンチくずがいっぱいにな ったとき」を参照してください。 [強制排紙] キーを押すとパンチ機能を 解除して排紙されます。 3000 枚一穴フィニッシャーを装着して いる場合は、フィニッシャー上部のス イッチを「オフ（消灯した状態）」にす ると、パンチ機能が解除されます。
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の 領域を確保できません。	システム設定メニューの [RAM ディス ク] の設定値を増やすか、不要なファ イルを削除してください。または拡張 HDD、SDRAM モジュールを増設して ください。詳しくは、P.39「拡張 HDD を取り付ける」、P.45「SDRAM モジ ュールを取り付ける」を参照してくだ さい。
ファイルシステムフル	PDF ダイレクト印刷用の 領域が不足しているため、 PDF ダイレクト印刷を実 行できません。	システム設定メニューの [RAM ディス ク] の設定値を増やすか、または、不 要なファイルを削除してください。また は拡張 HDD、SDRAM モジュールを増 設してください。詳しくは、P.39「拡 張 HDD を取り付ける」、P.45「SDR AM モジュールを取り付ける」を参照 してください。
フィニッシャーウエカバー (###) ヲ シメテクダサイ	フィニッシャーの上カ バー (右) または上カバー (左) が開いた状態です。 (###: ミギ、ヒダリ)	フィニッシャーの上カバー (右) また は上カバー (左) を閉めてください。
フィニッシャー エラー	フィニッシャーに異常が 発生しました。	電源を入れ直してください。それでも 同じメッセージが表示されるときは、 サービス実施店に連絡してください。
フィニッシャートレイ # ノ ヨウシヲトリノゾイテク ダサイ	フィニッシャー・シフト トレイ # (1、2) が排出 された用紙で満杯になり ました。	フィニッシャー・シフトトレイ 1 また はシフトトレイ 2 の用紙を取り除いて ください。
フィニッシャーノ ナカ ニアル ヨウシヲトリノゾイテク ダサイ	フィニッシャーの内部に 用紙が残っています。	フィニッシャーの前・上カバーを開 けて用紙を取り除いてください。
フィニッシャーマエカ バーヲ シメテクダサイ	フィニッシャーの前カ バーが開いた状態です。	フィニッシャーの前カバーを閉めて ください。

フィニッシャーヨウシアリ	フィニッシャーの内部に用紙が残っています。	フィニッシャーの前・上カバーを開けて用紙を取り除いてください。
プリンタフォントエラー	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
プロキシカクニン	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレスまたはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレスまたはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
プロキシセッテイエラー	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
プログラムハトウロクサレテイマセン	プログラムが登録されていない状態で、内容印刷を実行しようとしています。	管理者に確認してください。
ブンショガアリマセン	試し印刷または機密印刷の対象となるファイルがありません。	試し印刷または機密印刷の対象となるファイルを確認してください。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。	印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

マ行

マエカバー シメテクダサイ	本体の前カバーが開いた状態です。	前カバーを閉めてください。
ミギウエカバー シメテクダサイ	本体の右上カバーが開いた状態です。	右上カバーを閉めてください。本体の各部については、P21 「内部」を参照してください。
ミギカバー シメテクダサイ	本体の右カバーが開いた状態です。	右カバーを閉めてください。本体の各部については、P20 「背面」を参照してください。
ミギシタカバー シメテクダサイ	本体の右下カバーが開いた状態です。	右下カバーを閉めてください。プリンターの各部については、P20 「背面」を参照してください。
ムセンカードエラー	拡張無線 LAN カードに異常が発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> 拡張無線 LAN カードをセットし直してください。詳しくは、P52 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」を参照してください。 電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

ムセンボードエラー	拡張無線 LAN ボードに異常が発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・拡張無線 LAN カードをセットし直してください。詳しくは、P.52 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」を参照してください。 ・電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、サービス実施店に連絡してください。
メニュープロテクトサレ テイマス セッテイヘンコウハ デ ジマセン	メニュープロテクトされているメニューに入ろうとしました。	管理者に確認してください。
メンテキットコウカン	メンテナンスキット(転写ユニット、現像ユニット、定着ユニット)の交換時期になりました。	メンテナンスキット(転写ユニット、現像ユニット、定着ユニット)を交換してください。詳しくは、P.139 「メンテナンスキットを交換する」を参照してください。

ヤ行

ヨウシガアリマセン	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。詳しくは、P.110 「用紙をセットする」を参照してください。
ヨウシミスフィード A,Y: キュウシグチ /マエカバーノセツメイヲミテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	本体の給紙部で紙づまりが発生しました。	給紙部からつまった用紙を取り除いてください。詳しくは、P.190 「「ヨウシミスフィード A,Y: キュウシグチ」の場合」を参照してください。
ヨウシミスフィード B,C,D: ホンタイナイブ /マエカバーノセツメイヲミテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	本体内部で紙づまりが発生しました。	本体内部からつまった用紙を取り除いてください。詳しくは、P.194 「「ヨウシミスフィード B, C, D: ホンタイナイブ」の場合」を参照してください。
ヨウシミスフィード R: フィニッシャー /マエカバーノセツメイヲミテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	フィニッシャーで紙づまりが発生しました。	フィニッシャーからつまった用紙を取り除いてください。詳しくは、P.197 「「ヨウシミスフィード R: フィニッシャー」の場合」を参照してください。
ヨウシミスフィード U: LCT /マエカバーノセツメイヲミテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	1500 枚増設トレイユニットで紙づまりが発生しました。	フィニッシャーからつまった用紙を取り除いてください。詳しくは、P.200 「「ヨウシミスフィード U: LCT」の場合」を参照してください。
ヨウシミスフィード Z: リョウメンユニット /マエカバーノセツメイヲミテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	両面ユニットで紙づまりが発生しました。	両面ユニットからつまった用紙を取り除いてください。詳しくは、P.202 「「ヨウシミスフィード Z: リョウメンユニット」の場合」を参照してください。

ラ行

リョウメンニヨウシアリ	両面ユニットの内部に用紙が残っています。	両面ユニットカバーを開けて用紙を取り除いてください。
リョウメンユニットカバーヲシメテクダサイ	本体の両面ユニットカバーが開いた状態です。	両面ユニットカバーを閉めてください。プリンターの各部については、P20「背面」を参照してください。
リョウメンユニットノカバーヲシメテクダサイ	両面印刷時に両面ユニットが開いています。	両面ユニットまたは両面ユニットのカバーを閉めてください。
リョウメンユニットノナカニアルヨウシヲトリノゾイテクダサイ	両面ユニットの内部に用紙が残っています。	両面ユニットのカバーを開けて用紙を取り除いてください。
ログデータマンバイ	ログデータが満杯になりました。	不要なログデータを削除してください。機器管理者のみ、Web Image Monitor からログデータを削除できます。詳しくは、管理者に問い合わせてください。
ログテンソウシッパイ	ログデータの転送に失敗しました。	サーバーの転送設定を確認してください。メッセージが消えないときは、ログデータの転送設定を解除してください。
ログマンバイマヂカ	ログデータがもうすぐ満杯になります。	サーバーの転送設定によっては、ログが機器に残っている可能性があります。その場合はサーバーの転送設定を確認してください。

◆ エラーコードが表示されるメッセージ（コード番号順）

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.45「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
85：グラフィック	指定されたグラフィックスライブラリがありません。	送信データが正しいか確認してください。
86：パラメーター	モノクロエミュレーションをご使用で、自作プログラムソフトでご利用の場合、制御コードのパラメーターが不適当です。	正しいパラメーターを設定してください。
86：パラメーター	セントロニクス接続されているパソコン環境によって発生する可能性があります。	PC のパラレルインターフェースのモードを ECP から他のモードに変更してみてください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。SDRAM モジュールの増設については、P.45「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件を正しく設定してください。
90：メディアフル	拡張 HDD の容量が不足しています。	拡張 HDD に登録されている不要なデータを削除してください。
92/93：メモリーオーバー	メモリー領域が不足しています。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.45「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：セレクトエラー / モジットエラー	存在しないフォントセットが選択されました。	送信データを確認し、修正してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
97：アロケーション	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
98：アクセスエラー	拡張 HDD に正常にアクセスできません。	拡張HDDを正しく取り付けてください。詳しくは、P39 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
99：ワーニング	RTIFFのデータ処理中にエラーが発生しました。	RTIFF については、使用説明書『RTIFF 編』を参照してください。
9A：ジュシンエラー	3バイトエラーチェックで受信エラーが発生しました。	リセットしてください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAM モジュールの増設については、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A9：ページエラー	試し印刷、機密印刷でページオーバーが起きました。	印刷するページ数を減らしてください。
AA：ブンショスウ	試し印刷、機密印刷で文書数がオーバーしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AB：HDD フル	試し印刷、機密印刷で拡張 HDD がオーバーフローしました。	登録されている文書を削除するか、文書のデータのサイズを小さくしてください。
AC：HDD フル	拡張 HDD のフォーム、フォント用領域でオーバーフローしました。	不要なフォームまたはフォントを削除してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
AD：チクセキエラー	拡張 HDD が装着されていない状態で、機密印刷の指示が出されました。	機密印刷を実行するときは、本機に拡張 HDD を装着してください。詳しくは、P39 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
AE：ページスウ	イメージオーバーレイのフォーム登録でページオーバーが発生しました。	イメージオーバーレイの登録ページ数を減らすか登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AF：トウロクスウエラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録数オーバーが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除してください。
AG：HDD フル	イメージオーバーレイのフォーム登録で HDD オーバーフローが発生しました。	登録されているイメージオーバーレイファイルを削除するか、登録データサイズを小さくしてください。
AH：トウロクエラー	イメージオーバーレイのフォーム登録で登録済みのフォーム番号に登録しようとした。	イメージオーバーレイのフォーム登録の場合はフォーム番号を変えるか登録済みのフォームを削除してから登録してください。
BA：リヨウセイゲン	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	SDRAM モジュール、または拡張 HDD を増設してください。詳しくは、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」、P39 「拡張 HDD を取り付ける」を参照してください。
BD：ステーブルエラー	フィニッシャーのステープルが解除されました。	用紙の方向、印刷の向き、ステープルの位置指定を確認してください。
BE：パンチエラー	フィニッシャーのパンチ機能が解除されました。	用紙の方向、印刷の向き、ステープルの位置指定を確認してください。
BF：リヨウメンエラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAM モジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
C0：エラー	RPGLの印刷で内部エラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときはサービス実施店に連絡してください。
C1：コマンドエラー	無効なコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。

エラーメッセージ	原因	対処方法
C2：パラメータスウ	パラメーターの数が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
C3：パラメータハニイ	パラメーターの範囲が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
C6：ポジション	印刷位置が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
C7：ポリゴン	ポリゴンバッファが不足しています。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
C8: フォントキャッシュ	ダウンロード用バッファサイズが不足しています。	システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を大きくするか SDRAM モジュールを増設してください。または、ダウンロードするフォントサイズを減らしてください。
C9: パターンエラー	ラスターに対するテクスチャパターン用バッファサイズが不足しています。	システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を大きくするか SDRAM モジュールを増設してください。または、サイズを小さくしてください。
CA: ハンテイエラー	原稿サイズ判定用バッファがオーバーフローし、後続データ中に、原稿サイズを越える領域の描画があります。	システム設定メニューの [RAM ディスク] の設定値を大きくするか SDRAM モジュールを増設してください。または、サイズを小さくしてください。
D0：アウトウエラー	応答コマンド実行中に、次の応答コマンドの実行要求がありました。	次のいずれかを行ってください。 ・ ESC.E コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
D1：コマンドエラー	無効なデバイスコントロールコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 ・ ESC.E コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
D2：ムコウパラメータ	デバイスコントロールコマンドのパラメーターの中に無効な1バイトを受信しました。	次のいずれかを行ってください。 ・ ESC.E コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
D3：パラメータハニイ	デバイスコントロールコマンドのパラメーターが有効範囲を超えています。	次のいずれかを行ってください。 ・ ESC.E コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
D4：パラメータスウ	デバイスコントロールコマンドのパラメーター数が不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・ ESC.E コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。

エラーメッセージ	原因	対処方法
DC：フォントセレクト	指定したフォントをセレクトできません。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
DD：フォントエラー	定したフォントがフォントテーブルにありません。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
DE：パラメータハニイ	文字サイズが不適当です。	次のいずれかを行ってください。 ・ OE、IN コマンドを実行する。 ・ 印刷条件リストを印刷する。
DF：ワークメモリ	シェーディング実行のための領域が不足しています。	データの量を減らしてください。
EA：ハイシサキヘンコウ	排紙先の用紙サイズ制限のため、排紙先を変更しました。	正しい排紙先を指定してください。
P1：コマンドエラー	RPCSのコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示される場合は、次のいずれかを確認してください。 ・ ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 ・ 機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 ・ プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してしてください。それでも同じメッセージが表示される場合は、SDRAM モジュールを交換してください。詳しくは、P45 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：送信中止	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：受信中止	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

↓ 補足

- ・ エラーの内容はエラー履歴に印刷されます。あわせてご確認ください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」を参照してください。

目 参照

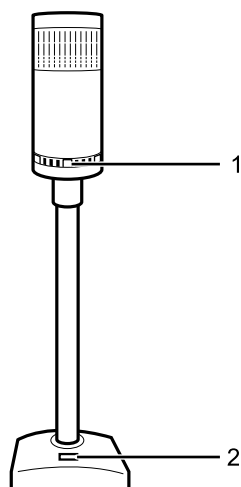
- ・ 『ソフトウェアガイド』「テスト印刷メニュー」

オペレーターコールライトが点灯 / 点滅したとき

オプションのオペレーターコールライトは、紙づまりや用紙の補給など、印刷中のエラー状態をブザー音とランプの点灯 / 点滅でお知らせします。それぞれのコールサインについて説明します。

ランプの状態	ブザー音の鳴動	状態
緑点灯	鳴りません	印刷中
赤点灯	鳴ります	エラー発生中 (例) ・ 用紙づまり ・ 用紙切れ ・ トナー切れ ・ メモリーオーバー 操作部に表示にされているメッセージを確認し、対応してください。
赤点滅	鳴りません	警告中 (例) ・ トナー残りわずか 操作部に表示にされているメッセージを確認し、対応してください。

オペレーターコールライトの操作



AQU070S

1 調整レバー

音量を調整することができます。

2 ブゼースイッチ

ブザー音の On/Off を切り換えることができます。

↓ 補足

- ・ オペレーターコールライトの設置については、サービス実施店に連絡してください。

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「I On」側にしてください。
オンラインランプが点灯していますか？	[オンライン] キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、操作部のメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P159「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイ、1500 枚増設トレイユニットに用紙をセットしてください。 詳しくは、P110「用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクタに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P210「消耗品一覧」を参照してください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 <ul style="list-style-type: none"> パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は次ページの補足を参照してください。 パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。
拡張無線LANボードを使用している場合、電波状態は良好ですか？	<p>◆ アドホックモードまたは 802.11 アドホックモード 電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。</p> <p>◆ インフラストラクチャーモード 操作部の [調整 / 管理] メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。</p>

それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

- ・パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1 または LPT2 に設定します。
 - ・USB インターフェースで接続しているときは、USB00 (n) に設定します。
- ※ (n) はプリンターの接続台数によって異なります。

■ Windows 95/98/Me の場合

- 1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2** 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3** [詳細] タブをクリックします。
- 4** [印刷先のポート] ボックスで正しいポートを選択します。

■ Windows 2000 の場合

- 1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2** 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3** [ポート] タブをクリックします。
- 4** [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

■ Windows XP、Windows Server 2003 の場合

- 1** [スタート] ボタンから [プリンタと FAX] フォルダを表示させます。
- 2** 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3** [ポート] タブをクリックします。
- 4** [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

■ Windows NT 4.0 の場合

- 1** [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。
- 2** 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3** [ポート] タブをクリックします。
- 4** [印刷するポート] ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	印刷濃度を濃くして印刷してみてください。印刷濃度を調整するときは、操作部の［メニュー］キーを押し、［チョウセイ／カンリ］メニューから［ノウドチョウセイ］を選択します。 詳しくは、P.154 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきに印刷する場合は反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.102 「用紙に関する注意」を参照してください。 ・用紙の表／裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の裏面が汚れる	セットした用紙と用紙サイズダイヤルが合っていない可能性があります。セットした用紙サイズと方向の組み合わせに用紙サイズダイヤルを合わせてください。詳しくは、P.110 「給紙トレイ（標準）、1000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイにセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.123 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
用紙の裏面が汚れる	A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
全体がかすれる	印刷濃度を濃くして印刷してみてください。印刷濃度を調整するときは、操作部の［メニュー］キーを押し、［チョウセイ／カンリ］メニューから［ノウドチョウセイ］を選択します。 詳しくは、P.154 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
全体がかすれる	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷濃度が変わってしまった	印刷結果の濃度が濃くなったり薄くなったりしたときは、印刷濃度を調整してください。詳しくは、P.154 「印刷濃度を調整する」を参照してください。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。

状態	原因・対処方法・参照先
何も印刷されない	トナーのキャップを外していますか？ キャップを外さずにセットすると故障の原因になります。トナーを交換するときは、必ずキャップを外してください。 詳しくは、P.131 「トナーを交換する」を参照してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の［印刷品質-ユーザ設定］ダイアログの［画質調整］タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。 エミュレーションを呼び出すには、操作部の［メニュー］キーを押し、［エミュレーションヨビダシ］を選択します。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズ of 用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の［印刷方向］の設定が合っていない可能性があります。 正しく設定してください。 Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない。	印刷条件の［印刷位置］の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P.189 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P.110 「給紙トレイ（標準）、1000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイにセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.123 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
何度も用紙がつまる	給紙トレイや 1000 枚給紙テーブル、手差しトレイの用紙ガイドがきちんとセットされているかどうかを確認してください。
用紙が一度に何枚も送られる	用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。また、用紙の種類ごとの給紙可能トレイや注意事項を確認してください。詳しくは、P.103 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、操作部のエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、カバーの開け閉めを行ってください。また、カバーを閉め忘れないように注意してください。 詳しくは、P.189 「用紙がつまったとき」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	〔ヨウシセッテイ〕メニューの〔ジドウトレイセンタク〕で〔タイショウニシナイ〕を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P.110 「給紙トレイ（標準）、1000 枚給紙テーブル（オプション）に用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイにセットしている用紙サイズ、方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.123 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから1枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから1枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
トナーの交換時にトナーが残っている	設置環境によっては、トナーにトナーが残っている場合があります。その場合は、トナーを再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。
PDF ダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 2MB 以上の値を設定してください。RICOH SP 8100 の場合、それでも実行できないときは、オプションの拡張 HDD が必要です。拡張 HDD を取り付けてください。拡張 HDD の増設については、P.39 「拡張 HDD を取り付け」を参照してください。
PDF ダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの [RAM ディスク] に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、[RAM ディスク] の設定値が 0MB になります。この場合は、[RAM ディスク] の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDF ダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	パスワードが設定されている PDF ファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web ブラウザで、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDF ダイレクトプリントが実行できない (PDF ファイルが印刷されない)	PDF ファイルのセキュリティの設定で、印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。
PDF ダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDF ダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの [ホジョヨウシサイズ] を [ジドウ] に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。

状態	原因・対処方法・参照先
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[通知] 内の以下の設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 機器のメールアドレス ・ 通知先グループ ・ 項目ごとの通知先 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、[メール] 内の SMTP サーバの設定を確認してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切るにすると、メールは送られてきません。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitor の [ネットワーク] 内の [システムログ] でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitor の [通知] で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。 [通知] 内の [項目ごとの通知先] の [編集] ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、[通知する時] を [発生・解除] に設定する必要があります。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。

それでも思いどおりに動作しないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

ステープラーの針がつまったとき

ステープラーの針がつまったときの対応について説明します。

⚠ 注意



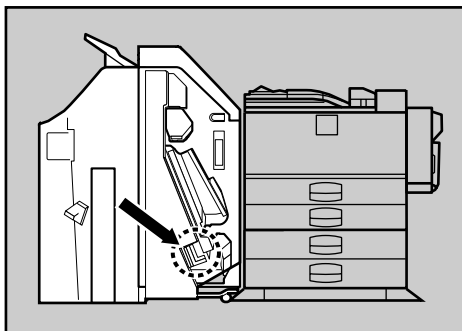
- ・フィニッシャーのステープルユニットを引き出すとき、戻すときは、中綴じ排紙口に手を入れて操作しないでください。機械のすき間に指を挟み、けがの原因になります。

★ 重要

- ・用紙の「そり」が原因で、ステープラーの針が何度もつまることがあります。そのときは用紙の表と裏を反対にセットしてください。
- ・カートリッジの交換後、フィニッシャーが針シートの位置合わせをする間はステープルされず、5～7回ほど空打ちされます。

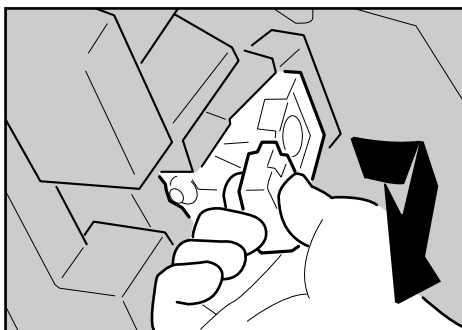
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

ステープラーは図の位置にあります。



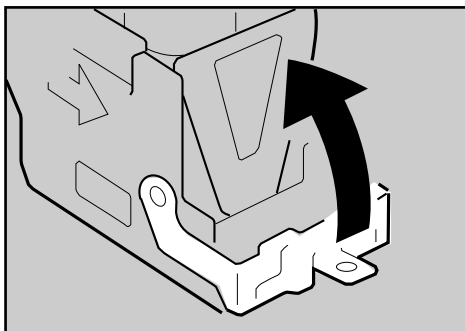
AQU063S

2 カートリッジのレバーを持って、静かにカートリッジを引き抜きます。



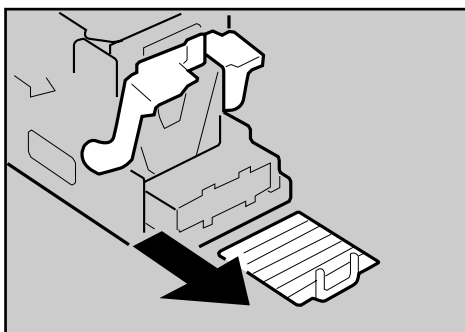
AQV701S

3 カートリッジのフェースプレートを開きます。



AQV708S

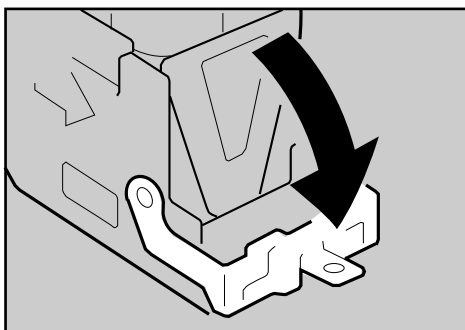
4 つまっている針を取り除きます。



AQV709S

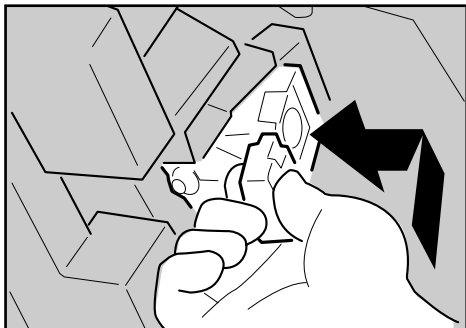
8

5 フェースプレートを「カチッ」と音がするまで押して、元に戻します。



AQV710S

- 6 カートリッジをステープルユニットにセットします。カートリッジのレバーを持って、「カチッ」と音がするまで押し込みます。



AQV707S

- 7 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

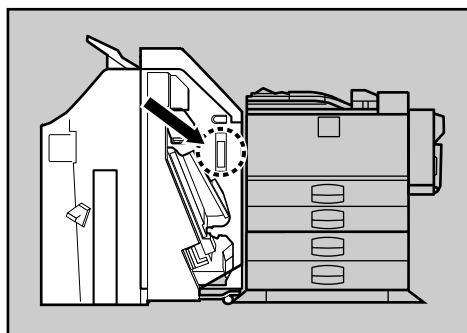
パンチくずがいっぱいになったとき

パンチくずがいっぱいになったときの対応について説明します。

「パンチクズマンバイ」のメッセージが表示されたときは、フィニッシャーからパンチくずを取り除いてください。「パンチクズマンバイ」のメッセージが表示されるとパンチを行うことができません。

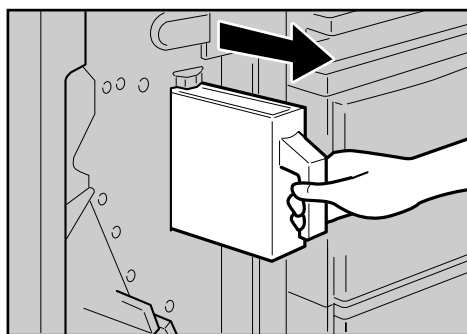
1 フィニッシャーの前カバーを開けます。

パンチくず回収箱は図の位置にあります。



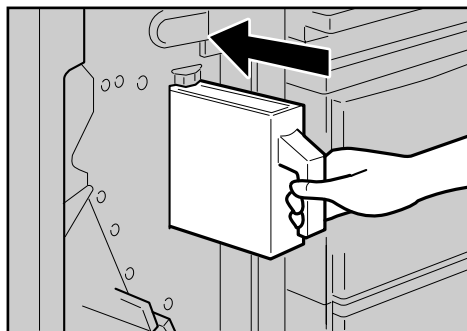
AQU062S

2 パンチくず回収箱を静かに手前に引き抜き、パンチくずを取り除きます。



ZDSO020J

3 パンチくず回収箱を元に戻します。



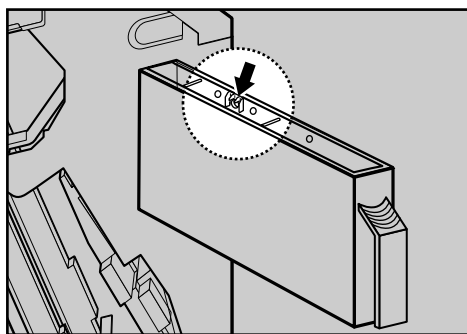
ZDSO030J

4 フィニッシャーの前カバーを閉めます。

メッセージが消えます。

↓ 補足

- ・ **3**で、パンチくず回収箱を元に戻さないで、「パンチくずマンパイ」のメッセージは消えません。
- ・ メッセージが消えないときはもう一度パンチくず回収箱をセットし直します。
- ・ パンチくずがいっぱいになっていないのに、「パンチくずマンパイ」のメッセージが表示されることがあります。そのときは、パンチくず回収箱の図の矢印の位置にパンチくずが付着している可能性があります。付着しているパンチくずを取り除いてください。



ZHVP010J

9. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除き方について説明します。

用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠ 注意



- ・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。



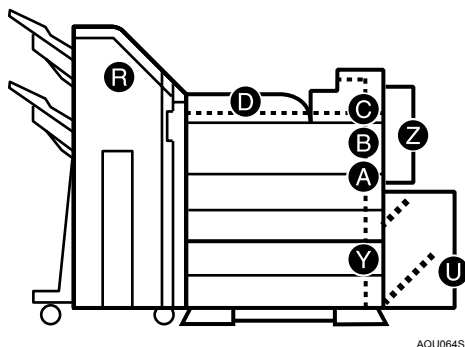
- ・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

★ 重要

- ・用紙を取り除くときは電源を切らないでください。電源を切ると設定した機能や数値が取り消されます。
- ・用紙はやぶれないように確実に取り除いてください。本体内部に紙片が残ると、再び用紙がつまったり、故障の原因になります。
- ・何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
 - ・用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
 - ・給紙トレイの用紙ガイドの位置がずれている。
 - ・フリクションパッドや給紙コロが汚れている。
- ・つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。

↓ 補足

- 紙づまりの箇所が同時に複数表示されることがあります。このときは、表示されたすべての箇所を確認してください。操作部に表示されるアルファベットは、以下のイラストのアルファベットの位置を指します。

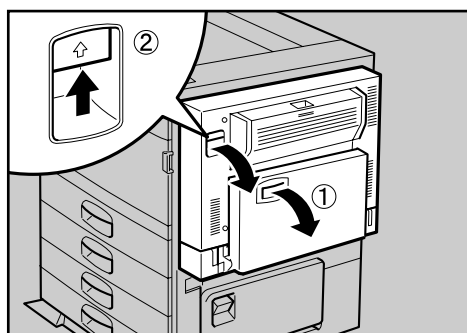


- 用紙がつまったときは、本体やフィニッシャーの前カバーの裏側にはってあるシールの説明に従って、つまった用紙を取り除いてください。

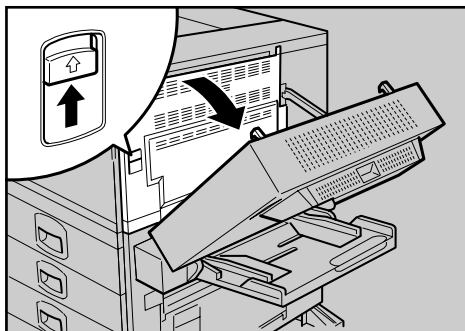
「ヨウシミスフィード A,Y: キュウシグチ」の場合

「ヨウシミスフィード A,Y: キュウシグチ」が表示されたときの対処について説明します。本体給紙部の用紙を取り除いてください。

- 1 手差しトレイを開け (①)、本体右側面のレバーを上げて (②)、両面ユニットを開けます。

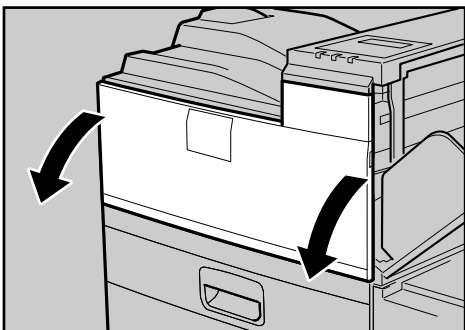


2 レバーを上げ、右上カバーを開けます。



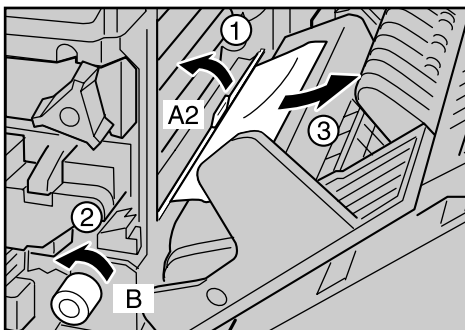
AQU066S

3 前カバーを開けます。



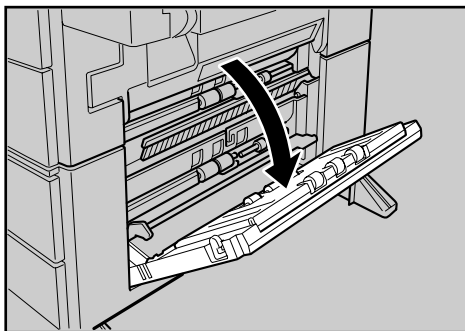
AQU400S

4 「A2」のレバー（青色）を持ち上げ（①）、「B」のノブ（青色）を矢印の方向に回し（②）、つまった用紙を取り除きます。



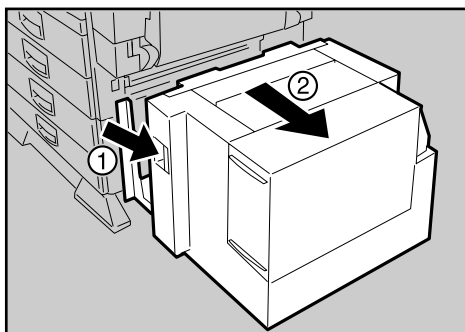
AQU100S

5 取り除けないときは、右下カバーを開けます。



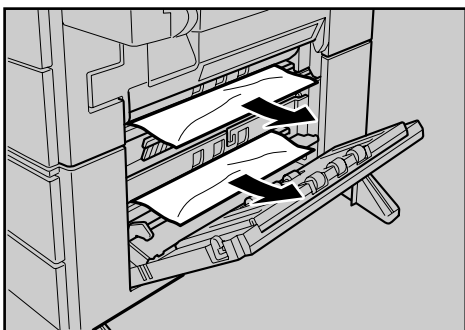
AQV066S

1500 枚増設トレイユニットを装着している場合は、レバーを引いて (①)、プリンター本体から 1500 枚増設トレイユニットを一時的に分離させます (②)。



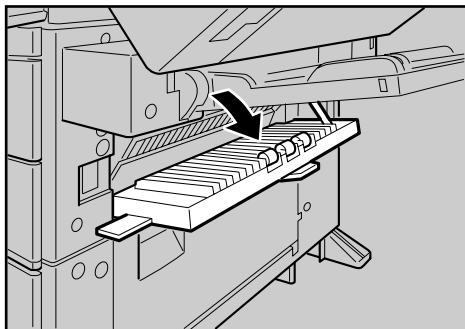
AQV053S

6 つまった用紙を取り除きます。



AQV067S

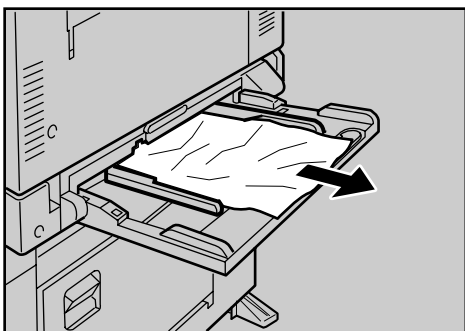
取り除いたら右下カバーを閉めます。

7 右カバーを開け、詰まった用紙を取り除きます。

AQV063S

1500 枚増設トレイユニット（オプション）を取り付けているときは、右カバーは取り外されています。

取り除いたら右カバーを閉めます。

8 手差しトレイでつまっている場合は、用紙を手前を引き、用紙を取り除きます。

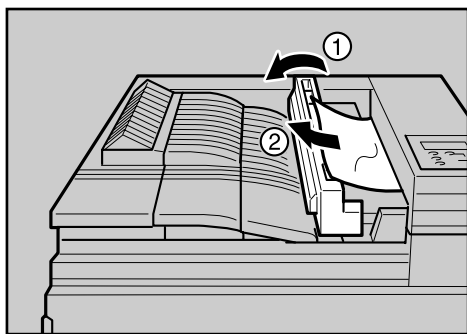
AQV135S

9 右上カバー、両面ユニット、手差しトレイを閉めます。

「ヨウシミスフィード B, C, D : ホンタイナイブ」の場合

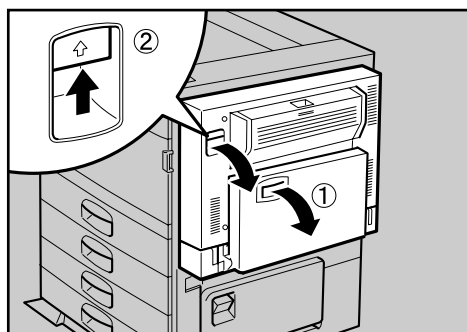
「ヨウシミスフィード B, C, D : ホンタイナイブ」が表示されたときの対処について説明します。本体内部の用紙を取り除いてください。

- 1** 排紙中継ユニットの中継部のカバーを開け、用紙を取り除きます。



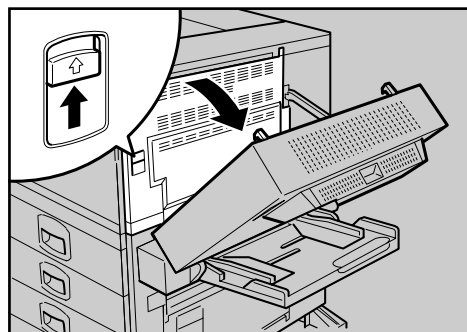
AQV123S

- 2** 手差しトレイを開け (①)、本体右側面のレバーを上げて (②)、両面ユニットを開けます。



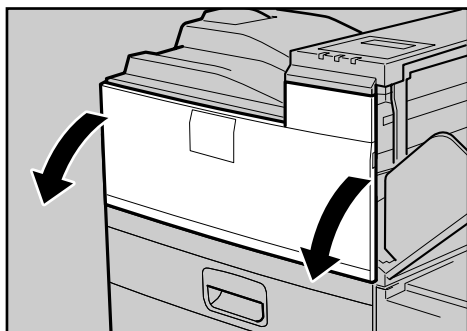
AQU065S

- 3** レバーを上げ、右上カバーを開けます。



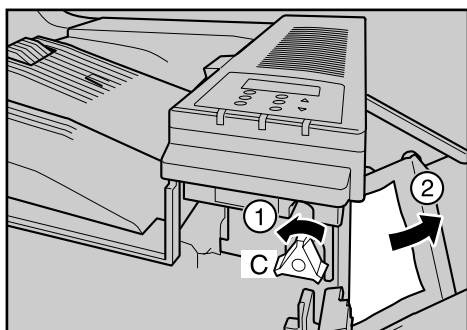
AQU066S

4 前カバーを開けます。



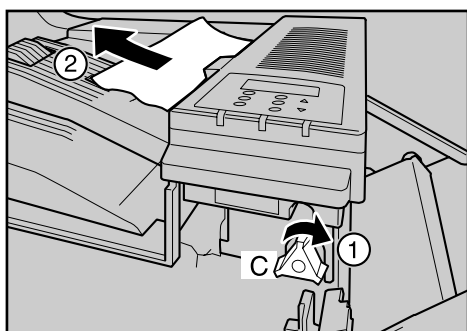
AQU400S

5 「C」のノブ（青色）を反時計回りに回して（①）、用紙を取り除きます（②）。 右上カバー内部に用紙が出てきます。



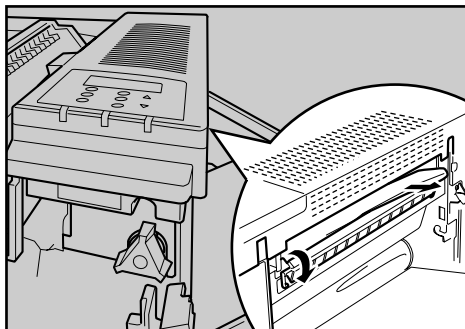
AQV117S

6 「C」ノブ（青色）を時計回りに回して（①）、用紙を取り除きます（②）。 本体排紙トレイ側に用紙が出てきます。



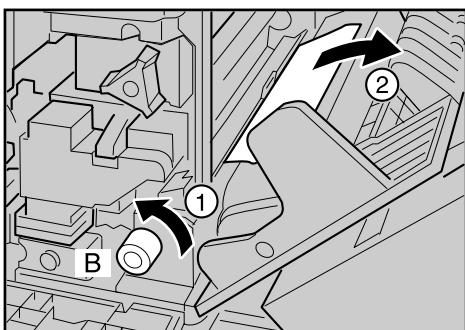
AQV115S

- 7** 本体側から用紙が取り除けないときは、右側方向に取り除きます。



AQV121S

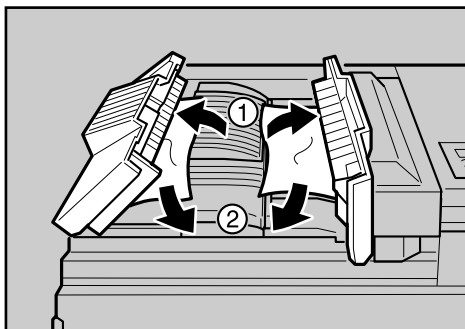
- 8** 「B」のノブ（青色）を矢印方向に回し、右上カバーを開けた内部に出てくる用紙を取り除きます。



AQV120S

- 9** 排紙中継ユニットの中継部のカバー、右上カバー、両面ユニット、手差しトレイ、前カバーの順にカバーを閉めます。

- 10** 排紙中継ユニットのカバー（右）、（左）を開け、用紙を取り除きます。



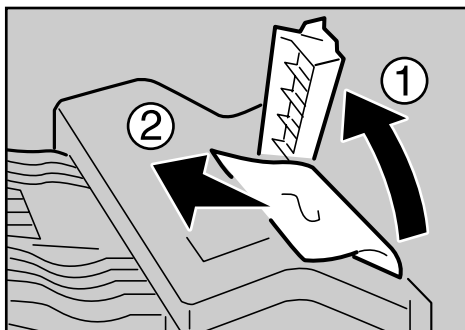
AQV124S

- 11** 排紙中継ユニットのカバー（右）、（左）を閉めます。

「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」の場合

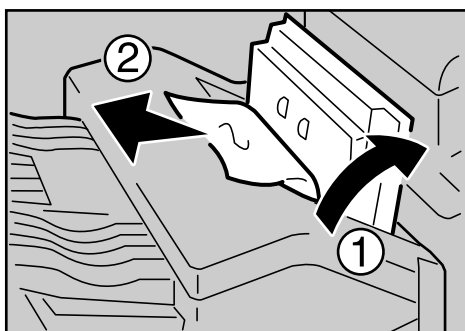
「ヨウシミスフィード R：フィニッシャー」が表示されたときの対処について説明します。
フィニッシャー内部の用紙を取り除いてください。

- 1** フィニッシャー上カバー（右）を開けて（①）、つまった用紙を取り除きます（②）。



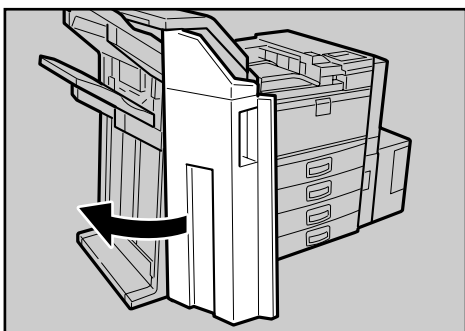
AQV577S

- 2** 取り除けないときは、上カバー（左）を開けて（①）、つまった用紙を取り除きます（②）。



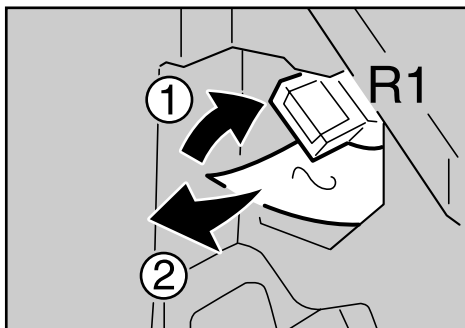
AQV578S

- 3** フィニッシャーの前カバーを開けます。



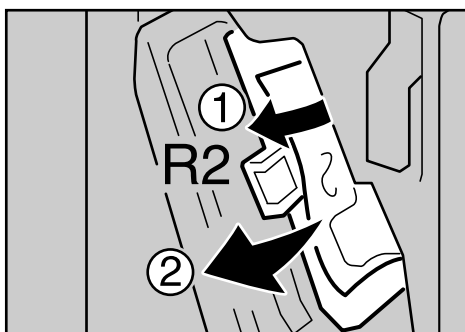
AQU118S

- 4** 「R1」のレバー（青色）を持ち上げたまま（①）、つまった用紙を取り除きます（②）。



AQV580S

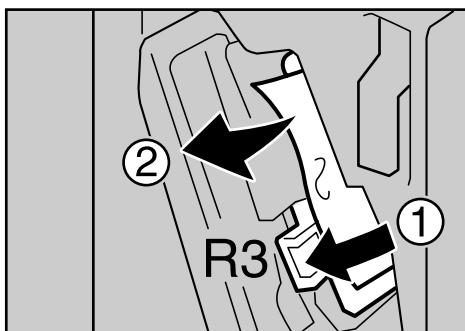
- 5** 取り除けないときは、「R2」のレバー（青色）を下げ（①）、つまった用紙を取り除きます（②）。



AQV581S

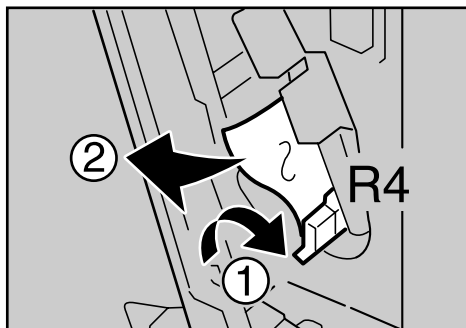
9

- 6** 取り除けないときは、「R3」のレバー（青色）を下げ、つまった用紙を取り除きます（②）。



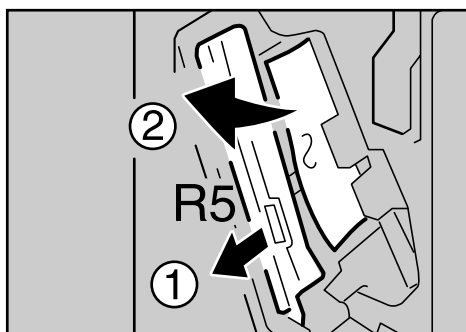
AQV582S

- 7** 「R4」のレバー（青色）を右側に倒し（①）、つまった用紙を取り除きます（②）。



AQV583S

- 8** 「R5」のレバー（青色）を手前にスライドさせ（①）、つまった用紙を取り除きます（②）。



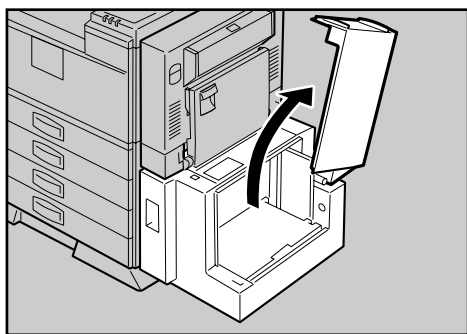
AQV584S

- 9** 「R1」～「R5」のレバーを元に戻し、フィニッシャーの前カバーを閉めます。

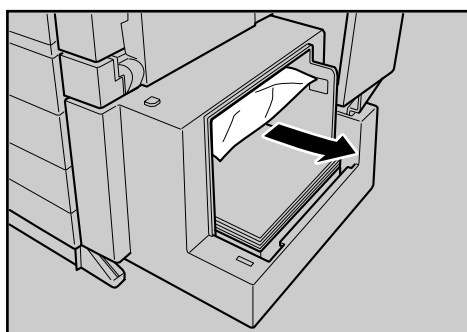
「ヨウシミスフィード U:LCT」の場合

「ヨウシミスフィード U:LCT」が表示されたときの対処について説明します。1500 枚増設トレイユニット内部の用紙を取り除いてください。

- 1 1500 枚増設トレイユニットの上カバーを開けます。

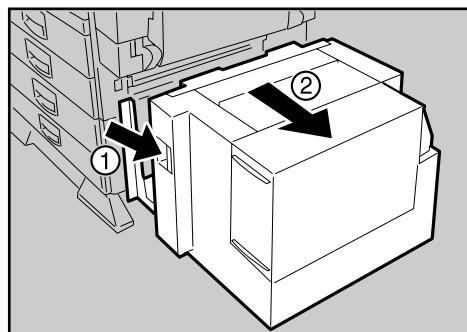


- 2 つまった用紙を取り除きます。

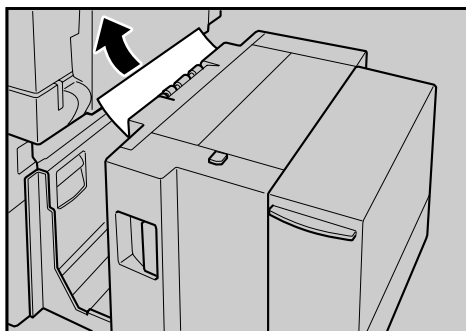


- 3 取り除けないときは、1500 枚増設トレイユニットの上カバーを閉めてから、連結部を延ばします。

レバーを引いて (①)、プリンター本体から 1500 枚増設トレイユニットを一時的に分離させます (②)。

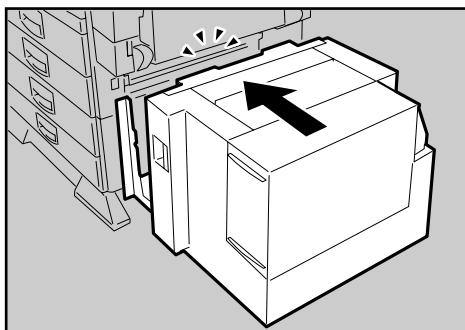


4 連結部側から詰まった用紙を取り除きます。



AQV069S

5 1500 枚増設トレイユニットをスライドさせてプリンター本体と結合させます。



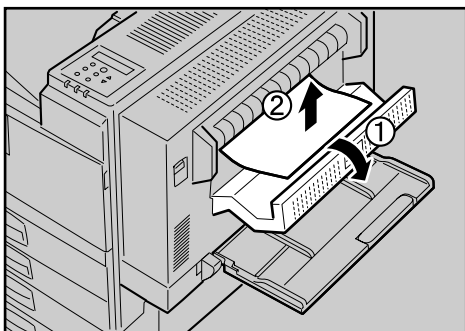
AQV052S

「ヨウシミスフィードZ: リョウメニューユニット」の場合

「ヨウシミスフィードZ: リョウメニューユニット」が表示されたときの対処について説明します。
両面ユニット内部の用紙を取り除いてください。

1 手差しトレイを開けます。

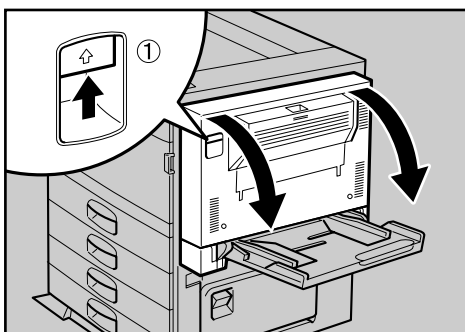
2 両面ユニットカバーを開け (①)、つまった用紙を取り除きます (②)。



AQU105S

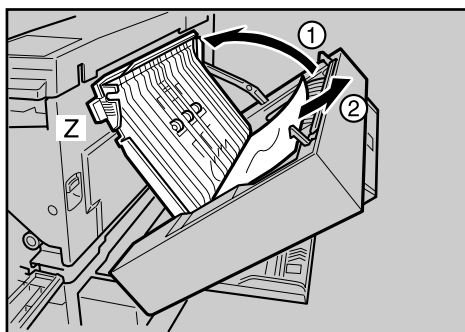
3 両面ユニットカバーを閉めます。

4 取り除けないときは、本体右側面のレバーを上げて、両面ユニットを開けます。



AQV146S

5 「Z」のパネルをプリンター側に倒し、つまった用紙を取り除きます。



AQV157S

6 「Z」のパネルを元に戻し、両面ユニットを閉めます。

7 手差しトレイを閉めます。

10. 付録

本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

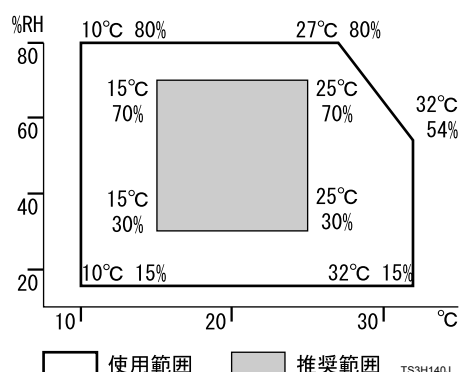
保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- ・ 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。



- ・ 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- ・ プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- ・ 前カバーを開けたままにしないでください。
- ・ 印刷中に前カバーや手差しトレイを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- ・ 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- ・ クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- ・ 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- ・ 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- ・ 電源を入れたままで 1000 枚給紙テーブル、1500 枚増設トレイユニット、3000 枚フィニッシャーを取り外さないでください。故障の原因になります。
- ・ 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。

- ・トナー等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナー、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。
- ・本機は、月間印刷ページ数が 50,000 ページ以下（A4□の場合）、1 日の通電時間の合計が 8 時間程度の条件で、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 200,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 3,000,000 ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

保守契約

- ・保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
- ・保守契約されると次のようなメリットがあります。
 - ・定期点検を行い、品質の維持を図ります。
 - ・計画的に経費の運用ができます。
 - ・万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
 - ・カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
- ・保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
- ・保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

移動

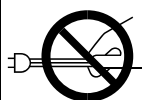
⚠ 注意



- ・プリンター本体は約 64kg あります。
- ・機械を移動させるときは、前面と背面にある取っ手を 2 人以上で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
- ・長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。



- ・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

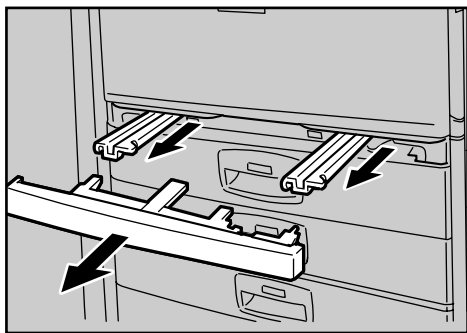


- ・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

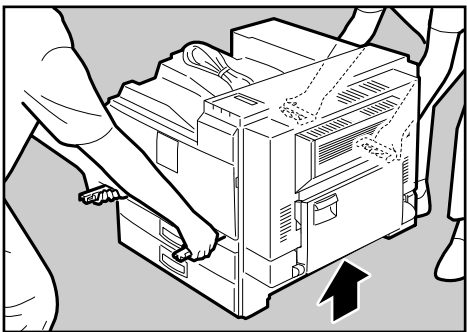
近くに移動する

- 1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 インターフェースケーブルを取り外します。
- 3 オプションの 3000 枚フィニッシャーや 1500 枚増設トレイユニットを取り付けている場合は取り外します。
- 4 プリンター本体の各カバー、手差しトレイがきちんとしてまっていることを確認します。
- 5 取っ手カバーを取り外して本機から取っ手を引き出します。



AQU067S

- 6 引き出した取っ手と背面にある取っ手を 2 人以上で持ち、本機を水平を保ちながら静かに移動します。



AQU007S

移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
机上のプリンターを移動する際は、引きずらないで必ず持ち上げて移動してください。

プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

★重要

- ・ケーブル類はすべて取り外します。
- ・トナーはプリンター内部を汚すおそれがありますので、本機から取り外してください。詳しくは、「トナーを交換する」を参照してください。
- ・オペレーターコールライトを本機に接続している場合は、サービス実施店に連絡してください。
- ・精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

📖参照

- ・P131 「トナーを交換する」

廃棄

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。

消耗品一覧

トナー

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO トナー タイプ 920	636381	1 個	約 30,000 ページ

↓ 補足

- ・「印刷可能ページ数」は、A4□ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。トナーは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・トナー（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。

メンテナンスキット

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO メンテナンスキット 8100A	515267	1 セット (現像ユニット)	約 80,000 ページ
IPSiO メンテナンスキット 8100B	515268	1 セット (定着ユニット、転写ユニット)	約 80,000 ページ

↓ 補足

- ・「印刷可能ページ数」は、A4□ 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- ・メンテナンスキットには、転写ユニット、現像ユニット、定着ユニットが含まれています。メンテナンスキットは、8100A と 8100B を同時に交換してください。

ステープラーの針

商品名	商品コード	販売単位	容量
リコー PPC ステープラー針 タイプ K	317284	1 ケース (カートリッジ1個 +リフィール針4個)	5,000 針 / カート リッジ

用紙

種類	商品名	サイズ	販売単位
普通紙	リコピー PPC 用紙 タイプ 6200	A4、A5、A6、 B5、レター、 リーガル	1 ケース (250 枚×10 パック)
	リコピー PPC 用紙 タイプ 6000	A4、B5	1 ケース (500 枚×5 パック)
カラー紙	リコピー PPC 用紙 タイプ CP (ピンク) タイプ CB (ブルー) タイプ CY (イエロー) タイプ CG (グリーン)	A4、B5	1 ケース (250 枚×10 パック)
第二原図用紙	リコピー PPC 用紙 タイプ TE	A4、B5	1 ケース (200 枚×10 パック)
再生紙	リサイクルペーパー マイリサイクルペーパー 100	A4、B5	1 ケース (500 枚×5 パック)
ラベル紙	リコピー PPC 用紙 タイプ SA	A4	1 パック (100 枚入り)
OHP フィルム	タイプ PPC-E	A4	1 パック (50 枚入り)

関連商品一覧

外部オプション

◆ 1000 枚給紙テーブル 8100 (商品コード : 515189)

最大 550 枚の用紙をセットできる給紙トレイを 2 段増やすことができます。標準装備の給紙トレイ、手差しトレイと合わせると、2,250 枚の用紙を一度にセットすることができます。

◆ 1500 枚増設トレイ 8100 (商品コード : 515198)

A4、Letter サイズの用紙を最大 1500 枚セットできます。標準装備の給紙トレイ、手差しトレイ、1000 枚給紙テーブルと合わせると、最大 3,750 枚の用紙を一度にセットすることができます。

◆ 3000 枚フィニッシャー 8100 (商品コード : 515190)

シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 2 穴パンチなどの仕上げが可能になります。また、ジョブごとに排紙トレイがシフトする、ジョブ仕分け機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

◆ 3000 枚一穴対応フィニッシャー 8100 (商品コード : 515191)

シフトソートなどの仕分け印刷、ステープルや 1 穴パンチなどの仕上げが可能になります。また、ジョブごとに排紙トレイがシフトする、ジョブ仕分け機能にも対応しています。排紙量は最大 3,000 枚です。

◆ 排紙中継ユニット 8100 (商品コード : 515192)

フィニッシャーと本体排紙トレイへの排紙先を仕分けるユニットです。3000 枚フィニッシャーまたはを 3000 枚一穴対応フィニッシャーを取り付けるときに必要なユニットです。

◆ オペレーターコールライト 9100 (商品コード : 515146)

紙づまりや用紙の補給など、印刷中にエラーが起これと、ブザー音とランプの点灯 / 点滅で警告を発するユニットです。

内部オプション

◆ 不定形サイズ対応キット 8100 (商品コード : 515301)

不定形サイズの用紙を給紙トレイにセットするときに必要なユニットです。セットする用紙サイズに合わせてエンドフェンスを調整します。

SDRAM モジュール

SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

◆ SDRAM モジュール VI 128MB (商品コード：515167)

メモリー容量は 128M バイトです。

◆ SDRAM モジュール VI 256MB (商品コード：515168)

メモリー容量は 256M バイトです。

拡張エミュレーションカード

◆ IPSiO エミュレーションカード タイプ 8100 (商品コード：515194)

R98、R16、R55、RPDL、RTIFF が含まれたマルチエミュレーションカードです。

◆ IPSiO マルチエミュレーションカード タイプ 8100 (商品コード：515195)

R98、R16、R55、RPDL、RTIFF、RPGL/2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

◆ IPSiO PS3 カード タイプ 8100 (商品コード：515196)

本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。

Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。

IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ 8100 の機能が含まれています。

◆ IPSiO PDF ダイレクトプリントカード タイプ 8100 (商品コード：515197)

PDF ダイレクトプリントを実現するカードです。

◆ BMLinkS カード タイプ F (商品コード：515158)

本機を BMLinkS 対応プリンターにできます。

拡張ボード

◆ 1Giga イーサネットボード タイプ B (商品コード：515146)

1000Mbps (1Gbit/sec) という高速なネットワーク環境に接続して印刷することができます。1000BASE-T、100BASE-TX、10BASE-T のインターフェースに対応しています。

◆ 拡張無線 LAN ボード タイプ I (商品コード：515220)

IEEE 802.11b インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。

◆ 拡張 1284 ボード タイプ A (商品コード：509397)

パラレル接続を拡張するボードです。

◆ アカウント拡張モジュール タイプ G (商品コード：515166)

統計情報として、ユーザーコード、印刷枚数合計、白黒印刷枚数合計などのデータを蓄積するモジュールです。

拡張 HDD

◆ 拡張 HDD タイプ G (商品コード：515193)

フォントやフォームの登録、ソート出力、試し印刷、機密印刷などの応用的な機能を利用できます。

セキュリティカード

◆ IPSiO セキュリティカード タイプ A (商品コード：515154)

HDDに残っているデータを上書き消去するオプションです。

保存用カード

◆ IPSiO 保存用カード タイプ A (商品コード：515219)

暗号化通信を行う際に使用するオプションです。本機に拡張 HDD が装着されている場合は不要になります。

インターフェースケーブル

◆ LP インターフェースケーブル タイプ 1B (商品コード：307273)

NEC PC-9800 シリーズ 双方向通信対応 2.5m

◆ LP インターフェースケーブル タイプ 4B (商品コード：307274)

IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ 双方向通信対応 2.5m

◆ LP インターフェースケーブル タイプ 4S (商品コード：307470)

IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC-98NX シリーズ 双方向通信対応 1.5m

◆ USB2.0 プリンターケーブル (商品コード：509600)

USB プリンターケーブル 2.5m

仕様

本体

IPSiO SP 8100	
現像方式	レーザービーム走査+乾式2成分電子写真方式（クラス1レーザ機器）
レーザー規格	レーザークラス1
ファーストプリント	6秒 ^{*1} （A4□：給紙トレイ1から給紙した場合） ^{*1} 本機がしばらく使われていない状態の場合、1ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
連続プリント速度	45ページ/分（A4□）
解像度	600×600dpi、400×400dpi、
用紙サイズ	給紙トレイ： <ul style="list-style-type: none"> 定型サイズ：A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、11×17□、Legal（8¹/₂×14）□、Letter（8¹/₂×11）□、5¹/₂×8¹/₂□ 不定形サイズ：幅148～297mm、長さ180～400mm 手差しトレイ： <ul style="list-style-type: none"> 定型サイズ：A3□、B4□、A4□、B5□、A5□、B6□、A6□、11×17□、Legal（8¹/₂×14）□、Letter（8¹/₂×11）□、5¹/₂×8¹/₂□、郵便はがき□ 不定形サイズ：幅100～297mm、長さ148～600mm ※長尺紙の画像印刷保証範囲は、給紙方向に対して長さ600mmまでです。詳しくは、P109「印刷範囲」を参照してください。
用紙種類	普通紙（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200、乾式 PPC 用紙 マイペーパー） 再生紙（マイリサイクルペーパー 100） カラー紙（リコピー PPC 用紙 タイプ CP80、CB80、CY80、CG80） 第二原図用紙（リコピー PPC 用紙 タイプ TE） ラベル紙（リコピー PPC 用紙 タイプ SA） OHP フィルム（タイプ PPC-E） 郵便はがき 厚紙
給紙量	給紙トレイ：550枚×2段 手差しトレイ：50枚 （リコピー PPC 用紙 タイプ 6200 使用時）
最大給紙量	3,750枚 （1000枚給紙テーブル、1500枚増設トレイユニット装着時）

IPSiO SP 8100	
排紙量	A4 サイズ以下：500 枚 B4 サイズ以上：250 枚 (リコピー PPC 用紙 タイプ 6200 使用時)
排紙方法	裏面排紙
電源	100V、15A 以上、50/60Hz、
消費電力	動作時：1400W 以下 省エネモード時：6W 以下 電源オフ時には、電力は消費されません。
ウォーミングアップ時間	電源投入時：22 秒以下 省エネモード時：15 秒以下
形式	デスクトップタイプ
外形寸法 (幅×奥×高)	670 × 640 × 560mm
質量	約 64kg
音圧レベル	待機時：41dB (A) 以下 稼動時 (本機のみ)：62dB (A) 以下
音響パワーレベル	待機時：47dB (A) 以下 稼動時 (本機のみ)：68dB (A) 以下
CPU	RM7035C-466MHz
メモリー	標準：128M バイト 最大：512M バイト
HDD	40GB (オプション)
インターフェース	<p>本体標準</p> <ul style="list-style-type: none"> イーサネット 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10Mbps、100Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk USB 2.0 対応 OS：Windows Me/2000/XP、Windows Server 2003、Mac OS 9.x、Mac OS X 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス <p>オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> Gigabit Ethernet 1000BASE-T IEEE 1284 準拠 双方向パラレル IEEE 802.11b
ページ記述言語	RPCS、PJL、PostScript 3 (オプション)、RPDL (オプション)
エミュレーション	R55 (IBM5577)、R98 (NEC PC-PR201H)、R16 (EPSONESC/P)、RTIFF、RPGL/2、PDF、BMLinkS

IPSiO SP 8100	
搭載フォント	アウトライン：明朝 L、明朝 L プロポーショナル、ゴシック B、ゴシック B プロポーショナル、Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、Courier 4 書体、Arial 4 書体、TimesNewRoman 4 書体、Wingdings、 Century、Symbol ポストスクリプト：平成 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、 欧文 136 書体 ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、 バーコード その他：OCR-B、漢字ストローク
バーコード	JAN（標準）、JAN（短縮）、2of5（Matrix）、2of5（ITF）、CODE39、 CODE128、NW-7、UPC（標準）、UPC（短縮）、カスタマバーコード

↓ 補足

- ・本製品は JIS C6802（IEC 60825-1）「レーザー製品の安全基準」に基づき、“クラス 1 レーザー製品”に該当します。
- ・USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。
- ・USB インターフェース（標準）を使用する場合、お使いの OS が Windows Me の場合は「USB 印刷サポートドライバ」をインストールしてください。Windows Me のサポート速度は USB1.1 相当です。
- ・Macintosh では本機標準の USB ポートのみ対応しています。Mac OS 9.x のサポート速度は USB1.1 相当です。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
- ・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
- ・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

※無線 LAN ご使用の場合

本無線製品は 2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。

ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

1000 枚給紙テーブル 8100

項目	内容
用紙紙厚	60～150g/m ²
使用可能用紙サイズ	A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□、11×17□、Legal (8 ¹ / ₂ ×14)□、 Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□□、5 ¹ / ₂ ×8 ¹ / ₂ □ 不定形サイズ：幅 148～297mm、長さ 180～400mm
給紙量	550 枚×2 段（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200 使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	670×640×260mm
最大消費電力	約 50W（電源は本体から供給）
質量	約 25kg

1500 枚増設トレイ 8100

項目	内容
用紙紙厚	60～150g/m ²
使用可能用紙サイズ	A4□、Letter (8 ¹ / ₂ ×11)□
給紙量	1,500 枚（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200 使用時）
外形寸法（幅×奥×高さ）	390×500×390mm
質量	約 17kg

3000 枚フィニッシャー 8100 /

3000 枚一穴対応フィニッシャー 8100

項目	内容
フィニッシャー・シフトトレイ 1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収容可能サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、11×17□、Legal (8¹/₂×14)□、Letter (8¹/₂×11)□□、5¹/₂×8¹/₂□、郵便はがき□、往復はがき□□ ・ 収容可能枚数： 500 枚：A4□□、B5□□、A5□、Letter (8¹/₂×11)□□ 250 枚：A3□、B4□、11×17□、Legal (8¹/₂×14)□ 100 枚：A5□、5¹/₂×8¹/₂□ ・ 用紙紙厚 52～163g/m² (45～135kg)
フィニッシャー・シフトトレイ 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収容可能サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、B6□、A6□、11×17□、Legal (8¹/₂×14)□、Letter (8¹/₂×11)□□、5¹/₂×8¹/₂□、郵便はがき□、往復はがき□□ ・ 収容可能枚数： ステープルなし： 3,000 枚：A4□ 2,200 枚：Letter (8¹/₂×11)□ 750 枚：A3□、B4□、A4□、B5□□、11×17□、Legal (8¹/₂×14)□、Letter (8¹/₂×11)□ 500 枚：A5□ 100 枚：A5□、5¹/₂×8¹/₂□ ステープルあり： 1,500 枚：A4□、Letter (8¹/₂×11)□ 750 枚：A3□、B4□、A4□、B5□□、11×17□、Legal (8¹/₂×14)□、Letter (8¹/₂×11)□ ・ 用紙紙厚 52～163g/m² (45～135kg)
ステープル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可能サイズ： A3□、B4□、A4□□、B5□□、11×17□、Legal (8¹/₂×14)□、Letter (8¹/₂×11)□□ ・ 可能枚数： 2～50 枚：A4□□、B5□□、Letter (8¹/₂×11)□□ 2～30 枚：A3□、B4□、11×17□、Legal (8¹/₂×14)□ ・ 用紙紙厚 64～90g/m² (55～77kg) ・ ステープル位置 奥、奥斜め、手前、2 箇所

項目	内容
パンチ	<ul style="list-style-type: none"> ・可能サイズ： 2 穴：A3□、B4□、A4□□、B5□□、A5□□、11×17□、Legal (8¹/₂×14) □、Letter (8¹/₂×11)□□、5¹/₂×8¹/₂□ 1 穴：A4□ ・用紙紙厚 2 穴：52～163g/m² (45～135kg) 1 穴：52～90g/m² (45～77kg) ・位置 3000 枚フィニッシャー：2 穴 3000 枚一穴対応フィニッシャー：1 穴
最大消費電力	約 60W（電源は本体から供給）
外形寸法（幅×奥×高さ）	3000 枚フィニッシャー 8100：680×620×1,030mm 3000 枚一穴対応フィニッシャー 8100：680×620×1,050mm
質量	3000 枚フィニッシャー 8100：約 58kg 3000 枚一穴対応フィニッシャー 8100：約 57kg

用紙枚数は、リコピー PPC 用紙 タイプ 6200 使用時のものです。

1Giga イーサネットボード タイプ B

項目	内容
インターフェース	イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T） USB 2.0
データ転送速度	イーサネット：10Mbps、100Mbps、1000Mbps USB：480Mbps、12Mbps
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk
ケーブルの長さ	イーサネット：100m USB：5m

↓ 補足

- ・ USB インターフェースは Windows Me/2000/XP、Windows Server 2003、Mac OS 9.x、Mac OS X 以降に対応しています。
- ・ Windows Me の場合、「USB 印刷サポートドライバ」をインストールしてください。Windows Me のサポート速度は USB1.1 相当です。
- ・ Macintosh では本体標準の USB ポートのみ対応しています。MacOS 9.x のサポート速度は USB1.1 相当です。

拡張無線 LAN ボード タイプ I

項目	内容
適合規格	IEEE 802.11 b 準拠
対応プロトコル	TCP/IP、IPX/SPX、AppleTalk
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式単信（半二重）
データ転送速度	1Mbps、2Mbps、5.5Mbps、11Mbps
周波数範囲	2400～2497 MHz（14 ch）
セキュリティ	WPA-PSK（TKIP/AES）、WEP（64/128bit）
動作モード	アドホック（802.11 アドホック、アドホック）、インフラストラクチャー

↓ 補足

- ・拡張無線 LAN ボード（オプション）は、付属の無線 LAN カード以外での動作は保証しません。

拡張 1284 ボード タイプ A

項目	内容
対応 OS	Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003、Windows NT 4.0
通信方式	IEEE 1284 規格に対応
接続方式	IEEE 1284 規格に対応したデバイス

索引

アルファベット索引

1000 枚給紙テーブル	
17, 26, 27, 30, 99, 110, 212, 218	
1000 枚給紙テーブル用コネクタカバー ...	20
1500 枚増設トレイユニット	
26, 27, 69, 99, 121, 212, 218	
1500 枚増設トレイユニット用コネクタ ...	20
3000 枚フィニッシャー / 3000 枚一穴対応	
フィニッシャー ...	26, 27, 64, 212, 219
3000 枚フィニッシャー用コネクタ ...	20
BMLinkS カード	213
DHCP	79
IEEE 802.11b 設定	88
IPv4	79
IPv6	79
IP アドレス	79
LED の見かた	75
NetWare のフレームタイプを設定する ...	84
OHP フィルム	104
OK キー	22
SDRAM モジュール	26, 27, 45, 213
USB 接続	76
USB ポート	17, 76
WEP	92
WPA	92, 95

あ行

アカウント拡張モジュール ...	26, 27, 35, 213
厚紙	103
アラームランプ	22
安全上のご注意	4
イーサネット接続	73, 79
イーサネットポート	17, 73
移動	207
印刷位置の調整	156
印刷がはじまらないとき	174
印刷濃度の調整	154
印刷範囲	109
インターフェースケーブル	214
インターフェース設定	79
うまく印刷できないとき	177

エネルギースター	12
エラーメッセージ	159
お客様登録	16
オプションの構成	25
オプションの取り付け	25, 26, 27
オプションリスト	25, 212
オペレーターコールライト ...	27, 173, 212
オペレーターコールライトが	
点灯 / 点滅したとき	173
思いどおりに印刷できないとき	177
オンラインランプ / オンラインキー ...	22

か行

拡張 1284 ボード ...	26, 27, 55, 78, 213, 221
拡張 HDD	26, 27, 39, 214
拡張インターフェースボード取り付け部 ...	17
拡張エミュレーションカード ...	26, 27, 58, 213
拡張カード用スロット	17
拡張ギガビットイーサネットボード	
26, 27, 49, 73, 76, 213, 220	
拡張無線 LAN ボード	
26, 27, 52, 88, 213, 221	
各部の名称とはたらき ...	17, 20, 21, 22
紙づまりの対処	189
紙づまりの対処 /	
ヨウシミスフィード A, Y	190
紙づまりの対処 /	
ヨウシミスフィード B, C, D	194
紙づまりの対処 /	
ヨウシミスフィード R	197
紙づまりの対処 /	
ヨウシミスフィード U	200
紙づまりの対処 /	
ヨウシミスフィード Z	202
画面	22
関連商品一覧	212
給紙トレイ	17, 99, 110
きれいに印刷できないとき	177
警告、注意のラベル位置について ...	10
現像ユニット	21, 144
困ったときには	159
コントローラーボード	17

さ行

海外向けサイズの用紙のセット	113
仕様	215
省エネルギー	12
使用上のお願い	205
使用説明書について	13
使用説明書のインストール	15
使用できない用紙	108
使用できる用紙の種類とサイズ	99
消耗品一覧	210
消耗品の交換	131
ジョブリセットキー	22
スクロールキー	22
ステープラーの針	211
ステープラーの針がつまったとき	183
ステープラーの針の補給	136
清掃	153
セキュリティー方式	92, 95
セキュリティーカード	214
全体	17
選択キー	22
専用ねじ回しの使い方	29
操作部	17, 22
操作部にメッセージが表示されたとき	159
その他のトラブルシューティング	181

た行

調整	154
調整シート	156
通信速度を設定する	86
定形サイズの用紙のセット	110
定着ユニット	21, 148
低電力機能	12
データインランプ	22
手差しトレイ	20, 99, 123
電源ケーブル	20, 153
電源スイッチ	17
電源ランプ	22
転写ユニット	21, 141
特殊紙	105
トナー	210, 131
トナー固定レバー	21
トナーの交換	131
トナーホルダー	21

な行

内部	21
ねじ回し	29
ネットワーク設定	79

は行

廃棄	209
排気口	20
排紙中継ユニット	26, 27, 60, 212
背面	20
パソコンとの接続	73
パラレルケーブルで接続する	78
パンチくずがいっぱいになったとき	186
普通紙	103
不定形サイズ対応キット	114, 212
不定形サイズの用紙のセット	114, 126
付録	205
保管	102
保守・運用について	205
保守契約	206
保存用カード	26, 27, 58, 214
本体排紙トレイ	17
本体排紙トレイガイドについて	19

ま行

マークについて	14
前カバー	17
右上カバー	21
右カバー	20
右下カバー	20
無線 LAN	52, 88
無線 LAN のセキュリティー方式の設定	92
メニューキー	22
メモリー	26, 213
メモリーの取り付け	45
メンテナンスキット	210
メンテナンスキットの交換	139
戻るキー	22

や行

有効プロトコル	79
郵便はがき	105
用紙	211
用紙がつまったとき	189
用紙に関する注意	102
用紙の種類ごとの注意	103
用紙の種類とサイズ	99
用紙の種類の設定	119, 128
用紙のセット	99, 102, 110
用紙のセット /	
1000 枚給紙テーブル	110
用紙のセット /	
1500 枚増設トレイユニット	121
用紙のセット / 給紙トレイ	110
用紙のセット / 手差しトレイ	123
用紙の保管	102
ヨウシミスフィード A,Y	190
ヨウシミスフィード Z	202
ヨウシミスフィード B, C, D	194
ヨウシミスフィード R	197
ヨウシミスフィード U	200

ら行

ラベル紙	105
両面ユニット	20
両面ユニットカバー	20
レターヘッド付き用紙	104

商標

- AppleTalk、Macintosh、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、MS-DOS は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Bluetooth 商標は、Bluetooth SIG Inc. 所有の商標であり、ライセンスの下で株式会社リコーが使用しています。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

- * Windows® 95 の製品名は、Microsoft® Windows® 95 です。
- * Windows® 98 の製品名は、Microsoft® Windows® 98 です。
- * Windows® Me の製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition (Windows Me) です。
- * Windows® 2000 の製品名は以下のとおりです
Microsoft® Windows® 2000 Professional
Microsoft® Windows® 2000 Server
Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- * Windows XP の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows® XP Home Edition
Microsoft® Windows® XP Professional
- * Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition
Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition
Microsoft® Windows Server™ 2003 Web Edition
- * Windows NT® 4.0 の製品名は以下のとおりです。
Microsoft® Windows NT® Server 4.0
Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

平成書体は、(財) 日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。他のフォントと同様、フォントとして無断複製することは禁止されています。

BMLinkS について

- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 (Japan Business Machine and Information System Industries Association<JBMA>) が推進しているオフィス機器インターフェイスです。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS 認証を受けています。
- BMLinkS 標準仕様バージョンについては、BMLinkS のインストールガイドを参照してください。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS プリントサービスを実装しています。

★重要

- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とおお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社 リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/>

消耗品に関するお問い合わせ

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文はお買い上げの販売店にご連絡ください。


故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスのお問い合わせは最寄りのサービス実施店にご連絡ください。修理については、修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。

転居の際は、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介します。

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせは、「リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル」にご連絡ください。

コールはイプシオ
 **0120-56-1240**
FAX 0120-479-417

- 受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）
- ※対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音をさせていただいております。

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。

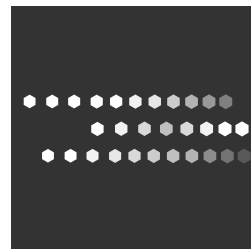
- インターネット / リコーホームページ：<http://www.ricoh.co.jp/>

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。この説明書は再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

Printed in China

JA 2006年3月 G147-8506



IPSiO sp8100
ハードウェアガイド



G1478506